取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

日立電気洗濯乾燥機

形 名

BW-DV8E

日立洗濯乾燥機 ビートウォッシュ

このたびは日立電気洗濯乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、据付説明書・洗濯乾燥機設置時のチェックシート・保証書とともに大切に保存してください。

はじめに

まったく新しい洗浄力と乾燥力

ビートウィング
日立が理想的なかくはん翼の形を独自に開発して、
はじめての洗浄・乾燥方式を実現しました。

押して、たたいて、もみ洗う

節水ビート洗浄
高濃度洗剤液の力とビートウィングだからできる3つの新洗浄方式。

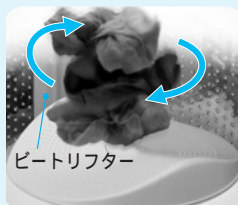
下から押し上げて**押し洗い**

上から落として**たたき洗い**

衣類を上下させて**もみ洗い**

素早く、ふんわり、たっぷり乾く

速乾ビート乾燥
水分をしっかり飛ばす高速回転とビートウィングの表面をすべらせながら布を舞い上げて乾かす新乾燥方式。

衣類を**舞い上げる**

ビートリフターで
浮かせて**反転させる**

衣類を**入れ替える**
(温風が衣類の間を通ってすみずみまで乾かす)

循環方式だから節水

洗濯水量6割カット（8年前に比べて）
高濃度洗剤液を循環させて洗う新方式で、大幅な節水を実現。

８０Lのワイド槽(洗濯・脱水槽)

最大7kgの大容量乾燥
ワイド槽で大容量乾燥を実現。たくさんの衣類を一度に乾かせ、電気代もお得です。

使いやすさを追求したデザイン

出し入れしやすいワイド投入口
操作パネルとふたを一体化して、衣類の投入口を更に拡大。
洗濯・脱水槽の底に手が届きやすい浅底設計
投入口を使いやすい高さに設定し、浅い洗濯・脱水槽を採用。衣類をラクに取り出せます。

「ビートウォッシュ」と「うず巻式洗濯機」の違い

ビートウォッシュとうず巻式洗濯機では洗いかたに以下のような違いがあります。

ここでは「標準」コースで8kg洗いの動きを例にして説明します。

洗い

ビートウォッシュ(BW-DV8E)

節水ビート洗浄

高濃度洗剤液

ビートウィング
(かくはん翼)

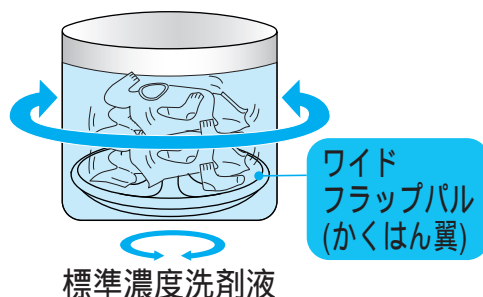
循環ポンプ

約2倍濃度洗剤液

節水ビート洗浄は「ビートウィング(かくはん翼)」で衣類を上下に振動させながら、高濃度洗剤液を循環ポンプでふりかけて洗うため、水量は少なくてすみます。

※水量が多いと衣類が浮いて上下に振動させることができなくなるため、手動での水位設定はできません。ただし、衣類によっては従来のように水量を多くして洗うコースもあります。

うず巻式洗濯機(NW-8CX)

からまん水流

水をためて、水流とワイドフラップパル(かくはん翼)の力で洗います。

ワイドフラップパル(かくはん翼)と洗濯・脱水槽が逆回転し、均一な力で優しく洗います。

	ビートウォッシュ(BW-DV8E)	うず巻式洗濯機(NW-8CX)
水量	31L	62L
洗剤量	49g	49g
洗剤濃度	約2倍	標準濃度

もくじ

洗乾コース

標準 手造り つけおき
念入り ナイト 速乾
ソフト 毛布 シワガード
おいそぎ ドライ 風乾燥

洗乾コース

洗濯コース

標準 手造り つけおき
念入り ナイト 速乾
ソフト 毛布 シワガード
おいそぎ ドライ 風乾燥

洗濯コース

乾燥コース

標準 手造り つけおき
念入り ナイト 速乾
ソフト 毛布 シワガード
おいそぎ ドライ 風乾燥

乾燥コース

※イラスト中の青色のランプが点灯しているコースが選べるコースです。

各コースのページに記載されている洗濯、乾燥容量は、乾燥している衣類の容量です。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⚠ 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警　告

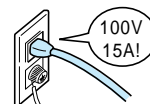
分解禁止

絶対に分解したり修理・改造しない

- 火災・感電・けがの原因になります。
- 修理は、販売店にご相談ください。

電源

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

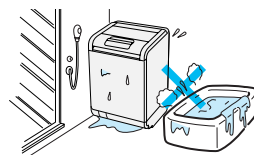
- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

アース接続

アース線は必ず取り付ける

- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

水場禁止

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない

- 感電や漏電による火災の恐れがあります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

- 感電の原因になります。

注意

傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけない

（傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない）

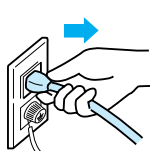
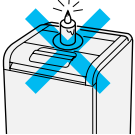
- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

清掃

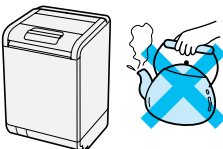
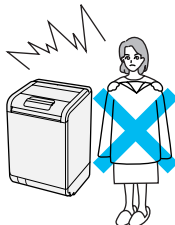
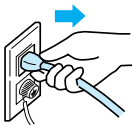
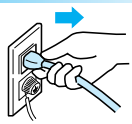
電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく

- 火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 感電やけがをすることがあります。

禁止

キャスターの付いている台や、不安定な場所に洗濯機を据え付けない

- 運転中の振動で移動したり、転倒する恐れがあります。

警告

禁止

洗い・すすぎ中の洗濯・脱水槽には手を入れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。
(洗濯・脱水槽内に手を入れる場合は、一時停止させて完全に停止してから行ってください)

禁止

洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。

禁止

引火物は絶対に洗濯・脱水槽に入れない近づけない

(灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物)

- 爆発や火災の恐れがあります。

禁止

幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、洗濯乾燥機の近くに台を置くなどしない

- 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

火気禁止

ローソク、蚊取り線香、煙草などの火気を近づけない

- 火災の恐れがあります。

禁止

お手入れするときなどでは、本体各部に直接水をかけない

- ショート・感電の原因になります。

禁止

操作部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない

- ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。

禁止

入浴中は風呂水吸水はしない

- 万一の感電を防ぐためです。

動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に必ず点検・修理を依頼する

- 感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

禁止

食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟膏剤などの付着した衣類、ズック、帽子などは洗濯後でも絶対に乾燥しない。また、スポンジの入ったものも絶対に乾燥しない

- 油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。

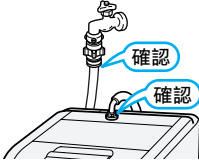
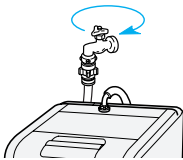
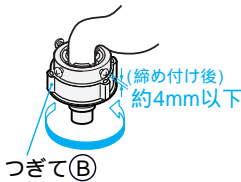
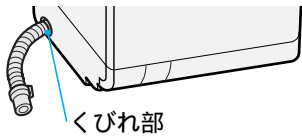
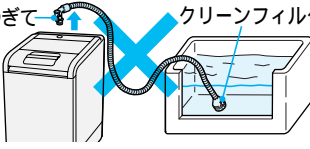
禁止

お湯取りホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない

- 爆発や火災の原因になります。

禁止

ロックされた状態のふたを無理に開けない

- ふたやロック機構が破損し、けがをしたり、洗濯・乾燥ができなくなります。

安全上のご注意(続き)

⚠ 注 意

禁止

洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しない

- プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

禁止

防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない

- 洗濯物が傷んだり、脱水中に異常振動して、けがをする恐れがあります。

― 例えば ―

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、ダウンジャケットなどや水を通しにくいふとんカバー、シーツ類、マット類など

注意

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く

- 感電やショートして発火することがあります。

長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、洗濯の「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)

- 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

ふたなどのプラスチック部品や鉄板部品に洗剤(特に液体洗剤)やソフト仕上剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐに拭きとる

- そのまま放置すると、プラスチック部品が破損し、けがをする恐れがあります。また、鉄板部品には、シミなどの「あと」が残ったり、さびたりする恐れがあります。

禁止

洗濯乾燥機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

- 変形・破損によりけがをする恐れがあります。

禁止

運転中は洗濯乾燥機の下に手足などを入れない

- 回転部があり、けがをする恐れがあります。

据え付け後や断水後の配管内の空気での水はねに注意

- 配管内の空気により、洗剤ケース部で水はねが発生する場合があります。据え付け後や給水ホースを外したあとなどは、洗剤量(目安)表示後ゆっくりと水栓をあけてください。

乾燥フィルターの水たれに注意

- 結露により濡れている場合があるので、引き出し時は下に布を置いてゆっくりと引き出してください。

禁止

衣類の異物(マッチ棒、ヘアピン、貨幣など)は取り除く(ポケットの中も忘れずに)

- 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

水漏れ

糸くずフィルターは確実に取り付けること

- 取り付けが不十分だと水漏れします。

⚠ 注　意

洗濯・乾燥前は必ず水道栓を開いて、水漏れがないか確認する

- ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

洗濯乾燥機を使用しないときは、必ず水栓を閉じておく

- 万一の水漏れを防ぐためです。

給水ホースの本体接続のユニオンナットはしっかり締め付ける

- 水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締め付けてください。

ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締め付ける

- 付属品以外のワンタッチつぎてを使用すると水漏れの原因になります。
- 長期のご使用でねじやつぎてが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。定期的に点検し、緩んでいる場合にはさらに締め付けてください。

お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、洗濯の「毛布」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない

- 水の飛びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。
- 洗乾、乾燥の各コースでは絶対に使用しないでください。

洗濯乾燥機を据え付けるときは、排水ホースのくびれた部分を本体の端に必ず合わせる

- 内部でたるんでいると、他の部品と接触し、ホースが破れて、水漏れするなど思わぬ被害を招くことがあります。

浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない

- サイホン現象によりポンプ運転が終了しても水が出っ放しになります。

クリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない

- サイホン現象により風呂水が流れ出て床面を濡らす恐れがあります。

吸水つぎて
クリーンフィルター

排水ホースに水が残っている場合は、糸くずフィルターを外さない

- 水漏れします。
  排水ホースの水を抜いてから行ってください。

乾燥中や終了直後は、外枠側面や金属部には触らない

- 高温になっている場合がありますので、十分気をつけてください。

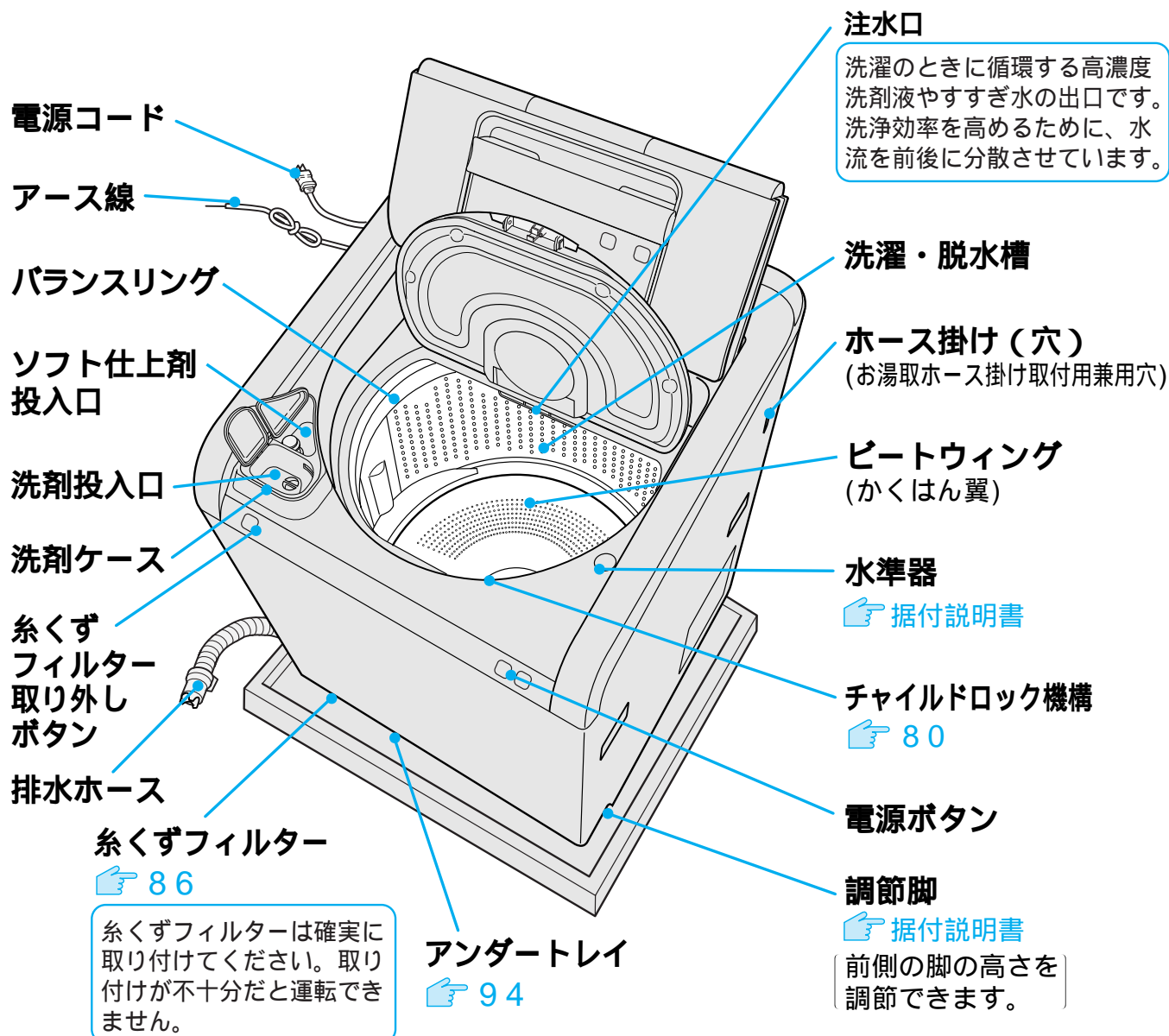
内ふたを閉めるときに衣類をはさまない

- 水漏れなど故障の原因にます。また、プラスチック部品がか破損し、けがをする恐れがあります。

給湯機からの温水は使用しない

- 乾燥運転時、温水では冷却、除湿できず、乾燥できません。

各部のなまえ

☞のあとの数字は主な説明のあるページです

電源コード

アース線

バランスリング

ソフト仕上剤
投入口

洗剤投入口

洗剤ケース

糸くず
フィルター
取り外し
ボタン

排水ホース

糸くずフィルター
☞ 86

糸くずフィルターは確実に取り付けてください。取り付けが不十分だと運転できません。

アンダートレイ
☞ 94

注水口

洗濯のときに循環する高濃度洗剤液やすすぎ水の出口です。洗浄効率を高めるために、水流を前後に分散させています。

洗濯・脱水槽

ホース掛け（穴）
(お湯取ホース掛け取付用兼用穴)

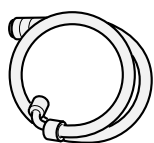
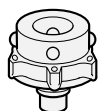
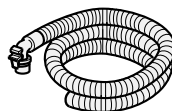
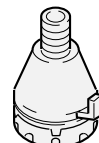
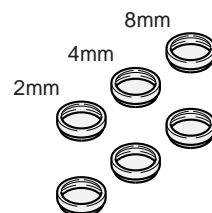
ビートウィング
(かくはん翼)

水準器
☞ 据付説明書

チャイルドロック機構
☞ 80

電源ボタン

調節脚
☞ 据付説明書

前側の脚の高さを調節できます。

給水口
☞ 90

風呂水吸水口
☞ 22、23、90

操作パネル
☞ 12、13

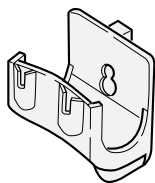
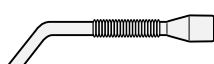
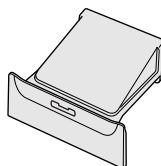
乾燥フィルター
☞ 88、89

乾燥フィルターは確実に取り付けてください。取り付けが不十分だと運転できません。

ふた

開閉時のご注意
- 手をはさまないでください。
- ミゾに指を入れないでください。
- 取っ手を持ってふたの開閉を行ってください。

内ふた

内ふたを閉める際は、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押して確実に閉めてください。故障の原因になります。

操作パネルのはたらき

洗い・すすぎ・脱水・乾燥内容表示

ランプの点灯で設定をお知らせします。

- 進行中の行程を点滅でお知らせします。

洗剤量目安表示

洗剤量はコンパクト(濃縮)粉末洗剤「アタック」を基準にしています。

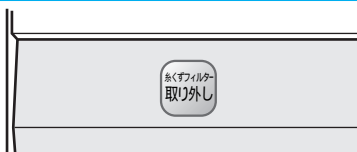
高温・乾燥フィルター・乾燥容量オーバー表示

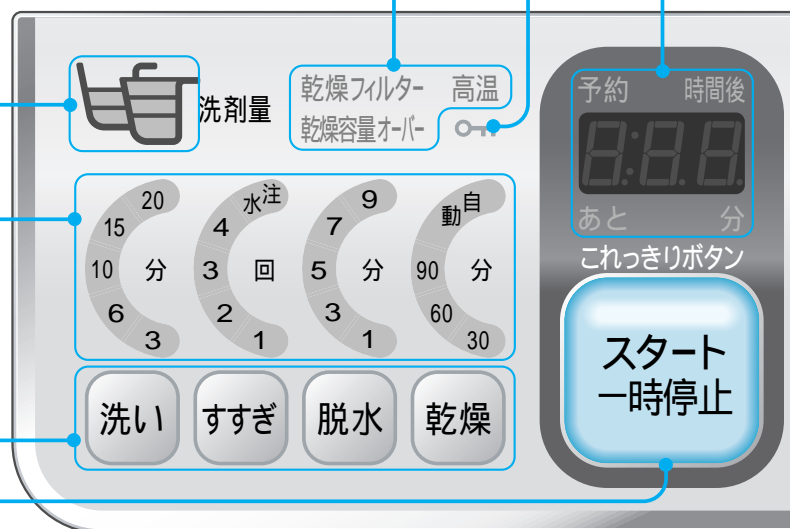
文字の点灯/点滅で注意をお知らせします。

- 洗濯・脱水槽内が高温のとき点灯または点滅します。☞71
- 乾燥フィルターが正しく装着されていない場合や、目づまりしている場合に点滅します。
- 洗乾コースの場合、乾燥容量が多すぎると、洗いの前に乾燥容量オーバーが点滅します。

チャイルドロック表示

ふたがロックされているあいだ、ランプが点灯します。 ☞80

糸くずフィルター取り外しボタン（本体正面）

糸くずフィルターを取り外すときに使用します。 ☞86

洗剤量
乾燥フィルター
高温
乾燥容量オーバー
予約
時間後
あと
分
これっきりボタン
スタート 一時停止
20 15 10 分 6 3
水注 4 3 回 2 1
9 7 5 分 3 1
自動 90 分 60 30
洗い すすぎ 脱水 乾燥

洗い・すすぎ・脱水・乾燥ボタン

洗い、すすぎ、脱水、乾燥の内容をお好みで設定するときや、設定内容を変えるときに使います。

- スタート後の変更は、一時停止して行ってください。洗いが終わると変更できません。
(変更できないコースもあります。☞77、78)

スタート/一時停止ボタン

スタートや一時停止に使います。

- 乾燥中に、一時停止を押してもふたは開きません。(乾燥運転スタート後、約30秒は洗濯・脱水槽内の温度が高くないため、一時停止で開けることができます。)

予約ボタン

予約運転をするときに使います。 ☞81

- 各1時間ごとに、洗濯を終了させることができます。
- 乾燥コースでは設定できません。
- 「ドライ」「毛布」コースでは設定できません。

お湯取ボタン

風呂の残り湯を利用してお洗濯するときに使います。 ☞22

- 洗濯の「ドライ」コースでは設定できません。
- 前回選んだ内容を記憶します。
- 水道水を利用するときは、お湯取表示のランプをすべて消してください。

ご注意

- 2つ以上のボタンを同時に押さないでください。誤動作することがあります。
- コースの「標準」、洗いの「15分」、すすぎの「ため2回」、脱水の「7分」、予約の「3時間後」、乾燥の「自動」、カビブロックの「槽乾燥」、お湯取の「洗い」を選んだときに2回続けて受け付け音がします。
ランプの基準点をお知らせするためです。
- 電源ボタン「入」を押すと、「ピピッ」という受付音がし、約1秒後に表示ランプが点灯します。
（マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです）

お願い

※電源ボタン「切」を押したあと、約5秒間（コース表示のランプが消灯するまで）は電源スイッチを受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源スイッチを押してください。

予約・残時間表示

運転スタート後に残時間を表示します。
(フタを閉めると残時間を表示します)
乾燥終了後、「ふんわりガード」中は0：00の点滅表示をします。
予約ボタンを押すと、予約時間を表示します。
洗濯コース：3～12時間後
洗乾コース：7～12時間後(コースによって異なります)
乾燥コース：予約運転できません

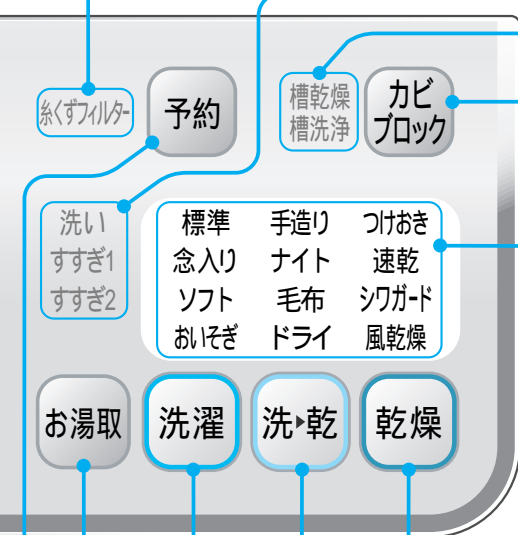
糸くずフィルター表示

糸くずフィルターが目づまりしたときや、正しくセットされていないときに点灯します。

お湯取表示

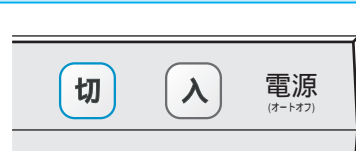
ランプの点灯で風呂の残り湯を利用する行程をお知らせします。

槽乾燥・槽洗浄表示

カビブロックボタンを押すと、ランプの点灯が移動します。

コース表示

洗濯、洗乾、乾燥ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。
ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

糸くずフィルター　予約　槽乾燥 槽洗浄　カビブロック
洗い　すすぎ1　すすぎ2
標準　手造り　つけおき
念入り　ナイト　速乾
ソフト　毛布　シワガード
おいそぎ　ドライ　風乾燥
お湯取　洗濯　洗▸乾　乾燥

電源スイッチ(本体正面)

電源の「入」「切」に使います。
- オートオフ機能
  運転が終わるとブザー(メロディ)が鳴り、電源が自動的に切れます。
  またスタートせずに放置していると10分後に自動的に切れます。☞97

洗濯コースボタン

洗濯物や汚れに応じた9種類のコースが選べます。
☞41
- 選んだコースのランプが点灯します。
- **「標準」「念入り」「ソフト」「手造り」**コースは、メモリー機能が付いており、電源を入れると前回行ったコースが表示されます。

洗▸乾コースボタン

洗濯物に応じて洗濯・乾燥を自動で行う8種類のコースが選べます。
☞25
- 標準コースから順に、選んだコースのランプが点灯します。

乾燥コースボタン

衣類に応じた5種類のコースが選べます。
☞69
- 標準コースから順に、選んだコースのランプが点灯します。

カビブロックボタン

「槽乾燥」コースまたは「槽洗浄(3時間)」コース、「槽洗浄(11時間)」コースが選べます。
☞84、85

■電源を入れたあと、3秒押し操作で設定が変わるボタン

ボタン	内容	ボタン	内容
乾燥	ふんわりガード機能を取り消せます。 27	洗濯	ほぐし脱水機能の設定／解除ができます。☞43
洗▸乾	メロディ(ブザー)音が変えられます。 80	スタート 一時停止	終了予告音を消すことができます。☞80

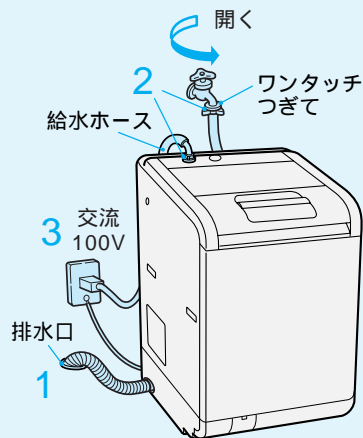
洗濯・乾燥を始める前に

洗濯乾燥機の準備

初めてのご使用

別冊の「据付説明書」にしたがい、洗濯乾燥機を確実に設置してからご使用ください。
- **乾燥フィルターを確実に取り付けてから、ご使用ください。**

ふだんの使用

1. **排水ホースの先端を排水口にしっかりと差し込む**
2. **給水ホースをつなぎ、水栓をゆっくり開く**
(乾燥コースでも水栓を開いて運転してください)
3. **電源プラグをコンセントに差し込む**
4. **掃除された糸くずフィルターを確実に取り付ける**

洗濯物の準備

ひもは結んで、ファスナーやボタンは閉める

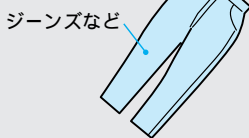
- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す

どろや砂は取り除く

衣類の異物は取り除く(ポケットの中も忘れずに)

- 衣類を傷めたり、故障の原因になります。

色落ちしやすいものは分けて洗う

- 青いジーンズがかくはん翼で擦られると色落ちする恐れがあります。

デリケートな衣類はネットに入れる

レースのついた衣類やワイヤー入りブラジャーなどは念のため市販の洗濯ネットに入れて洗ってください。
- 万一の衣類の傷付きを防ぐためです。

糸くずが気になるものはネットに入れる

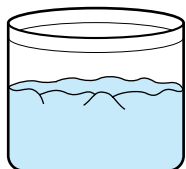
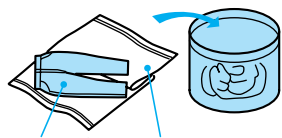
コーデュロイなどの特殊加工衣料や黒いストッキングなど糸くずの付着が気になるときは、市販の糸くず防止用「洗濯ネット」に入れて洗ってください。

しみは早めに処理しておく

しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗い洗剤などで処理をしておくとより効果的です。

洗濯、乾燥前に衣類の絵表示、素材を確認する。詳しくは 58、73

洗濯物の入れかた

洗濯物はできるだけ均一に入れる

大物や水に浮きやすいものから先に入れる

- 布の動きがよくなります。
- 水の飛び跳ね防止のためです。

ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む(脱水中のはみ出しを防ぐためです)

- 給水中に上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。
- 水の飛び跳ね防止のためです。

洗濯物が極端に少ないとき(約1.0kg以下)

- 洗濯物が極端に少ないときは乾きが足りなくなることがあります。乾いたタオルなどを一緒に入れると乾きむらが少なくなります。

洗濯量の検知と残時間表示について

洗濯量の検知について

洗濯物を入れて洗濯または洗乾コースを選び、スタートさせると、センサーが衣類の量を計測し、洗剤量(目安)を表示します。(表示するまで約30秒から1分かかります。気温が低いと長くなる場合があります。)

1 洗濯物を入れ、電源スイッチを押す。洗濯または洗乾コースを選んで、スタートボタンを押す。

水の入っていない状態で、かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量をはかります。

2 洗濯量に応じた洗剤量を表示します。

① 洗濯物の量を計測中は「 -:- - 」と表示します。
② 最初の約6秒間は洗剤カップの絵表示とあわせて「○.○」(杯)という数字を点滅表示します。
③ そのあと、「○.○」(杯)という数字は残時間表示に切り替わります。

3 洗剤を投入します。(☞ 16〜21)

- 洗剤量表示ランプが点灯しているときは、洗剤投入口に洗剤を入れます。
- 洗濯・脱水槽に水が入っているときは、洗剤は洗濯・脱水槽に直接入れてください。

残時間表示について

■パネルの表示部には、運転中残時間が表示されます。
残時間には、コースによってほぐす時間が含まれています。
(60分以上は○時間○分の表示になります。)

表示例)

1:28 → 1時間28分
56 → 56分

- 運転をスタートしたときの本体の残時間表示は目安時間です。水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件により異なります。

59分以下になると、表示部の下の「分」が点灯します。

満水時での運転について

- あらかじめバケツなどで水を入れたとき、洗いのみ高い水位での運転となります。その際、衣類の量に関係なく水位・水流は一定です。(衣類の量・質によっては、性能が保証できない場合があります。)
- スタートボタンを押したあとは、洗剤量は表示されません。すぐに洗剤ケースへの給水を開始し、残時間が表示されます。

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤の使いかた

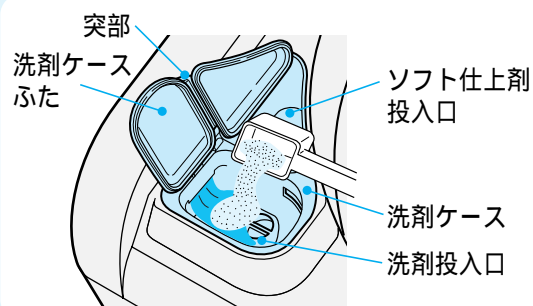
粉末合成洗剤／液体洗剤

■粉末合成洗剤／液体洗剤は、洗剤投入口に入れます。

- 給水により自動投入されます。

洗剤の入れかた

■洗剤量(目安)表示後、洗剤ケースふたを開けて、給水中(約1分間)に洗剤を入れてください。
(洗剤をすばやく溶かして、洗浄効果を十分に引き出すためです。)
給水中に洗剤を入れ忘れた場合は、一時停止ボタンを押して、洗剤ケースに洗剤を入れてください。
(本体のふたを閉めてスタートボタンを押すと、再度給水します。)

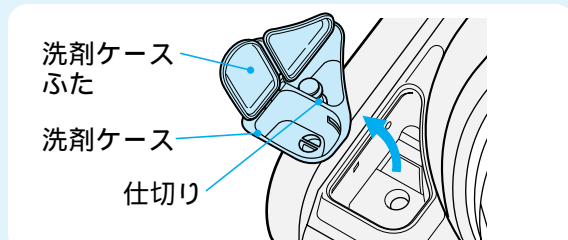
- 洗剤ケースふたを開けるときは、洗剤ケースふたの右側の突部に指をひっかけて開けてください。
- 洗剤量表示は、粉末合成洗剤（洗濯物の量1.5kgあたり20gタイプ：アタックなど）の場合で、すりきり1杯約37gの計量スプーンが基準です。（計量スプーンの大きさは、銘柄によって異なるものがあります）

お願い

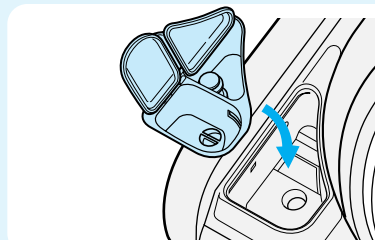
- **トップ、アリエール、ボールドの場合は、入れすぎると泡による弊害がおこりますので、4割程度減らしてください。**
- 洗剤投入口は、洗い行程中に自動的に水を流しクリーニングしますが、洗剤のこびりつきがあると、洗剤が残る場合があります。
  洗剤が残ったときは、洗剤ケースを取り外して清掃してください。☞ 86
- 乾燥終了後、洗剤投入口に糸くずがたまることがあります。たまったときは取り外して清掃してください。

ご注意

- 給水中以外のときに洗剤を入れると、洗剤が洗剤ケースに残る場合があります。
- 洗剤投入口に固まっている洗剤を入れると、洗剤が残る場合がありますので、砕いてから入れてください。
- ソフト仕上剤投入口には洗剤を入れないように注意してください。固まってしまう場合があります。
- シートタイプは洗剤投入口に入れないでください。
- 合成洗剤、液体洗剤以外は入れないでください。
- 洗剤やソフト仕上剤を入れたまま長時間放置しないでください。固まってしまう場合があります。
- 粉石けんは、洗剤投入口に入れないでください。固まってしまいます。
- 配管内の空気により、洗剤ケース部で水はねが発生する場合があります。据え付け後や排水ホースを外したあとなどは、洗剤量(目安)表示後ゆっくりと水栓を開けてください。

洗剤ケースの着脱のしかた

■洗剤ケースを取り外す

洗剤ケースふたを開け、ケース中央の仕切りをつまみ上げてください。洗剤ケースふたを持って取り外すと、破損の原因になります。

■洗剤ケースを取り付ける

洗剤ケースを取り付けたあと、洗剤ケースふたを必ずしっかり閉めてください。

ご注意

- 洗剤ケースは必ず取り付けてください。
- 洗剤ケースを確実に取り付けないと、水漏れの原因となりますのでご注意ください。
- 洗剤ケースに異物（ヘアピン、硬貨など）を入れないでください。故障の原因になります。
- 洗剤ケースふたは必ず閉めてください。

ソフト仕上剤

■お洗濯の始めにソフト仕上剤投入口にソフト仕上剤を入れてください。(濃縮タイプは2倍にうすめて入れてください(最大で60mL以下))

- 最終すすぎの前に自動投入されます。

お願い

- ソフト仕上剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。
  固まってしまう場合があります。
- ソフト仕上剤投入口に仕上剤がこびりつくことがあります。洗剤ケースを取り外して清掃してください。 ☞ 86
- 洗剤をソフト仕上剤投入口に入れないでください。
  固まってしまいます。

ご注意

- ソフト仕上剤を入れすぎないでください。入れすぎるとサイフォン現象により流れだします。
  使用量および使い方については、ソフト仕上剤の表示に従ってください。 ☞ 20、21

漂白剤

■液体漂白剤

- お洗濯の始めに洗剤を入れたあと、洗剤投入口に入れてください。
- 漂白剤は水でうすめてください。

ご注意

- 使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。 ☞ 20、21
- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。
  変色、布破れの原因になります。
- 塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。

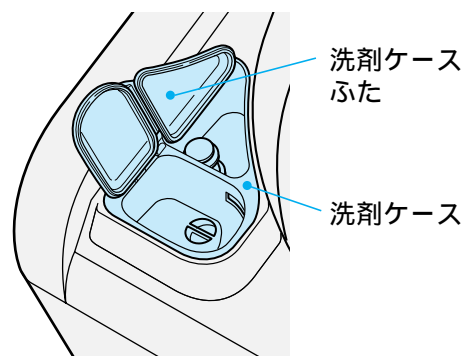
■粉末漂白剤

洗剤投入口に入れます。

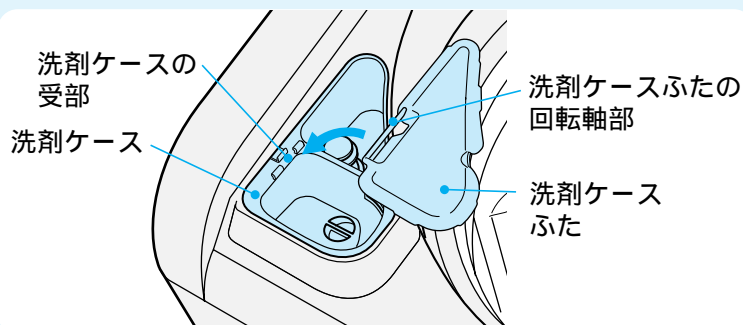
洗剤ケース取り扱い上のご注意

■洗剤ケースは、本体に確実に奥まではめ込んでご使用ください。

■洗剤ケースふたを確実に止まる位置まで閉めてから、本体のふたを閉めてください。

- 洗剤ケースふたを開けたままふたを閉めると、本体のふたが洗剤ケースふたに当たって閉まりません。無理に閉めると、洗剤ケースふたが破損したり外れる恐れがあります。
- 万一、洗剤ケースふたが外れたり、破損したまま運転すると、水漏れや乾燥運転時の蒸気漏れの原因となります。
  また、ふたを開けるときに水がたれてしまう場合があります。
- 洗剤ケースふたの開閉は、静かに行ってください。パッキンについた水滴が飛散して濡らす恐れがあります。
- 乾燥運転後の蒸気が洗剤ケースふたの内側についている場合は、露たれにご注意ください。
  洗剤ケースふたを確実に閉めないと、蒸気もれなどにより結露したり、本体に水がたれる恐れがあります。
- 乾燥運転後、蒸気による結露やほこりが付着しますが、異常ではありません。

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤の使いかた(続き)

洗剤ケース取り扱い上のご注意(続き)

- 万一、洗剤ケースふたが外れた場合には、必ず取り付けてください。

- 洗剤ケースふたの回転軸部を洗剤ケースの受部にはめ込んで、取り付けてください。

粉石けん(天然油脂)を使う

洗剤投入口には粉石けんを絶対に入れないでください。固まってしまいます。
誤って入れてしまった場合は 86

粉石けんが溶けにくいとき

1 **バケツなどに30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する。**

2 **十分かき回しながら適正量の粉石けんを少しずつ入れる。**
- 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かしたあと、洗濯・脱水槽に入れます。

3 **洗濯物を入れ、電源ボタン「入」を押して、お望みのコースを選び運転する。**

お願い・ご注意

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因になったり、乾燥後に変色したりすることがあります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 粉石けんを使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす（金属石けん）の発生を抑えることができます。

次の場合は粉石けんを使用しないでください。

- **予約運転のとき**
  洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。
- **洗乾の「毛布」コース、洗濯の「毛布」「ドライ」コースのとき(液体洗剤を使います)**
  つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯のりを使う

洗濯のりを使うとき

■洗濯のりについて

化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAC)と表示されているものに限ります。

- 上記以外の洗濯のりは、洗濯乾燥機の故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

■洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

■のり付けできる量

3.0kg以下

1. **洗濯が終わったら、のり付けしたい衣類を洗濯・脱水槽に入れる。**
2. **内ふたを閉めて電源を入れ、洗濯の「ナイト」コースを選ぶ。**
3. **洗い、脱水をセットする。** 66
   (すすぎの設定は取り消す)

   <衣類の量が3kgの場合>

洗　い	すすぎ	脱水
6分	設定なし	1分

4. **洗濯のりを直接洗濯・脱水槽に入れる。**
5. **スタートボタンを押し、ふたを閉める。**

ご注意

- **乾燥フィルターが目づまりするため、のり付けした衣類は、絶対に「乾燥」しないでください。故障の原因になります。**

のり付けしたあとは

残った洗濯のりを洗い流すため、必ず槽洗浄をしてください。

1. **電源を入れ、カビブロックボタン(カビブロック)を押し、「槽洗浄」(3時間)コースを選ぶ。**
2. **スタートボタン(スタート一時停止)を押す。**

洗　い	すすぎ	脱水	乾燥
かくはん15分→休止105分	ためすすぎ2回	1分	30分

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量について

■水量固定のため、洗剤量は布量基準としています。
（洗濯量8.0kgの場合は、「念入り」コース設定時のみ洗剤量が異なります。）

洗剤量目安表示	洗濯量(kg)	合成洗剤 コンパクトタイプ 粉末 水30Lあたり20g アタック アリエール ブルーダイヤ	粉末 水30Lあたり25g アタック漂白剤IN ニュービーズ ボールド	粉末 水30Lあたり15g トップ 部屋干しトップ	液体 水30Lあたり20mL 液体アタック アリエールジェルウォッシュ トップ浸透ジェル	液体 水30Lあたり25mL 液体ニュービーズ トップ浸透ジェル (柔軟剤入り)
(1.5)	8.0kg (念入りコース)	約56g	約69g	約42g	約46mL	約59mL
(1.3)	8.0kg 以下	約49g	約60g	約36g	約40mL	約51mL
(1.0)	5.0kg 以下	約37g	約46g	約28g	約30mL	約38mL
(0.6)	3.0kg 以下	約22g	約28g	約17g	約20mL	約26mL
(0.3)	1.0kg 以下	約11g	約14g	約8g	約10mL	約13mL

■洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

- 軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。
- 洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になったり、泡による弊害が起こる場合があります。
- シートタイプ、タブレットタイプ、キューブタイプはなるべく使用しないでください。
  使用するときは、よく溶かしてから使用してください。
- **上記以外の洗剤は使用しないでください。洗剤によっては泡による弊害(水漏れやすすぎ不足)が起こります。**
- 湿った衣類を洗濯する場合は、乾いた衣類を洗濯するよりも泡が出る場合があります。
- 表内の青文字の洗剤については、4割減らして使用してください。

4割減らした場合のカップ目安

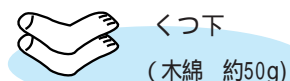
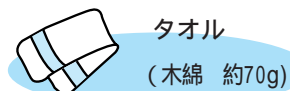
洗剤量目安表示	4割減らした場合のカップ目安
1.5杯	0.9杯
1.3杯	0.8杯
1.0杯	0.6杯
0.6杯	0.4杯
0.3杯	0.2杯

中性洗剤	粉石けん(天然油脂)	ソフト仕上剤			漂白剤
		濃縮		普通	
水30Lあたり40mL	水30Lあたり36g	水30Lあたり7mL	水30Lあたり10mL	水30Lあたり20mL	水30Lあたり40mL
エマール アクロン	そよ風	ハミング1/3 ソフランC レノア	ハミングフレア しわスッキリソフランC デイフレッシュソフラン	ハミング ソフランS	手間なしブライト ワイドハイター
約69mL	約81g	約18mL	約23mL	約46mL	約40mL
約60mL	約70g				
約50mL	約60g	約12mL	約17mL	約30mL	約30mL
約40mL	約50g				
約30mL	約40g	約5mL	約9mL	約18mL	約20mL

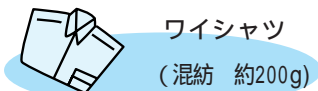
■洗濯量について

- 表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
- 通常の衣類では、洗える量は表示の7～8割が適当です。
- 「洗乾」「乾燥」コースでの定格容量は7.0kg以下です。

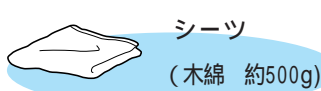
洗濯物の重さの目安

ブリーフ
(木綿 約50g)

くつ下
(木綿 約50g)

タオル
(木綿 約70g)

長袖
アンダーシャツ
(木綿 約150g)

ブラウス
(混紡 約200g)

ワイシャツ
(混紡 約200g)

バスタオル
(木綿 約300g)

パジャマ
(上・下)
(木綿 約500g)

シーツ
(木綿 約500g)

風呂水を使ってお洗濯する

■洗濯乾燥機の準備(☞ 14)をしたあと、お湯取ホースをセットします。
■お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水給水するためです。(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

お湯取ホースのセットのしかた

セット時のご注意については ☞ **据付説明書**

1 お湯取ホースを準備する

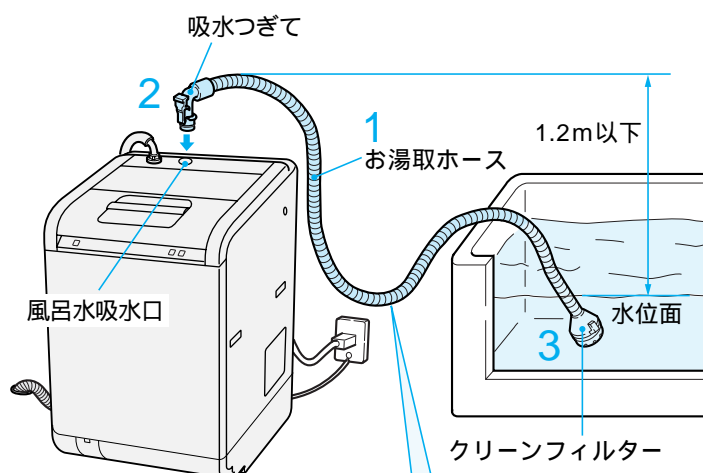
- 浴槽と洗濯乾燥機の距離に合わせてホースを切断してご使用ください。
  詳しくは ☞ **据付説明書**

2 吸水つぎてを風呂水吸水口に差し込む

- 確実に取り付けてください。
  お湯取ホースの取り付け ☞ 94

3 クリーンフィルターを浴槽の中に沈める

- クリーンフィルターが水面から浮き上がらないようにしてください。

※付属のお湯取ホースで長さが足りないときは、別売りの7mホースをご利用ください。☞ 102

風呂水吸水の設定のしかた

■お湯取ボタン [お湯取] を押し、風呂水を使う行程を設定します。
■ボタンを押すごとに設定が変わります。選んだ内容は記憶します。

		洗い	すすぎ1	すすぎ2	使用水量(標準コース)	
					水道水	風呂水
1回押す	洗い	風呂水	水道水	水道水	62L	16L
2回押す	洗い すすぎ1	風呂水	風呂水	水道水	45L	33L
3回押す	洗い すすぎ1 すすぎ2	風呂水	風呂水	風呂水	28L	50L
4回押す	「お湯取」なし	水道水	水道水	水道水	78L	―

ドライコース以外の「洗乾」「洗濯」コースで風呂水の利用ができます。

お湯取ボタンをセットし、スタートしたあとの給水動作

① 洗剤を溶かしたあと、衣類に洗剤液を浸透させます。

- この間の給水は水道水となります。

② 風呂水ポンプが風呂水を吸い上げる。

- 風呂水ポンプが運転を始めてから風呂水を吸い上げるのに約1～3分かかります。(ホース内の空気を抜くためです)
- 風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。(1分ごとに7秒間を2回まで)(自吸性能を向上させるためです)

風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったとき

風呂水ポンプ運転開始10分後に自動的に水道水に切り替わり運転を続けます。
(以降の行程もすべて水道水に切り替ります)
このときは「C10」のエラー表示でお知らせします。詳しくは ☞ 96

エラー表示が出たときは

- 一時停止し、エラーの原因を取り除いてください。(点検のしかたは ☞ 96)
- 引き続き風呂水を使う場合は、再度風呂水吸水を設定してください。
- エラー表示はそのコースが終わるまで表示しています。
- エラー表示中に一時停止→スタートするとエラー表示が消え、残時間表示になります。(ふたを閉めた状態)

お湯取ホース取扱上のお願い

■ホースを傷付けないでください。

- 浴室などのドアではさみ込まないでください。
- 無理な力をかけないでください。
- 金属部分とのこすれに注意してください。

■ホースの外しかた、収納については ☞ 94

■ご注意については ☞ 9

ご注意

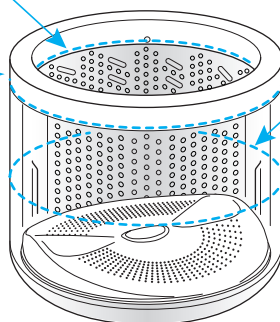
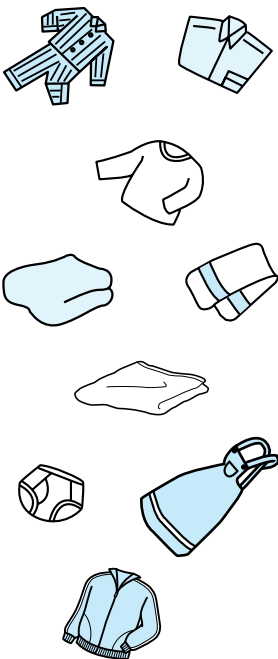
- 注水すすぎの場合、規定水位まで風呂水を吸水後、水道水を注水します。
- 洗いやすすぎの給水中に一時停止をしてお湯取ボタン お湯取 を押すと、風呂水を使う行程が変えられます。
- すすぎ3、すすぎ4の場合は、風呂水の設定はできません。
- P22に記載の風呂水使用水量は、最大使用水量です。吸い上げるまでの時間によって、少なくなる場合があります。

洗 乾 コース

洗濯 から 乾燥 まで全自動で行います。

- **この洗濯乾燥機には 8 種類の洗濯・乾燥コースがあります。次ページを目安にして洗濯・乾燥したいコースを選んでください。(イラスト中の青色のランプが点灯しているコースが選べるコースです)**
- **お湯取機能が使えます。**

乾燥衣類7.0kgの目安

バランスリングの下端までが目安です。

湿った衣類7.0kgの目安

洗濯・脱水槽の中央あたりまでが目安です。

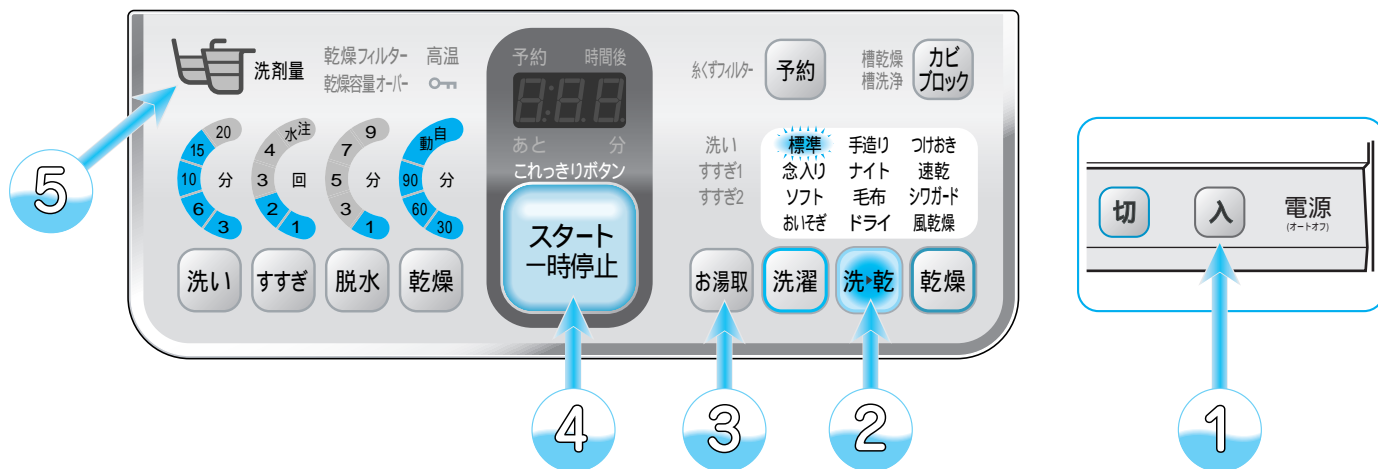
洗乾コースの選びかた

- お洗濯キャップは使用しないでください。(故障の原因になります)

衣類の種類	おすすめの全自動コース	洗濯・乾燥容量	おすすめの洗剤
一般の衣類 	**標　準** ☞26 **ふだんの洗濯・乾燥に** 洗濯物に適した内容で自動的に洗い、乾かします。	7.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
	念入り ☞28 **しみなど汚れが気になる衣類、厚物衣類の洗濯・乾燥に** 洗濯物に適した内容で自動的に洗い、乾かします。	7.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
	手造り ☞30 **自分流の洗濯・乾燥をしたいときに** 我が家に合った内容を記憶して、洗濯・乾燥します。	7.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
	つけおき ☞36 **えり、そで、くつ下などのがんこな汚れに** 衣類をじっくりつけおきし、真っ白に洗います。	6.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
	ナイト ☞32 **静かに運転したいとき** 早朝・深夜の洗濯でも静かに運転します。	6.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
毛布 	**毛　布** ☞34 **毛布などの洗濯・乾燥に** 毛布水流でやさしく洗い、乾かします。	2.8kg	液体洗剤 液体中性洗剤
化繊系の衣類 	**速　乾** ☞38 **化繊系の衣類をすばやく洗って乾燥** 2kgまでの化繊系の衣類を約1時間で洗濯・乾燥します。	2.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
シワになりやすい衣類 	**シワガード** ☞39 **綿系のワイシャツ、ブラウスなどシワになりやすい衣類を洗濯・乾燥したいときに** 少し湿り気を残して運転を終了し、シワを抑えてアイロンがけしやすくします。	2.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤

- 粉石けんをご使用になる場合は ☞18
- 「シワガード」コースは洗濯・乾燥終了後、すぐに吊り干しするか、アイロンがけしてください。☞39
- 乾燥できない衣類などは ☞73
- 乾燥終了後は、内ふたの裏面に結露水が付着しますので、内ふたを開けて裏面を乾かしてください。
- 乾燥終了後は、洗濯・脱水槽の上部には触れないでください。やけどする恐れがあります。
- 乾燥終了後は、内ふた周辺や金属部が高温になっている場合がありますので、衣類を取り出すときはやけどに十分ご注意ください。

「標準」コース

● 洗濯・乾燥容量は約 7.0kg です。

1 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2 **洗乾ボタン 洗乾 を押して、「標準」を点灯させる**

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して 4 へ

3 **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

4 **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)
「乾燥容量オーバー」が表示された場合は一時停止し、洗濯物の容量を減らして再スタートしてください。 ☞ 96

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに
洗剤などを入れ、ふたを閉める

(運転内容は ☞ 77)

洗濯・乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

洗濯・乾燥運転終了後、
自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

● 乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。
(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)
乾燥運転中にふたを開けたいときは ☞ 71
● 乾燥行程を「自動」以外に設定し直した場合は、脱水時間は「7 分」に切り替わります。

● 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
● 工場出荷時は、洗い「15 分」、すすぎ「ためすすぎ 2 回」、脱水「1 分」、乾燥「自動」に設定されています。
● 乾燥内容の設定のしかたは ☞ 31
● 洗い・すすぎ・乾燥ボタンの使いかたは ☞ 31

● お湯取の設定は次回へ記憶されます。
● お湯取の設定のしかたは ☞ 22

● かくはん翼が回転して衣類の量を計測し、洗剤量を表示します。☞ 15
● スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) ☞ 20、21
● 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
　　　　　　：**液体洗剤**

● **洗剤の入れかたについては ☞ 16～18**
● **洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れの原因になります)**
● **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります) ☞ 88**

「標準」コースの洗濯・乾燥動作

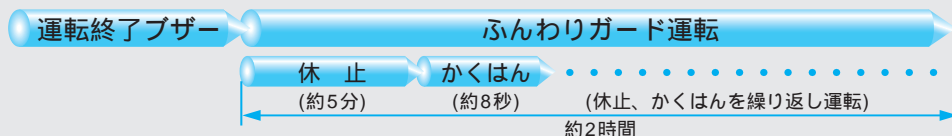
■節水ビート洗浄は「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら洗うため、水量が多いと衣類が浮いて振動できなくなるため、手動での水位設定はできません。
■注水すすぎは給水しながらすすぎます。洗剤のもみ出し効果を出すために排水しながら水を入れ替え、低い水位ですすぎます。
■「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルターを掃除してください。☞86
「糸くずフィルター」ランプ点灯中は節水ビート洗浄ではなく、高い水位での運転になります。洗い時は、ポンプは動きません。また、洗濯量の検知および洗剤量目安表示は行いません。
■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞17
■粉石けんをお使いになるとき ☞18
■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。ふたを開ける場合は、一時停止ボタンを押してください。再スタートするときは、スタートボタンを押してください。(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)
■すすぎ時に衣類の片寄りにより安全スイッチが動作した場合は、水量の多いかくはんを行い、片寄りを修正します。

ご注意 ● 少量の衣類での運転は、乾燥時に洗濯・脱水槽内壁へはり付き、シワになりやすくなります。

お願い ● 大物や厚手の物は先に入れてください。

ふんわりガード運転について

「ふんわりガード」は乾燥運転終了後、衣類のふんわり感を保つための機能です。乾燥は終了していますので、ふたを開けて衣類を取り出せます。ふたを開けると電源が切れます。(約2時間後にはオートオフします)
終了ブザーが鳴り終わったら、自動的に「ふんわりガード」運転に入ります。
ふんわりガード中は、残時間表示が0：00で点滅表示します。

運転終了ブザー → ふんわりガード運転
休　止 (約5分) → かくはん (約8秒) ・・・・・ (休止、かくはんを繰り返し運転)
約2時間

● 洗乾の「毛布」「シワガード」コース、乾燥の「ドライ」「シワガード」「風乾燥」コースは、「ふんわりガード」運転を行いません。

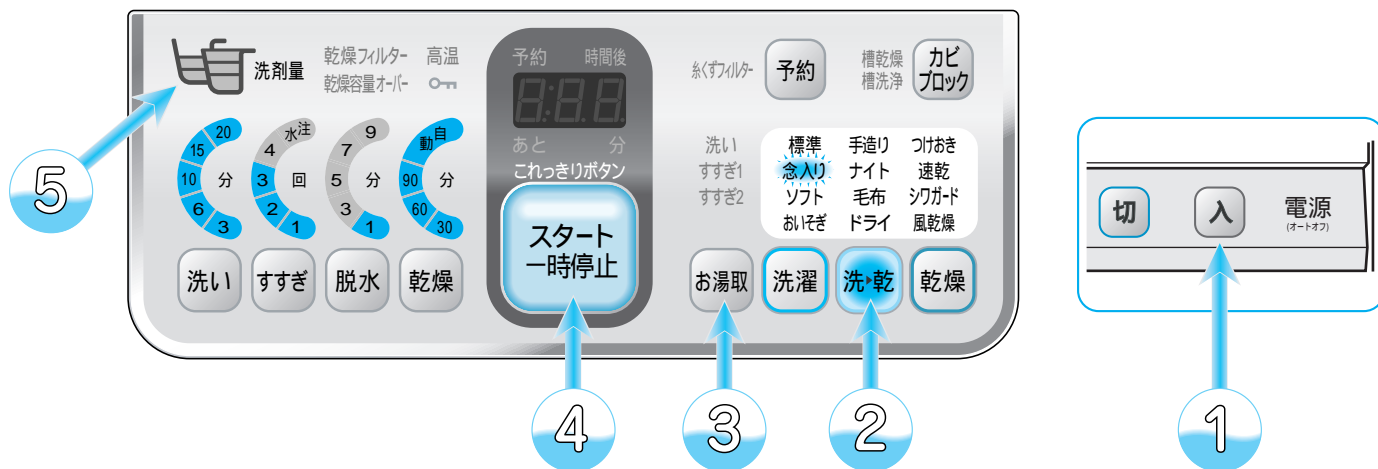
「ふんわりガード」運転を省きたいときは

① 電源ボタン〔入〕を押す。
② 「乾燥」コースボタンを3秒以上押す。「ピッ」と受付音がします。
③ このあと、洗乾コース、乾燥コースを設定します。この設定は電源を切ると消去されます。

ご注意 **内ふたを確実に閉めないで乾燥運転を行うと、故障の原因になります。**

洗乾「念入り」コース

洗濯 洗濯の「念入り」コースと同じ
乾燥 洗乾の「標準」コースより少し長めに乾燥する(30/60/90/自動設定あり)

● 洗濯・乾燥容量は約 7.0kg です。

1 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2
洗乾ボタン 洗乾 を押して、「念入り」を点灯させる

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して 4 へ

3
お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

4
スタートボタン スタート一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)
「乾燥容量オーバー」が表示された場合は一時停止し、洗濯物の容量を減らして再スタートしてください。 ☞ 96

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに
洗剤などを入れ、ふたを閉める

(運転内容は ☞ 77)

洗濯・乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

洗濯・乾燥運転終了後、自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

● 乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。
(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)
乾燥運転中にふたを開けたいときは ☞ 71
● 乾燥行程を「自動」以外に設定し直した場合は、脱水時間は「7 分」に切り替わります。

● 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
● 工場出荷時は、洗い「25 分(表示は 20 分)」、すすぎ「ためすすぎ 3 回」、脱水「1 分」、乾燥「自動」に設定されています。
● 乾燥内容の設定のしかたは ☞ 31
● 洗い・すすぎ・乾燥ボタンの使いかたは ☞ 31

● お湯取の設定は次回へ記憶されます。
● お湯取の設定のしかたは ☞ 22

● かくはん翼が回転して衣類の量を計測し、洗剤量を表示します。 ☞ 15
● スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) ☞ 20、21
● 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
：**液体洗剤**

● **洗剤の入れかたについては ☞ 16～18**
● **洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れの原因になります)**
● **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります) ☞ 88**

「念入り」コースの洗濯・乾燥動作

■節水ビート洗浄は「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら洗うため、水量が多いと衣類が浮いて振動できなくなるため、手動での水位設定はできません。

■注水すすぎは給水しながらすすぎます。洗剤のもみ出し効果を出すために排水しながら水を入れ替え、低い水位ですすぎます。

■「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルターを掃除してください。☞86
「糸くずフィルター」ランプ点灯中は節水ビート洗浄ではなく、高い水位での運転になります。洗い時は、ポンプは動きません。また、洗濯量の検知および洗剤量目安表示は行いません。

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞17

■粉石けんをお使いになるとき ☞18

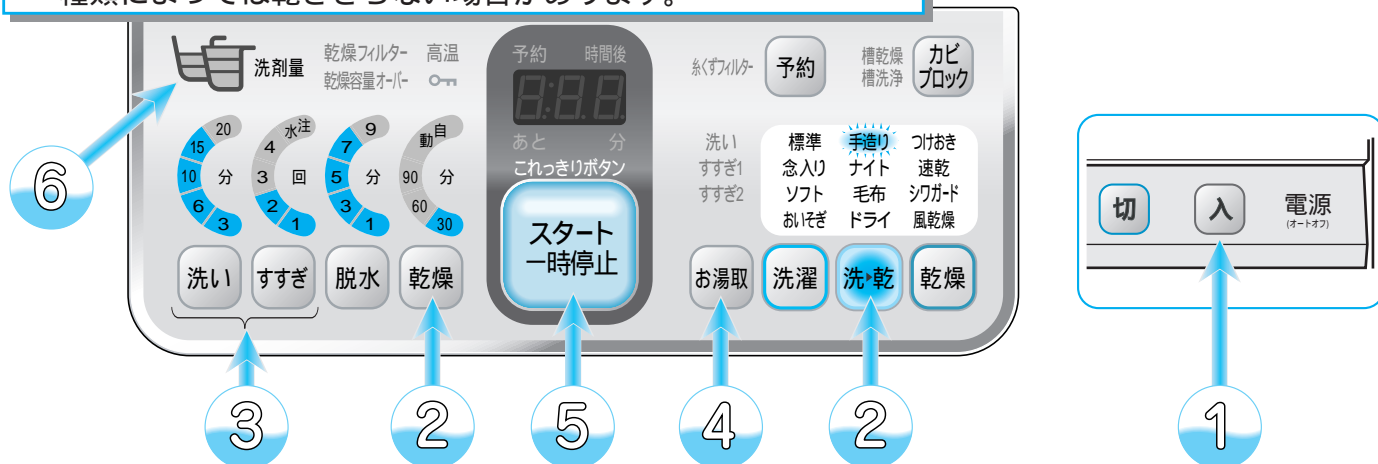
■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。ふたを開ける場合は、一時停止ボタンを押してください。再スタートするときは、スタートボタンを押してください。
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)

ご注意

- 長時間衣類に付いていた汚れや黄ばみは落ちないことがあります。
(前洗いや漂白剤のご使用をおすすめします)
- 傷みの気になる衣類は洗わないでください。(衣類を傷める恐れがあります)
- 少量の衣類での運転は、乾燥時に洗濯・脱水槽内壁へはり付き、シワになりやすくなります。

「手造り」コース（30分乾燥、60分乾燥、90分乾燥、自動乾燥）

洗濯 洗濯の「手造り」コースと同じ
乾燥 洗乾の「標準」コースと同じ（30/60/90/自動乾燥設定あり）

- 洗濯・乾燥容量は約 7.0kg です。
- 30 分乾燥、60 分乾燥設定時は、洗濯物の量や種類によっては乾ききらない場合があります。

1. 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
   電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2. **洗乾ボタン 洗・乾 を押して、「手造り」を点灯させ、乾燥ボタン 乾燥 を押し、お好みの乾燥時間に設定する**

- 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「15 分」、すすぎ「ためすすぎ 2 回」、脱水「7 分」、乾燥「30 分」に設定されています。
- 乾燥内容の設定のしかたは ☞ 31
- 洗い・すすぎ・乾燥ボタンの使いかたは ☞ 31
- コースの内容は次回に記憶されます。
- 脱水ボタンは受け付けません。

3. **洗い、すすぎのボタンを押して、お好みの内容に設定する**

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 5 へ

4. **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

5. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
   (メロディが鳴ってスタートをお知らせします)
   「乾燥容量オーバー」が表示された場合は一時停止し、洗濯物の容量を減らして再スタートしてください。 ☞ 96

- スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) ☞ 20、21
- 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
：**液体洗剤**

6. 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに
   洗剤などを入れ、ふたを閉める
   (運転内容は ☞ 77)

- **洗剤の入れかたについては ☞ 16～18**
- **洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れの原因になります)**
- **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります) ☞ 88**

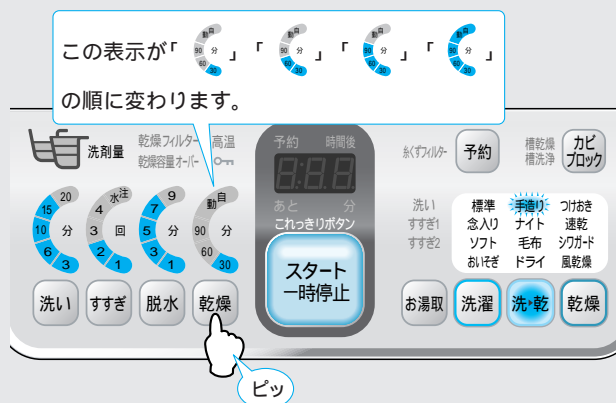
洗濯・乾燥運転終了（メロディ(ブザー)でお知らせします）

洗濯・乾燥運転終了後、自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

- 乾燥行程を「自動」以外に設定し直した場合は、脱水時間は「7 分」に切り替わります。

乾燥内容の設定のしかた

■ 乾燥 ボタンを押すごとに乾燥時間が変わります。

乾燥内容	表示	設定内容
30分乾燥	自動 90 分 60 30	30分間乾燥運転します。
60分乾燥	自動 90 分 60 30	60分間乾燥運転します。
90分乾燥	自動 90 分 60 30	90分間乾燥運転します。
自動乾燥	自動 90 分 60 30	乾き上がるまで自動運転します。

洗い、すすぎ、乾燥ボタンの使いかた

■各ボタンを押すごとに設定が変わります。（脱水 ボタンは受け付けません。自動乾燥は脱水「1分」で、自動以外は脱水「7分」です。）

洗い

- 「3分」～「20分」まで5段階に設定できます。

20分 → 15分 → 10分 → 6分 → 3分（3分 → 6分 → 10分 → 15分 → 20分 → 3分 の順）

すすぎ

- 「1回(ためすすぎ)」～「注水4回」まで8段階に設定できます。

1回（ためすすぎ） → 注水1回（給水しながらすすぐ） → 2回 → 注水2回 → 3回 → 注水3回 → 4回 → 注水4回 → 1回

乾燥

- 「30分」～「自動」まで4段階に設定できます。

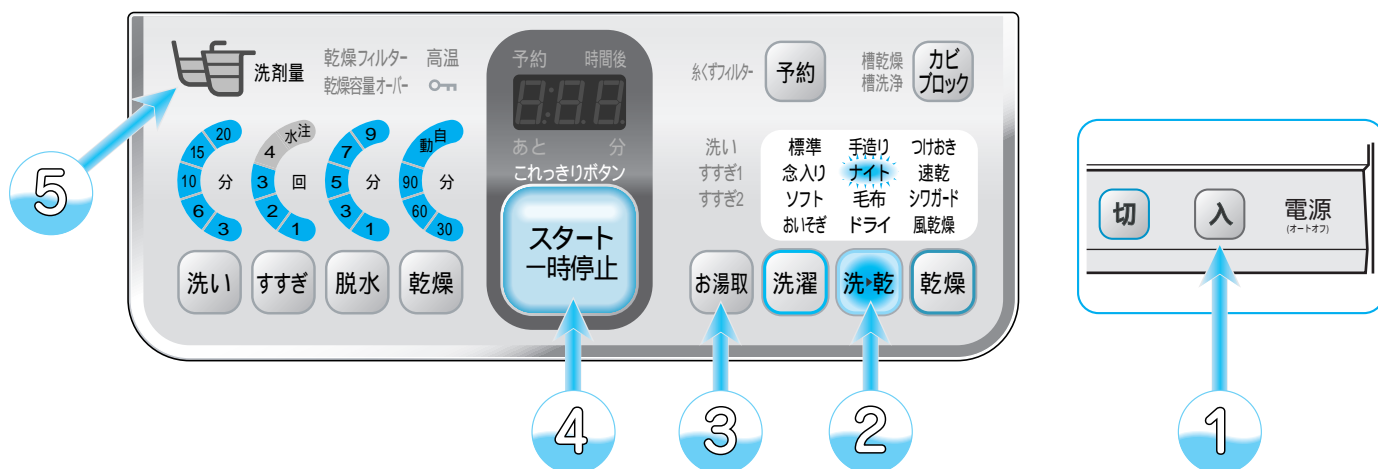
- すすぎで、「注水」の文字が点灯したときは「注水すすぎ」、点灯しないときは「ためすすぎ」になります。
- ■ は工場出荷時の設定(初期設定)を表します。

- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)**
  乾燥運転中にふたを開けたいときは ☞ 71

ご注意 ●少量の衣類での運転は、乾燥時に洗濯・脱水槽内壁へはり付き、シワになりやすくなります。

洗乾「ナイト」コース

洗濯 洗濯の「ナイト」コースと同じ
乾燥 低速回転で乾燥する（30/60/90/自動乾燥設定あり）

● 洗濯・乾燥容量は約 6.0kg です。

1 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2 **洗乾ボタン 洗乾 を押して、「ナイト」を点灯させる**

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して ④ へ

3 **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

4 **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)
「乾燥容量オーバー」が表示された場合は一時停止し、洗濯物の容量を減らして再スタートしてください。 ☞ 96

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに
洗剤などを入れ、ふたを閉める
(運転内容は ☞ 77)

洗濯・乾燥運転終了 （メロディ(ブザー)でお知らせします）

洗濯・乾燥運転終了後、自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

● 乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)
乾燥運転中にふたを開けたいときは ☞ 71

- 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「25 分(表示は 20 分)」、すすぎ「ためすすぎ 3 回」、脱水「9 分」、乾燥「自動」に設定されています。
- 乾燥内容の設定のしかたは ☞ 31
- 洗い・すすぎ・乾燥ボタンの使いかたは ☞ 31

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

- かくはん翼が回転して衣類の量を計測し、洗剤量を表示します。 ☞ 15
- スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) ☞ 20、21
- 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤** ：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては ☞ 16～18**
- **洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れの原因になります)**
- **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります) ☞ 88**

「ナイト」コースの洗濯・乾燥動作

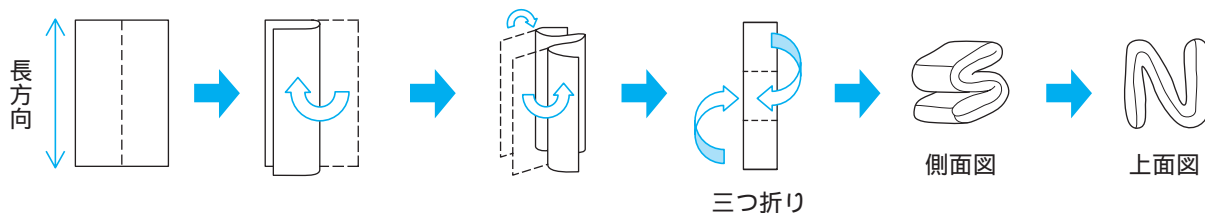
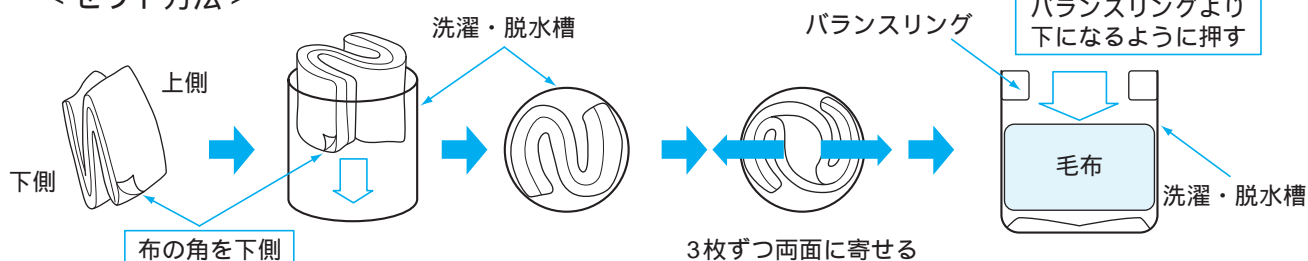
■「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルターを掃除してください。☞86
■「糸くずフィルター」ランプ点灯中は、洗濯量の検知および洗剤量目安表示は行いません。
■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞17
■粉石けんをお使いになるとき ☞18
■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。ふたを開ける場合は、一時停止ボタンを押してください。再スタートするときは、スタートボタンを押してください。
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)
■洗濯時間は「標準」コースより約10分長くなります。
■「ナイト」コースは、衣類の量に関係なく水位は一定です。

ご注意 ●少量の衣類での運転は、乾燥時に洗濯・脱水槽内壁へはり付き、シワになりやすくなります。

お願い ●大物や厚手の物は先に入れてください。

お洗濯を始める前の準備

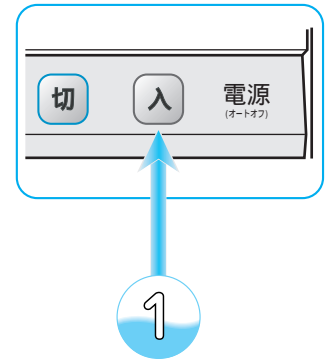
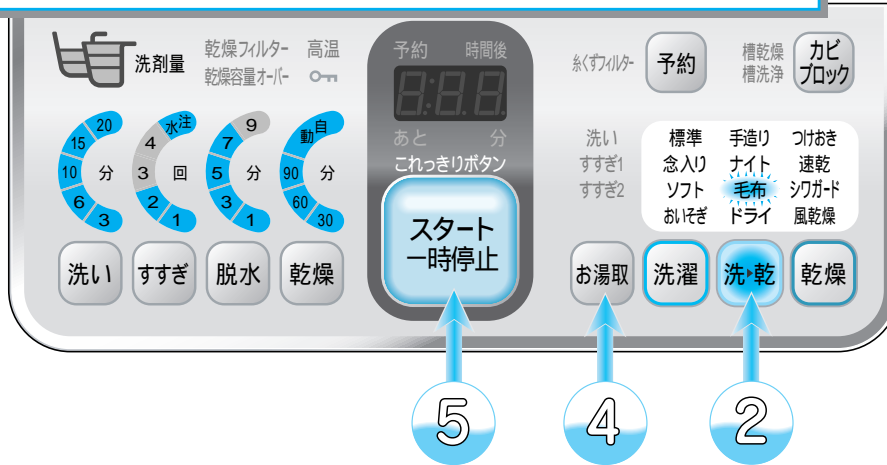
毛布の入れかた

（洗乾コースは乾燥まで行うため、洗濯コースと毛布の入れかたが異なります。ご注意ください。）

- 乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので、すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです) ☞ 71

■運転終了後、乾きにムラがあるようなときは、毛布を折り返し、乾燥の「ドライ」コースで再度乾燥させてください。(他のコースは絶対に使用しないでください) ☞ 73

- お洗濯キャップは使用しないでください。乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。
- 電気毛布は絶対に乾燥しないでください。

洗濯 洗濯の「毛布」コースと同じ
乾燥 槽回転しながら乾燥する

- 洗濯・乾燥容量は約 2.8kg です。
- **お洗濯キャップは使用しないでください。故障の原因になります。**
- **電気毛布は絶対に洗濯・乾燥しないでください。**

洗乾コース

準備を行う（34ページに従って毛布を折ります）

1 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2
洗乾ボタン 洗・乾 を押して、「毛布」を点灯させる

- 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「25 分(表示は 20 分)」、すすぎ「注水すすぎ 2 回」、脱水「7 分」、乾燥「自動」に設定されています。
  水位は、ふとんや毛布を洗うので、高い水位に設定しています。

3
洗剤ケースに液体洗剤などを入れ、ふたを閉める

〔洗剤量目安(スプーン表示)は表示されません。約 60mL を洗剤投入口に入れてください。〕

- 粉末合成洗剤をご使用になると、溶け残る場合があります。

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 5 へ

4
お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

5
スタートボタン スタート一時停止 を押す

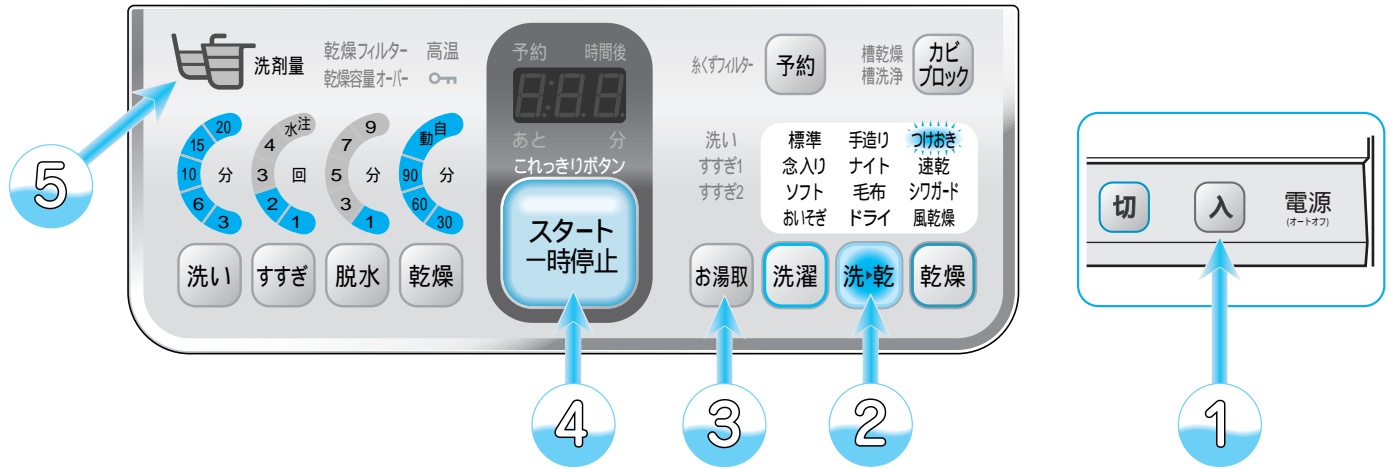
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

洗濯・乾燥運転終了（メロディ(ブザー)でお知らせします）

- **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります)** ☞ 88

洗乾「つけおき」コース

洗濯　洗濯の「つけおき」コースと同じ
乾燥　洗乾の「標準」コースと同じ（30/60/90/自動乾燥設定あり）

● 洗濯・乾燥容量は約 6.0kg です。

1. 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2. **洗乾ボタン 洗乾 を押して、「つけおき」を点灯させる**

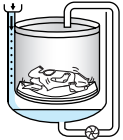
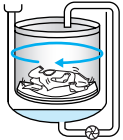
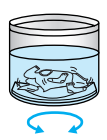
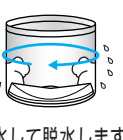
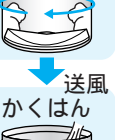
お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 4 へ

3. **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

4. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)
「乾燥容量オーバー」が表示された場合は一時停止し、洗濯物の容量を減らして再スタートしてください。 ☞ 96

5. 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに
洗剤などを入れ、ふたを閉める
(運転内容は ☞ 77)

洗濯・乾燥運転終了（メロディ(ブザー)でお知らせします）

洗濯・乾燥運転終了後、自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

- 乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。
(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)
乾燥運転中にふたを開けたいときは ☞ 71
- 乾燥行程を「自動」以外に設定し直した場合は、脱水時間は「7 分」に切り替わります。

- 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「60 分(表示は 20 分)」、すすぎ「ためすすぎ 2 回」、脱水「1 分」、乾燥「自動」に設定されています。
- 乾燥内容の設定のしかたは ☞ 31
- 洗い・すすぎ・乾燥ボタンの使いかたは ☞ 31
（洗いは変更できません）

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

- かくはん翼が回転して衣類の量を計測し、洗剤量を表示します。 ☞ 15
- スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) ☞ 20、21
- 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

使用する洗剤	：**粉末合成洗剤** ：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18
- **洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れの原因になります)**
- **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります)** ☞ 88

「つけおき」コースの洗濯・乾燥動作

洗剤溶かし給水	洗剤溶かし	前洗い (節水ビート洗浄)	つけおき洗い	1回目のすすぎ (ためすすぎ)	2回目のすすぎ (ためすすぎ)	脱　水	乾　燥
洗剤をすばやく溶かすために、洗剤投入口に給水しながら洗剤を投入し、洗濯・脱水槽底部へ落とします	洗濯・脱水槽を回転させ、洗剤を溶かします	「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら、ポンプで洗剤液を循環させます 水位はかくはん翼の下ですが、循環させることにより、衣類にまんべんなく洗剤液をしみこませることができます	規定水位まで給水し、かくはんします 約45分間つけおきします (2分運転、3分休止を45分間繰り返します) 標準コースよりも高い水位で洗います つけおき洗い後10分間水を循環させないで洗います	排水します 高速脱水で洗剤をしっかり飛ばします 規定水位まで給水 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位はつけおき洗いよりも低い水位でポンプで水を循環させます	排水します 高速脱水で洗剤をしっかり飛ばします 規定水位まで給水 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位はつけおき洗いよりも低い水位でポンプで水を循環させます	排水して脱水します	温風 高速回転 かくはん 低速回転 送風 かくはん

■「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルターを掃除してください。☞86
「糸くずフィルター」ランプ点灯中は節水ビート洗浄ではなく、高い水位での運転になります。洗い時は、ポンプは動きません。また、洗濯量の検知および洗剤量目安表示は行いません。

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞17

■粉石けんをお使いになるとき ☞18

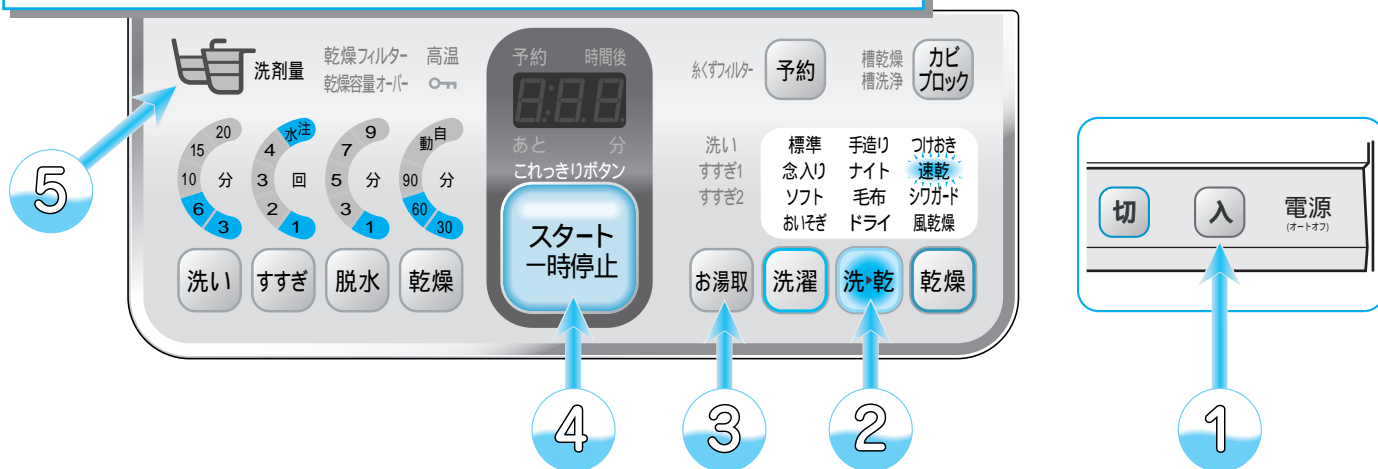
■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。ふたを開ける場合は、一時停止ボタンを押してください。再スタートするときは、スタートボタンを押してください。
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)

ご注意 ●少量の衣類での運転は、乾燥時に洗濯・脱水槽内壁へはり付き、シワになりやすくなります。

お願い ●大物や厚手の物は先に入れてください。

「速乾」コース

洗濯 すばやく洗う
乾燥 約60分間乾燥する

- 洗濯・乾燥容量は約 2.0kg です。
- 化繊系以外の場合や洗濯物の量が多いと乾きムラになります。

1 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2 **洗乾ボタン 洗乾 を押して、「速乾」を点灯させる**

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して 4 へ

3 **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

4 **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)
「乾燥容量オーバー」が表示された場合は一時停止し、洗濯物の容量を減らして再スタートしてください。 96

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに
洗剤などを入れ、ふたを閉める

(運転内容は 77)

洗濯・乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

洗濯・乾燥運転終了後、自動でふんわりガード運転に入ります 27

- 乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです) 乾燥運転中にふたを開けたいときは 71

- 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「6分」、すすぎ「注水すすぎ1回」、脱水「1分」、乾燥「60分」に設定されています。
- 洗い・すすぎ・乾燥ボタンの使いかたは 31
(乾燥は変更できません)
- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは 22
- スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) 20、21
- 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
：**液体洗剤**

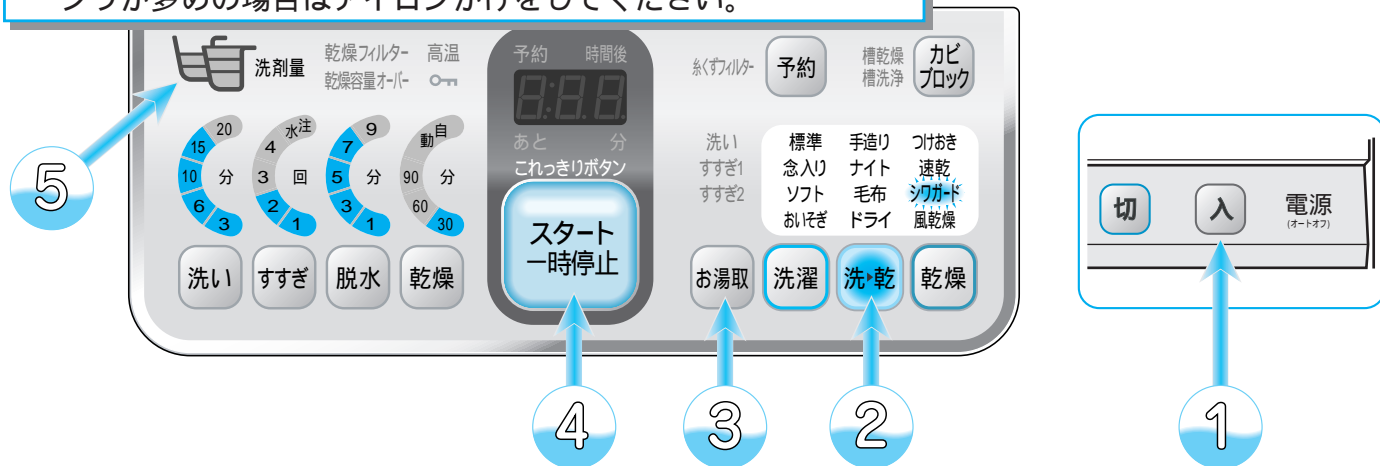
- **洗剤の入れかたについては 16～18**
- **洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れの原因になります)**
- **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります) 88**

ご注意

- 少量の衣類での運転は、乾燥時に洗濯・脱水槽内壁へはり付き、シワになりやすくなります。

「シワガード」コース

洗濯 やさしい水流で洗う
乾燥 半乾き状態で終了する
化繊系の場合は、乾いて終了する

- **洗濯・乾燥容量は約 2.0kg です。**
- **洗濯・乾燥が終了したら、すぐに吊り干ししてください。シワが多めの場合はアイロンがけをしてください。**

1. 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
   電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2. **洗乾ボタン 洗乾 を押して、「シワガード」を点灯させる**

   お湯取をすでに設定しているか、
   風呂水を利用しないときは
   お湯取のランプを確認して 4 へ

3. **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

4. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
   (メロディが鳴ってスタートをお知らせします)
   「乾燥容量オーバー」が表示された場合は一時停止し、洗濯物の容量を減らして再スタートしてください。 ☞ 96

5. 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに
   洗剤などを入れ、ふたを閉める
   (運転内容は ☞ 77)

洗濯・乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

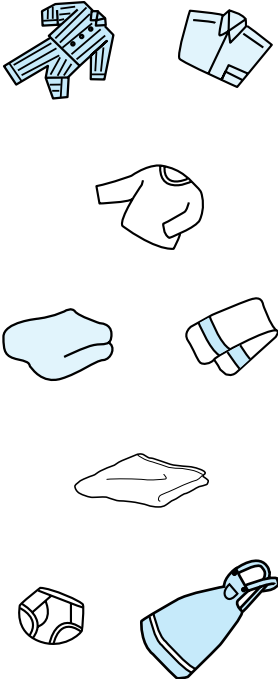
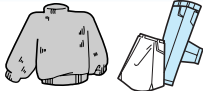
- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)乾燥運転中にふたを開けたいときは** ☞ 71

- 洗乾ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「15分」、すすぎ「ためすすぎ 2 回」、脱水「7 分」、乾燥「30 分」に設定されています。
- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22
- スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) ☞ 20、21
- 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18
- **洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れの原因になります)**
- **洗濯・乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります)** ☞ 88

ご注意
- 少量の衣類での運転は、乾燥時に洗濯・脱水槽内壁へはり付き、シワになりやすくなります。

- 衣類が少し湿っているため、運転終了後そのままにしておくとシワの原因になります。

洗濯機 として使えます。

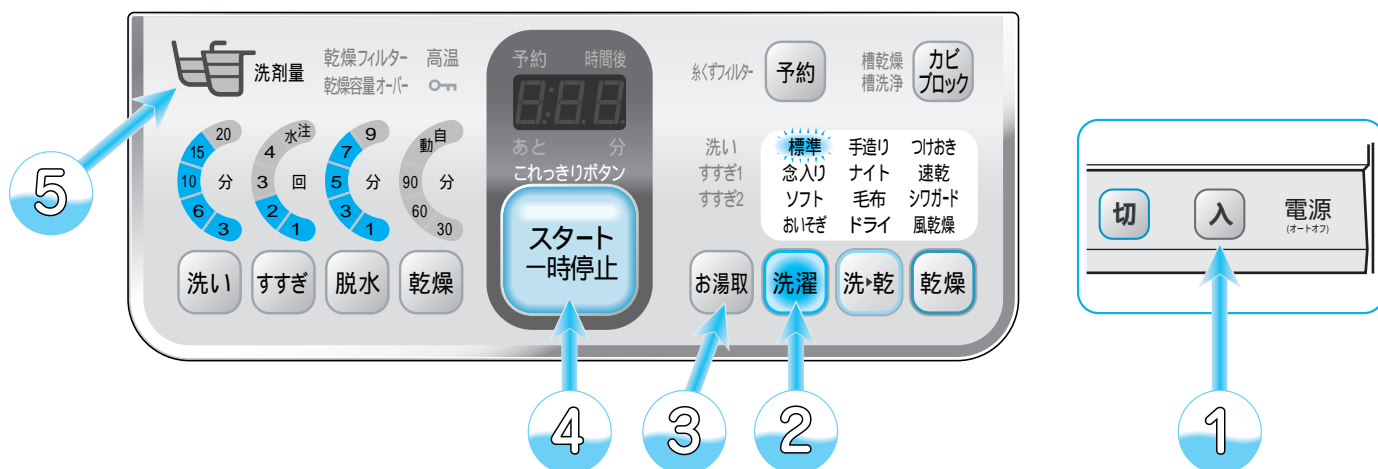
- この洗濯乾燥機には 9 種類の洗濯コースがあります。
  次ページを目安にしてお洗濯したいコースを選んでください。
  (イラスト中の青色のランプが点灯しているコースが選べるコースです)
- お湯取機能が使えます。

洗濯コースの選びかた

衣類の種類	おすすめの全自動コース	洗濯容量	おすすめの洗剤
一般の衣類	**標準** 42 **ふだんのお洗濯に** 洗濯物に適した内容で自動的に洗います。	8.0kg	粉末合成洗剤 液体洗剤
	念入り 44 **しみなど汚れが気になる衣類、厚物衣類の洗濯に** 強めの水流でしっかり洗います。		
	手造り 50 **自分流の洗濯をしたいときに** 我が家に合った内容を記憶して、洗います。		
	つけおき 64 **えり・そでなどのがんこな汚れに** 衣類をじっくりつけおきし､真っ白に洗います。	6.0kg	
	ナイト 53 **静かに運転したいときに** 早朝・深夜の洗濯でも静かに運転します。		
	おいそぎ 48 **軽い汚れの衣類をスピーディーに** 軽い汚れの洗濯物や、少ない量の洗濯物を手早く短時間で洗います。	4.5kg	
毛布・掛ふとん	**毛　布** 55 **毛布や掛ふとんなどの洗濯に** 毛布水流でやさしく洗います。	4.7kg	液体洗剤 液体中性洗剤
デリケートな衣類	**ソフト** 46 **ランジェリーや「手洗イ」表示のセーターなどに** 手洗い水流でやさしく洗います。	4.5kg	液体中性洗剤 または 粉末合成洗剤 液体洗剤
ドライ、ドライ、手洗イ **表示の衣類**	**ドライ** 58 **ドライ表示のセーターなどに** 回転水流でやさしく洗います。	1.5kg	ドライマーク衣類専用洗剤 液体中性洗剤

- 「毛布」「ドライ」コースは別売のお洗濯キャップ「MO-F89」が必要です。 102
- 粉石けんをご使用になる場合は 18

「標準」コース

● 洗濯容量は約 8.0kg です。

1 洗濯物を入れ、内ふたを閉める

電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

「標準」が点灯しているときは ③ へ

2 洗濯ボタン 洗濯 を押して、「標準」を点灯させる

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「15 分」、すすぎ「ためすすぎ 2 回」、脱水「7 分」、に設定されています。
- 洗い・すすぎ・脱水ボタンの使いかたは ☞ 51

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して ④ へ

3 お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

4 スタートボタン スタート一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

- かくはん翼が回転して衣類の量を計測し、洗剤量を表示します。☞ 15
- スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) ☞ 20、21
- 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに洗剤などを入れ、ふたを閉める

(運転内容は ☞ 78)

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
　　　　　　：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18

洗濯運転終了

(メロディ(ブザー)でお知らせします)

「標準」コースの洗濯動作

洗剤溶かし給水	洗剤溶かし	洗　い (節水ビート洗浄)	1回目のすすぎ (ためすすぎ)	2回目のすすぎ (ためすすぎ)	脱　水
 洗剤をすばやく溶かすために、洗剤投入口に給水しながら洗剤を投入し、洗濯・脱水槽底部へ落とします	 洗濯・脱水槽を回転させ、洗剤を溶かします	 「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら、ポンプで洗剤液を循環させます 水位はかくはん翼の下ですが、循環させることにより、衣類にまんべんなく洗剤液をしみこませることができます	 排水します 高速脱水で洗剤をしっかり飛ばします 規定水位まで給水 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位は洗いと同じ低い水位でポンプで水を循環させます	 排水します 高速脱水で洗剤をしっかり飛ばします 規定水位まで給水 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位は洗いと同じ低い水位でポンプで水を循環させます	 排水して脱水します 衣類をほぐしてから終了します (洗濯量によっては行いません)

■**節水ビート洗浄は「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら洗うため、水量が多いと衣類が浮いて振動できなくなるため、手動での水位設定はできません。**

■**注水すすぎは給水しながらすすぎます。洗剤のもみ出し効果を出すために排水しながら水を入れ替え、低い水位ですすぎます。**

■**「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルターを掃除してください。** 86
「糸くずフィルター」ランプ点灯中は節水ビート洗浄ではなく、高い水位での運転になります。洗い時は、ポンプは動きません。また、洗濯量の検知および洗剤量目安表示は行いません。

■**ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき** 17

■**ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)**

■**粉石けんをお使いになるとき** 18

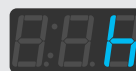
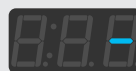
お願い
- 大物や厚手のものは先に入れてください。

ご注意
- 長時間衣類に付いていた汚れや黄ばみは落ちないことがあります。(前洗いや漂白剤のご使用をおすすめします。)
- 傷みの気になる衣類は洗わないでください。(衣類を傷める恐れがあります)

ほぐし脱水機能について

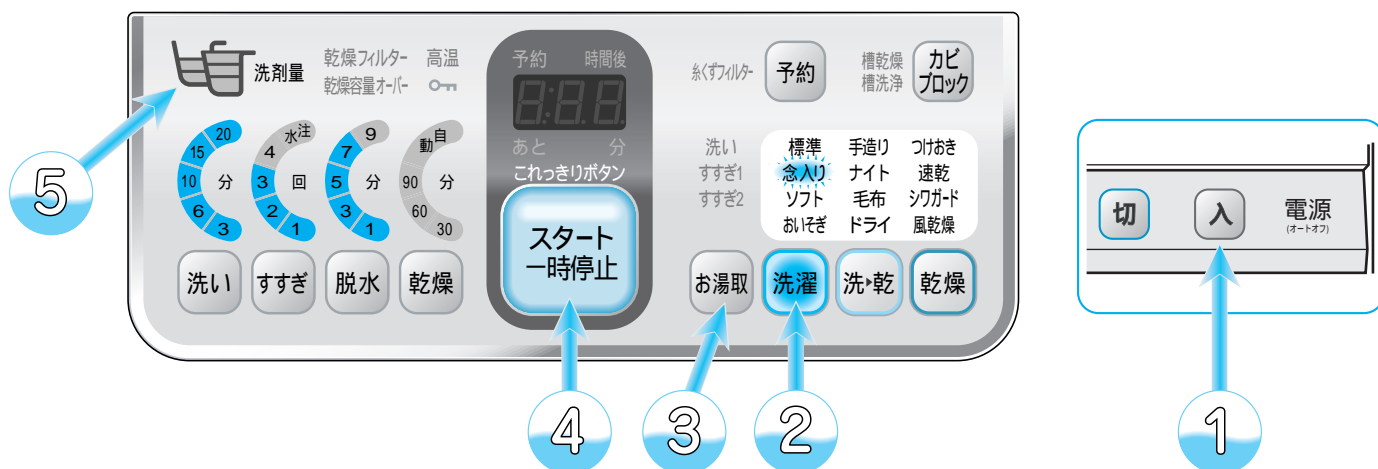
洗濯コースの「標準」「念入り」「ソフト」「手造り」「ナイト」「つけおき」コースは、最終脱水終了後、衣類をほぐすかくはん動作(2～4分)を行います。(洗濯物が極端に少ないとき(約1.0kg)は、衣類によってほぐれない場合があります。また、洗濯量によっては行いません)

ほぐし脱水機能を解除したいとき

1. **電源ボタン**(入)**を押す。**
2. **洗濯ボタン**(洗濯)**を3秒以上押す。**
   この機能は、電源を切っても次回に記憶されます。再度、設定したいときは、2.の操作を行ってください。

【設定時、解除時の表示】

設定時 **解除時**

「念入り」コース

● 洗濯容量は約 8.0kg です。

1 洗濯物を入れ、内ふたを閉める

電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

「念入り」が点灯しているときは 3 へ

2 **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「念入り」を点灯させる**

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「25分(表示は20分)」、すすぎ「ためすすぎ 3 回」、脱水「7 分」に設定されています。
- 洗い・すすぎ・脱水ボタンの使いかたは ☞ 51

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 4 へ

3 **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

4 **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

- かくはん翼が回転して衣類の量を計測し、洗剤量を表示します。☞ 15
- スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) ☞ 20、21
- 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに

洗剤などを入れ、ふたを閉める

(運転内容は ☞ 78)

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
　　　　　　：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

「念入り」コースの洗濯動作

洗剤溶かし給水	洗剤溶かし	洗　い (節水ビート洗浄)	1回目のすすぎ (ためすすぎ)	2回目のすすぎ (ためすすぎ)	3回目のすすぎ (ためすすぎ)	脱　水
洗剤をすばやく溶かすために、洗剤投入口に給水しながら洗剤を投入し、洗濯・脱水槽底部へ落とします	洗濯・脱水槽を回転させ、洗剤を溶かします	「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら、ポンプで洗剤液を循環させます 水位はかくはん翼の下ですが、循環させることにより、衣類にまんべんなく洗剤液をしみこませることができます	排水します 高速脱水で洗剤をしっかり飛ばします 規定水位まで給水 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位は洗いと同じ低い水位でポンプで水を循環させます	排水します 高速脱水で洗剤をしっかり飛ばします 規定水位まで給水 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位は洗いと同じ低い水位でポンプで水を循環させます	排水します 高速脱水で洗剤をしっかり飛ばします 規定水位まで給水 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位は洗いと同じ低い水位でポンプで水を循環させます	排水して脱水します 衣類をほぐしてから終了します (洗濯量によっては行いません)

■節水ビート洗浄は「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら洗うため、水量が多いと衣類が浮いて振動できなくなるため、手動での水位設定はできません。

■注水すすぎは給水しながらすすぎます。洗剤のもみ出し効果を出すために排水しながら水を入れ替え、低い水位ですすぎます。

■「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルターを掃除してください。 ☞ 86
「糸くずフィルター」ランプ点灯中は節水ビート洗浄ではなく、高い水位での運転になります。洗い時は、ポンプは動きません。また、洗濯量の検知および洗剤量目安表示は行いません。

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき ☞ 17

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)

■粉石けんをお使いになるとき ☞ 18

お願い
- 大物や厚手のものは先に入れてください。

ご注意
- 長時間衣類に付いていた汚れや黄ばみは落ちないことがあります。
(前洗いや漂白剤のご使用をおすすめします)
- 傷みの気になる衣類は洗わないでください。(衣類を傷める恐れがあります)

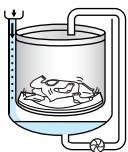
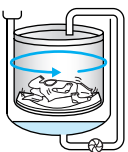
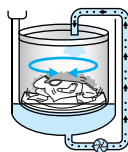
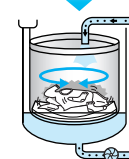
「ソフト」コース

● 洗濯容量は約 4.5kg です。

1 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

「ソフト」が点灯しているときは ③ へ

2
洗濯ボタン 洗濯 を押して、「ソフト」を点灯させる

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「15 分」、すすぎ「ためすすぎ 2 回」、脱水「7 分」、が設定されます。
- 洗い・すすぎ・脱水ボタンの使いかたは ☞ 51

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して ④ へ

3
お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

4
スタートボタン スタート一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

- かくはん翼が回転して衣類の量を計測し、洗剤量を表示します。☞ 15
- スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) ☞ 20、21
- 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに
洗剤などを入れ、ふたを閉める

(運転内容は ☞ 78)

使用する洗剤 : **粉末合成洗剤**
: **液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

「ソフト」コースの洗濯動作

洗剤溶かし給水	洗剤溶かし	洗　い (節水ビート洗浄)	1回目のすすぎ (ためすすぎ)	2回目のすすぎ (ためすすぎ)	脱　水
 洗剤をすばやく溶かすために、洗剤投入口に給水しながら洗剤を投入し、洗濯・脱水槽底部へ落とします	 洗濯・脱水槽を回転させ、洗剤を溶かします	 「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら、ポンプで洗剤液を循環させます 水位はかくはん翼の下ですが、循環させることにより、衣類にまんべんなく洗剤液をしみこませることができます 手洗い水流でやさしく洗います	 排水します 高速脱水で洗剤をしっかり飛ばします 規定水位まで給水 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位は洗いと同じ低い水位でポンプで水を循環させます	 排水します 高速脱水で洗剤をしっかり飛ばします 規定水位まで給水 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位は洗いと同じ低い水位でポンプで水を循環させます	 排水して脱水します 衣類をほぐしてから終了します (洗濯量によっては行いません)

■節水ビート洗浄は「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら洗うため、水量が多いと衣類が浮いて振動できなくなるため、手動での水位設定はできません。

■注水すすぎは給水しながらすすぎます。洗剤のもみ出し効果を出すために排水しながら水を入れ替え、低い水位ですすぎます。

■「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルターを掃除してください。 86
「糸くずフィルター」ランプ点灯中は節水ビート洗浄ではなく、高い水位での運転になります。洗い時は、ポンプは動きません。また、洗濯量の検知および洗剤量目安表示は行いません。

■軽い汚れの場合、洗剤は通常の5～6割が適当です。

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき 17

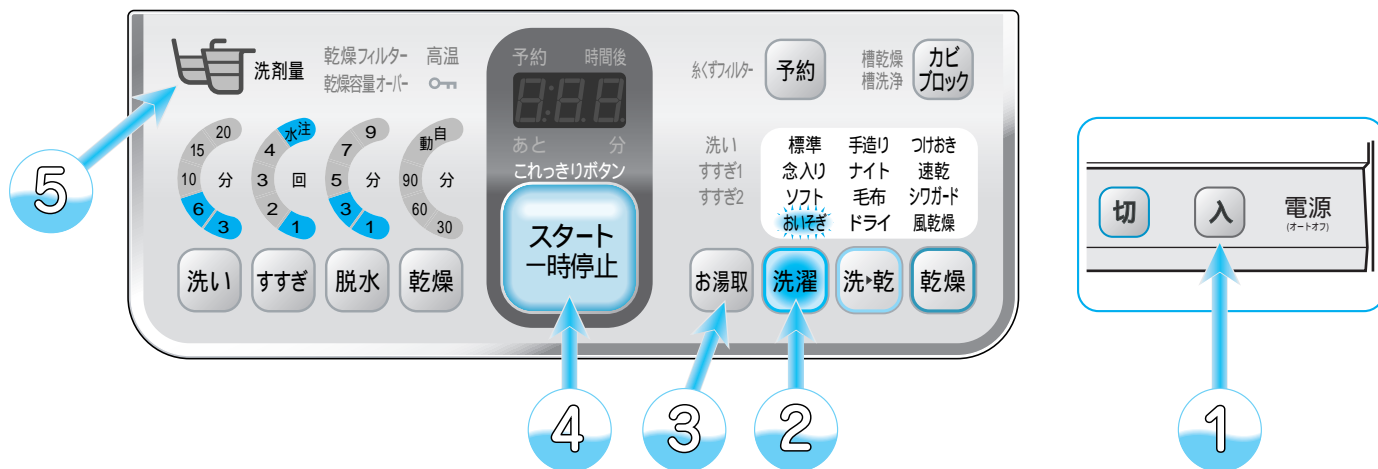
■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)

■脱水のシワや絞りすぎが気になる場合は 脱水 を押し、脱水時間を短めに設定してください。

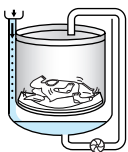
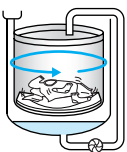
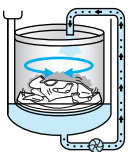
■粉石けんをお使いになるとき 18

つぎの物は洗わないでください。
- 絵表示が ドライ のみで、手洗イ 表示のないもの。
- 羊毛以外の獣毛素材。(カシミア、アンゴラ、モヘヤなど)
- レース編みなど特殊な編みかたのもの。

「おいそぎ」コース

● 洗濯容量は約 4.5kg です。

1 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2 **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「おいそぎ」を点灯させる**

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「6 分」、すすぎ「注水すすぎ 1 回」、脱水「3 分」、に設定されています。
- 洗い・すすぎ・脱水ボタンの使いかたは 51

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して 4 へ

3 **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは 22

4 **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

- かくはん翼が回転して衣類の量を計測し、洗剤量を表示します。15
- スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) 20、21
- 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに
洗剤などを入れ、ふたを閉める
(運転内容は 78)

使用する洗剤	**：粉末合成洗剤**
	：液体洗剤

- **洗剤の入れかたについては** 16～18

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

「おいそぎ」コースの洗濯動作

洗剤溶かし給水	洗剤溶かし	洗　い (節水ビート洗浄)	1回目のすすぎ (注水すすぎ)	脱　水
 洗剤をすばやく溶かすために、洗剤投入口に給水しながら洗剤を投入し、洗濯・脱水槽底部へ落とします	 洗濯・脱水槽を回転させ、洗剤を溶かします	 「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら、ポンプで洗剤液を循環させます 水位はかくはん翼の下ですが、循環させることにより、衣類にまんべんなく洗剤液をしみこませることができます	 排水します 高速脱水で洗剤をしっかり飛ばします 規定水位まで給水 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位は洗いと同じ低い水位まで給水し、その後、排水・注水しながら水を入れ替えすすぎます(ポンプは動きません)	 排水して脱水します 衣類をほぐしてから終了します (洗濯量によっては行いません)

■**節水ビート洗浄は「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら洗うため、水量が多いと衣類が浮いて振動できなくなるため、手動での水位設定はできません。**

■**注水すすぎは給水しながらすすぎます。洗剤のもみ出し効果を出すために排水しながら水を入れ替え、低い水位ですすぎます。**

■**「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルターを掃除してください。** 86
「糸くずフィルター」ランプ点灯中は節水ビート洗浄ではなく、高い水位での運転になります。洗い時は、ポンプは動きません。また、洗濯量の検知および洗剤量目安表示は行いません。

■**ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき** 17

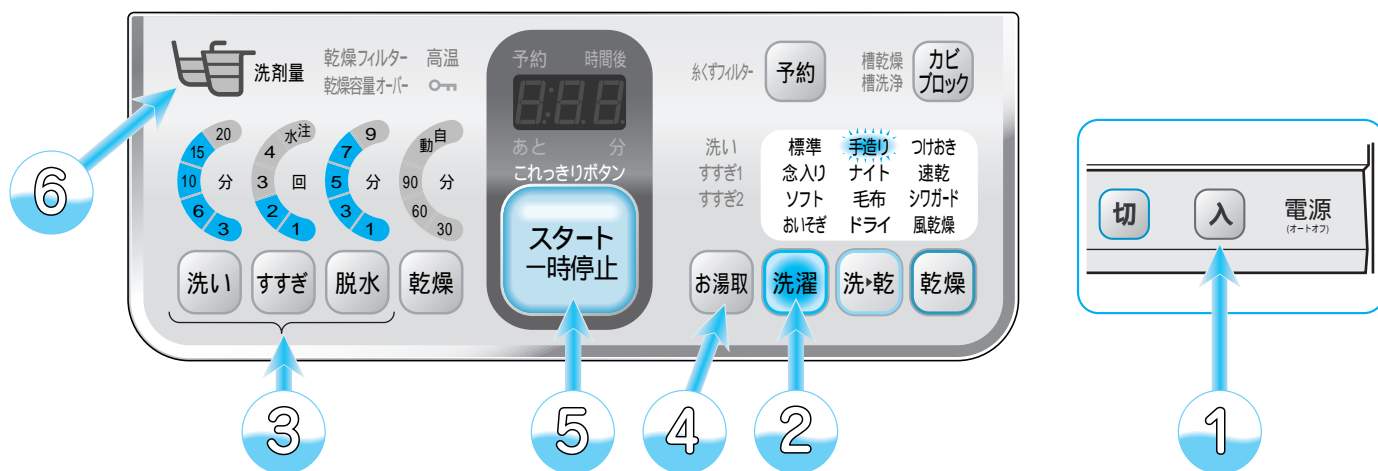
■**ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。**
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)

■**粉石けんをお使いになるとき** 18

お願い ●大物や厚手のものは先に入れてください。

●長時間衣類に付いていた汚れや黄ばみは落ちないことがあります。
(前洗いや漂白剤のご使用をおすすめします。)
●傷みの気になる衣類は洗わないでください。(衣類を傷める恐れがあります)

「手造り」コース

- 洗濯容量は約 8.0kg です。

1. 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
   電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

   「手造り」が点灯しているときは ③ へ

2. **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「手造り」を点灯させる**

   - 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
   - 工場出荷時は、洗い「15 分」、すすぎ「ためすすぎ 2 回」、脱水「7 分」に設定されています。
   - 洗い・すすぎ・脱水ボタンの使いかたは ☞ 51

3. **洗い、すすぎ、脱水のボタンを押して、お好みの内容に設定する**

   - コースの内容は次回へ記憶されます。

   お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して ⑤ へ

4. **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

   - お湯取の設定は次回へ記憶されます。
   - お湯取の設定のしかたは ☞ 22

5. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
   (メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

6. 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに
   洗剤などを入れ、ふたを閉める
   (運転内容は ☞ 78)

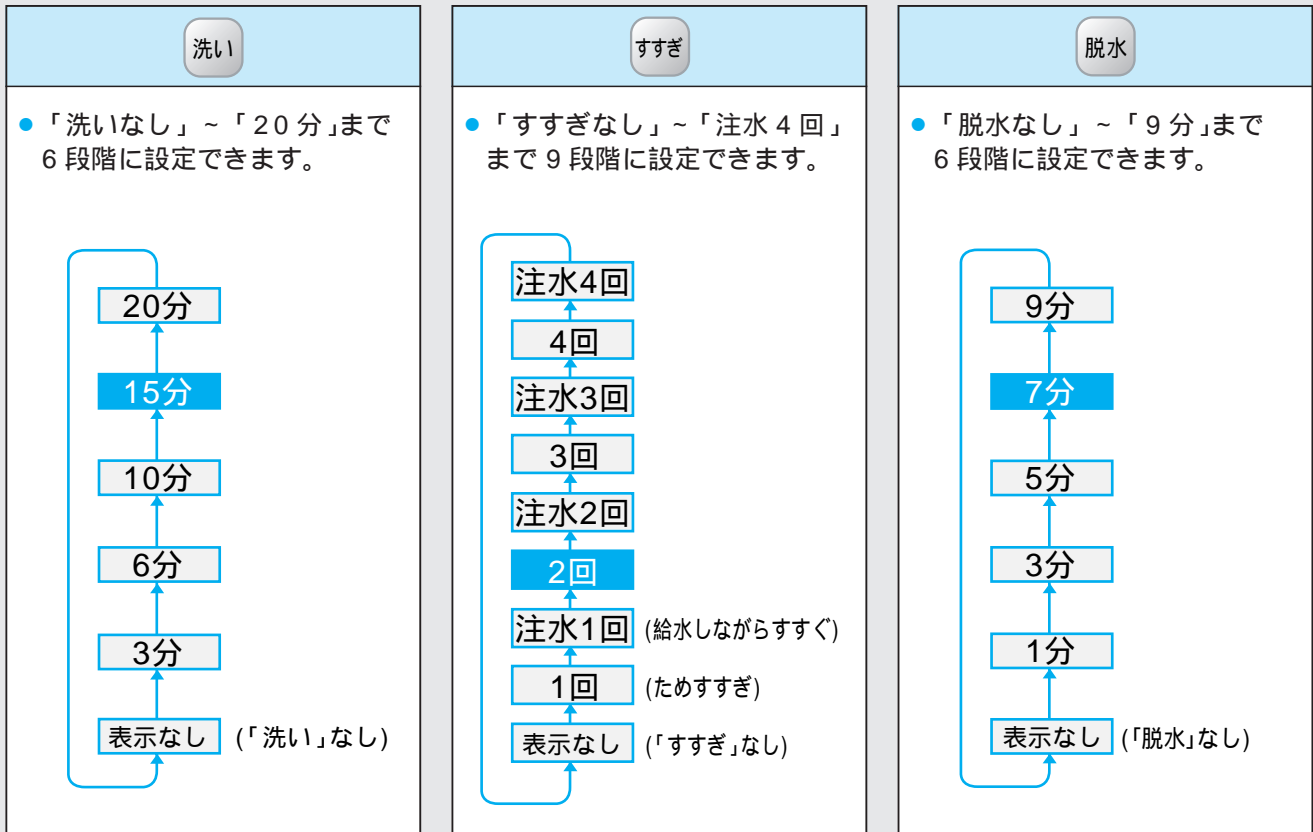
   - スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) ☞ 20、21
   - 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

   使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
   ：**液体洗剤**

   - **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

洗い、すすぎ、脱水ボタンの使いかた(切り替え内容)

■各ボタンを押すごとに設定が変わります。

- すすぎで、注水の文字が点灯したときは「注水すすぎ」、点灯しないときは「ためすすぎ」になります。
- は工場出荷時の設定(初期設定)を表します。

■節水ビート洗浄は「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら洗うため、水量が多いと衣類が浮いて振動できなくなるため、手動での水位設定はできません。

■注水すすぎを設定した場合も、給水しながら排水するため、水位は上がりません。

■「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルターを掃除してください。 86

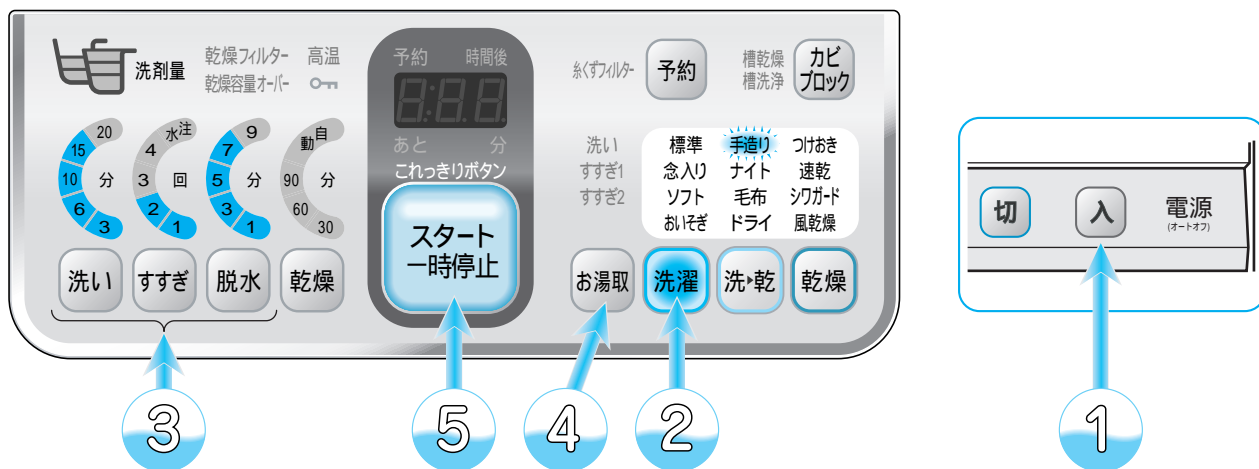
「糸くずフィルター」ランプ点灯中は節水ビート洗浄ではなく、高い水位での運転になります。洗い時は、ポンプは動きません。また、洗濯量の検知および洗剤量目安表示は行いません。

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いのとき 17

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)

■粉石けんをお使いになるとき 18

「手造り」コース(続き)

「手造り」コースを利用して、いろいろな洗濯コースをつくる

1 洗濯物を入れ、内ふたを閉め、電源ボタン 入 を押して電源を入れる

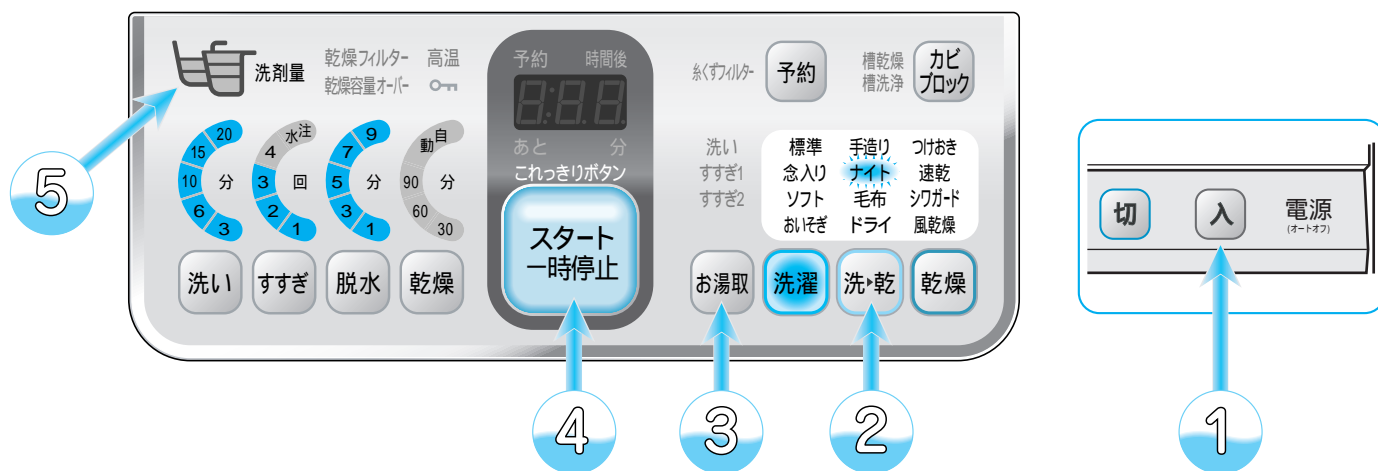
2 洗濯 ボタンを押して「手造り」コースを点灯させる

3 洗い すすぎ 脱水 ボタンを押して、お好みの内容に設定する

設定例

いそいでお洗濯するとき		念入りにお洗濯するとき
洗いを３分、 注水すすぎを１回、 脱水を３分、	3	洗いを２０分、 ためすすぎを３回、 脱水を７分、
風呂水を使うときは、 「お湯取」ボタンを押して設定する	4	風呂水を使うときは、 「お湯取」ボタンを押して設定する
スタートボタンを押す	5	スタートボタンを押す

「ナイト」コース

- 洗濯容量は約 6.0kg です。

1 洗濯物を入れ、内ふたを閉める

電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2 **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「ナイト」を点灯させる**

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して 4 へ

3 **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

4 **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

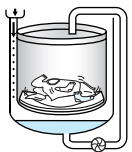
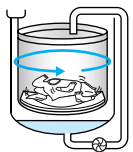
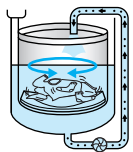
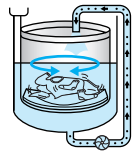
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに

洗剤などを入れ、ふたを閉める

(運転内容は 78)

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「25 分(表示は 20 分)」、すすぎ「ためすすぎ 3 回」、脱水「9 分」に設定されています。
- 洗い・すすぎ・脱水ボタンの使いかたは 51

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは 22

- かくはん翼が回転して衣類の量を計測し、洗剤量を表示します。15
- スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) 20、21
- 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

使用する洗剤：**粉末合成洗剤**
：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** 16～18

洗濯 「ナイト」コース(続き)

「ナイト」コースの洗濯動作

洗剤溶かし給水	洗剤溶かし	洗　い	1回目のすすぎ (ためすすぎ)	2回目のすすぎ (ためすすぎ)	3回目のすすぎ (ためすすぎ)	脱　水
 洗剤をすばやく溶かすために、洗剤投入口に給水しながら洗剤を投入し、洗濯・脱水槽底部へ落とします	 洗濯・脱水槽を回転させ、洗剤を溶かします	 「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら、ポンプで洗剤液を循環させます 標準コースよりも高い水位で洗います	 排水して脱水します ↓ 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位は洗いと同じ高い水位です	 排水して脱水します ↓ 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位は洗いと同じ高い水位です	 排水して脱水します ↓ 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位は洗いと同じ高い水位です	 排水して脱水します ↓ 衣類をほぐしてから終了します (洗濯量によっては行いません)

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき 17

■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)

■洗濯時間は「標準」コースより約10分長くなります。

■「ナイト」コースは、衣類の量に関係なく水位は一定です。

■「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルターを掃除してください。 86

■「糸くずフィルター」ランプ点灯中は、洗濯量の検知および洗剤量目安表示は行いません。

■粉石けんをお使いになるとき 18

お願い
- 化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため、水位が低くなることがあります。
- 大物や厚手のものは先に入れてください。

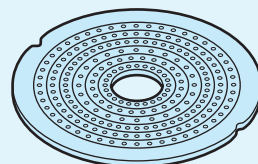
「毛布」コース

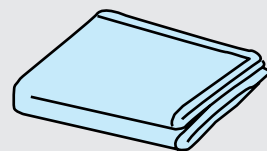
お洗濯を始める前の準備

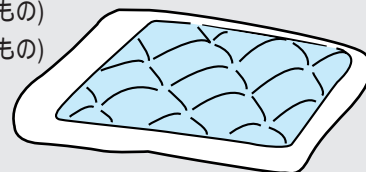
■洗濯・脱水槽が回転する「毛布水流」で毛布や掛けふとんに無理な力を加えず、やさしくていねいに洗い上げます。

■「毛布」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F89)」が必要です。 102

- お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて 62、63

■洗濯できる毛布

- 手洗イ と表示されている毛布。
- アクリル、またはポリエステルのダブルサイズのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.7kg以下）
- 電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。(乾燥は絶対に行わないでください)

■洗濯できる掛ふとん

- 中わた材質が化せん（ポリエステル）のふとん
  掛ふとん　(シングルサイズ　幅150cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)
  肌掛ふとん(ダブルサイズ　幅190cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)
- 中わた材質が羽毛の掛ふとんで 、 手洗イ 表示のあるもの
  (例：肌掛ふとん　中わた質量0.5kgなど)

ご注意

- 中わた材質が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

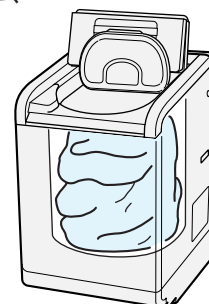
■その他洗濯できるもの

- 手洗イ 表示のベッドパット
- 手洗イ 表示のまくら、クッション（中わたが化せん(ポリエステル)のもの）

毛布・掛ふとんの入れかた（洗乾コースと洗濯コースでは毛布の入れかたが異なります）

1 毛布、掛ふとんの角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。

2 掛ふとんは中わたの空気を追い出すように、少しずつ入れます。

「毛布」コース(続き)

お洗濯のしかた

- 洗濯容量は約 4.7kg です。
- 液体(中性)洗剤を使用してください。
- お洗濯キャップを必ずご使用ください。(洗乾、乾燥コースでは使用しないでください)

準備を行う ☞ 55

- お洗濯キャップの取り付けかた ☞ 62

1 お洗濯キャップを取り付け、電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2 洗濯ボタン 洗濯 を押して、「毛布」を点灯させる

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「25 分(表示は 20 分)」、すすぎ「注水すすぎ 2 回」、脱水「7 分」に設定されています。

3 洗剤ケースに液体洗剤などを入れ、ふたを閉める

〔洗剤量目安(スプーン表示)は表示されません。約 60mL を洗剤投入口に入れてください。〕

- 粉末合成洗剤をご使用になると、溶け残る場合があります。
- 洗い・すすぎ・脱水ボタンの使いかたは ☞ 51
(洗い・すすぎは変更できません)

お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 5 へ

4 お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

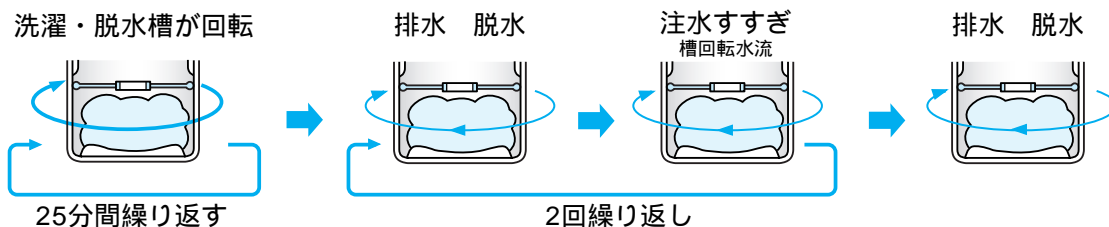
5 スタートボタン スタート一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

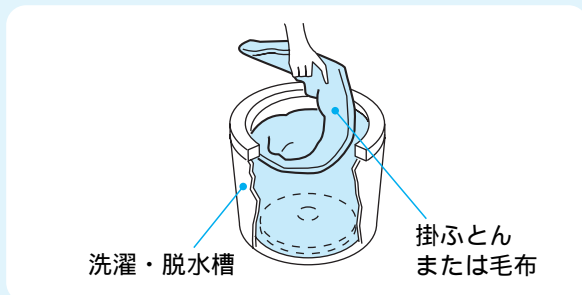
(運転内容は ☞ 78)

- **脱水時間は変更できます。**
(洗い、すすぎは変更できません)

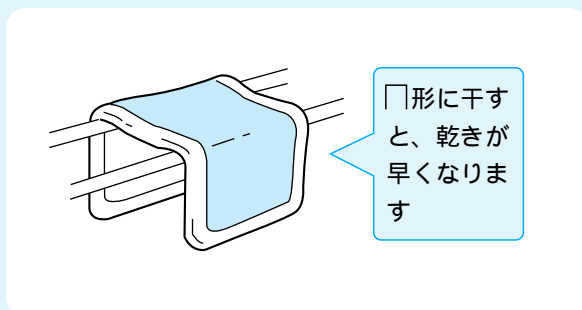
洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

「毛布」コースの運転内容

● 洗濯・脱水槽がゆっくり回転する「毛布水流」でやさしくていねいに洗います。

お洗濯が終ったら

■取り出しかた

● 入れたときと逆に少しずつ引き上げます。

■風通しのよいところで自然乾燥させます。

(掛ふとんの場合は、晴天の日で約 4 時間かかります)

● 掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。また時々中わたをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
● 羽毛の掛ふとんは、中わたの片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
● 毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

● **「毛布」コースの予約運転はできません。**
● **別売りの「お洗濯キャップ(MO-F89)」(☞ 102)を必ずご使用ください。**
● **掛ふとんのえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などで汚れを落としてください。**

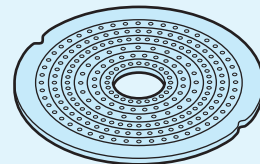
洗濯コース

「ドライ」コース

お洗濯を始める前の準備

■「ドライ」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F89)」が必要です。102

● お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

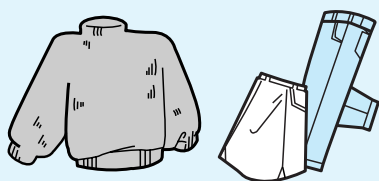
お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて 62、63

■「ドライ」コースは、かくはん翼を回転させず、洗濯・脱水槽を回す槽回転水流で、手洗イ 表示のデリケートな衣類や、ドライ 表示のドライマーク衣類をやさしく洗い上げるコースです。

● 素材によっては洗えないものもあります。
● 衣類に力をかけない洗いかたをしますので、脂汚れや泥汚れ、シミなどは前処理をしてください。

洗えるもの、洗えないものの確認

洗えるもの

衣類の取扱い絵表示	手洗イ 表示があるもの
	ドライ 表示があるもの

● セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)
● スラックス、スカート
● ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
● 学生服、セーラー服

※ ドライ 表示があっても、洗えないものがあります。右の「洗えないもの」を参照してください。

洗えないもの

● 皮革製品、皮革装飾品
● 装飾物(羽、毛皮など)のついた衣料
● レーヨン、キュプラおよびその混紡品
● 色落ちしやすいもの
● 和服、和装小物
● ネクタイ、スーツ、コート
● コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、エンボス加工(凹凸模様)をしたもの
● 絹、ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用したもの(特に織り柄)
● ベルベット、コーデュロイなどのパイル地
● 衣類の取扱い絵表示がないもの
● 防水性製品

ご注意 ● 上記以外の衣類については、洗剤の表示に従ってください。

お洗濯物の準備

衣類の準備

- しみやひどい汚れは早めに処理してください。時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。
- ボタンやししゅうがついている衣類は裏返にします。
- ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

- 色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
  色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
- スカーフ、外国製の衣類は色落ちしやすいので十分に注意してください。

脂汚れ、シミなどを落ちやすくする

えり、そでなどの脂汚れ

- そで口、えり、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

シミ

- 裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。

シミの抜きかたワンポイント

■ 万一、衣類にシミがついた場合は、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。

■ 漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。
各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

※酸化型
(1)塩素系：漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系：色・柄物に使えますが、粉末の場合のみ毛・絹には使えません。
※還元型
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツの襟の芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

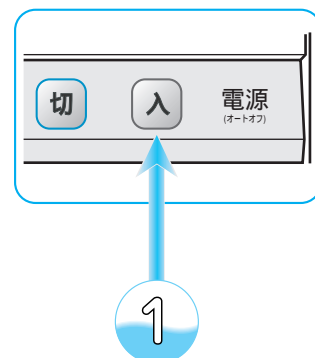
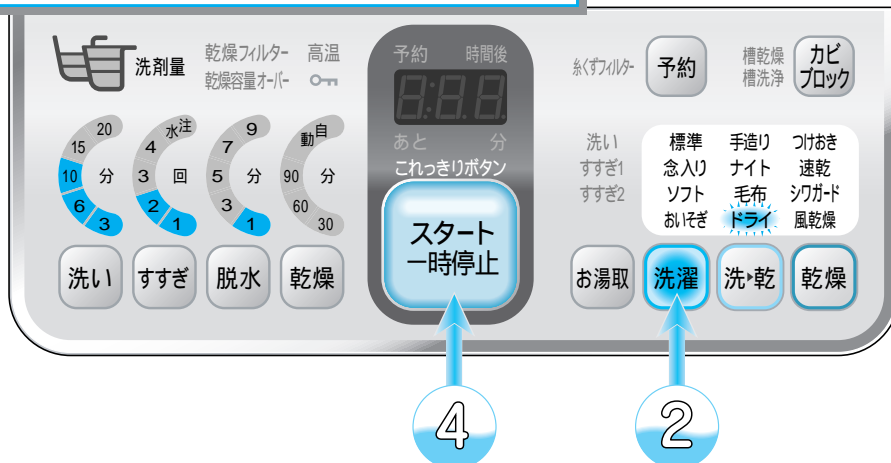
使用する洗剤について

■使用する洗剤について

- 衣類の取扱い表示が（ドライ）表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
  （手洗イ）表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
- 使用量は洗剤の表示に従ってください。
- 液体洗剤以外は使わないでください。

洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

お洗濯のしかた

- 洗濯容量は約 1.5kg です。
- 液体(中性)洗剤を使用してください。
- 風呂水の使用はできません。

準備を行う 58、59

1. **お洗濯キャップを取り付け、電源ボタン 入 を押して、電源を入れる**

2. **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「ドライ」を点灯させる**

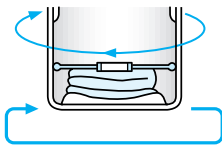
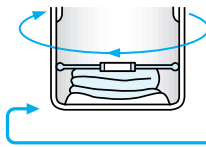
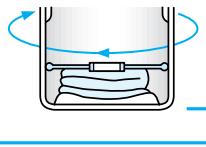
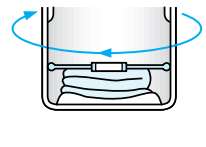
3. **洗剤ケースに液体洗剤などを入れ、ふたを閉める**
   〔洗剤量目安(スプーン表示)は表示されません。約 40mL を洗剤投入口に入れてください。〕

4. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
   (メロディが鳴ってスタートをお知らせします)
   (運転内容は 78)

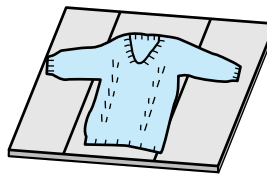
- 洗濯物は洗濯・脱水槽いっぱいに均一に広がるように、きちんとたたんでから入れてください。
＊脱水時の片寄りと、形くずれを防ぐためです。
- お洗濯キャップの取り付けかた 62

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「10 分」、すすぎ「ためすすぎ 2 回」、脱水「1 分」に設定されています。

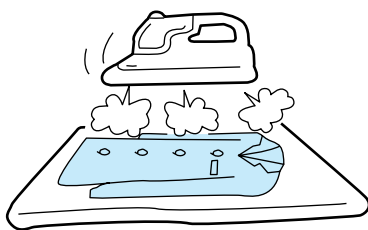
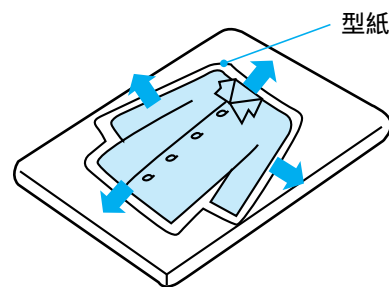
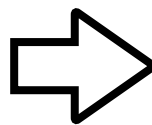
- 粉末合成洗剤をご使用になると、溶け残る場合があります。

「ドライ」コースの運転内容

お洗濯が終ったら

■干しかた

- ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
- 風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。

- ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

■仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

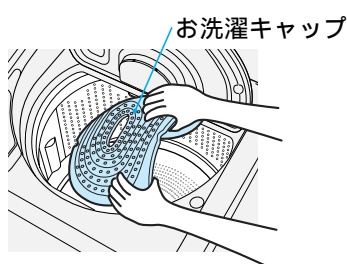
- スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。
- スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。

- **「ドライ」コースの予約運転はできません。**
- **お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
  衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがあります。必ず水道水を使用してください。
- **洗剤は適正な量を使用してください。**
  多すぎるとすすぎが不十分になり、衣類を傷める原因になります。

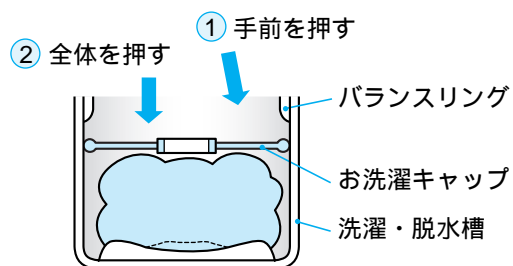
「ドライ」コースは、洗濯コースで洗濯できる量(1.5kg まで)と乾燥コースで乾燥できる量(0.4kg まで)が違いますのでご注意ください。

お洗濯キャップを使う

お洗濯キャップ(MO-F89)は別売り部品です。
- **洗濯の「毛布」「ドライ」コースを利用するときは、必ずお洗濯キャップをご使用ください。(故障の原因となります)**
- **洗乾、乾燥の各コースではお洗濯キャップを使用しないでください。**

お洗濯キャップの取り付けかた

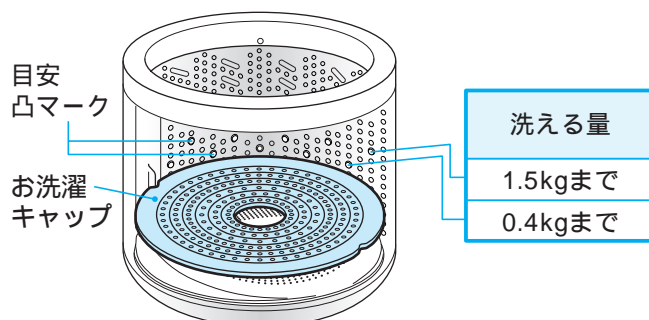
1 **お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように曲げ、奥側を先に洗濯・脱水槽に入れる。**

洗濯キャップの凹部と洗濯・脱水槽の凸部を合わせてから取り付けてください。

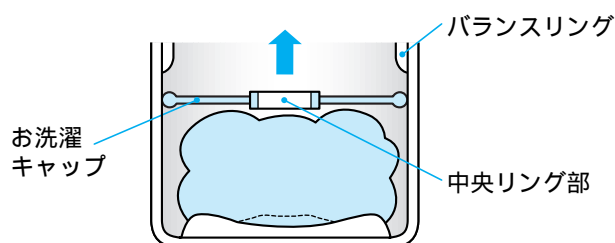
2 **① キャップ手前部を押して、全体を洗濯・脱水槽の中に入れる。**
② キャップ全体を強く下側に押し、水平にする。(バランスリングより下に取り付ける)

- お洗濯キャップを正しく取り付けないと、お洗濯キャップの飛び出しにより思わぬ被害を招く恐れがあります。
- 洗濯物を傷めることがありますので、キャップ取り付け時には、洗濯物をはさみ込まないでください。

お洗濯キャップの高さ位置を合わせる

「ドライ」コースの場合

- お洗濯キャップを取り付ける位置(高さ)は、洗うものの種類、大きさ、厚みに応じて、洗濯物を軽く押さえる高さに取り付けてください。
- 洗濯・脱水槽にセット位置の目安凸マークがありますので、参考にしてください。
- ブラウスなど薄手のものを洗う場合は、タオルなどを入れて、洗濯物の高さを調整し、脱水時に片寄らないようにしてください。

洗える量
1.5kgまで
0.4kgまで

「毛布」コースの場合

1 **お洗濯キャップを洗濯・脱水槽の中に入れ、中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げます。**
- 洗濯物をはさみ込まないように注意してください。

お洗濯キャップの取り外しかた

1 **キャップの手前側を押し下げる。**

2 **中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる。**

3 **そのまま手前に引くように、持ち上げる。**

⚠ 注　意

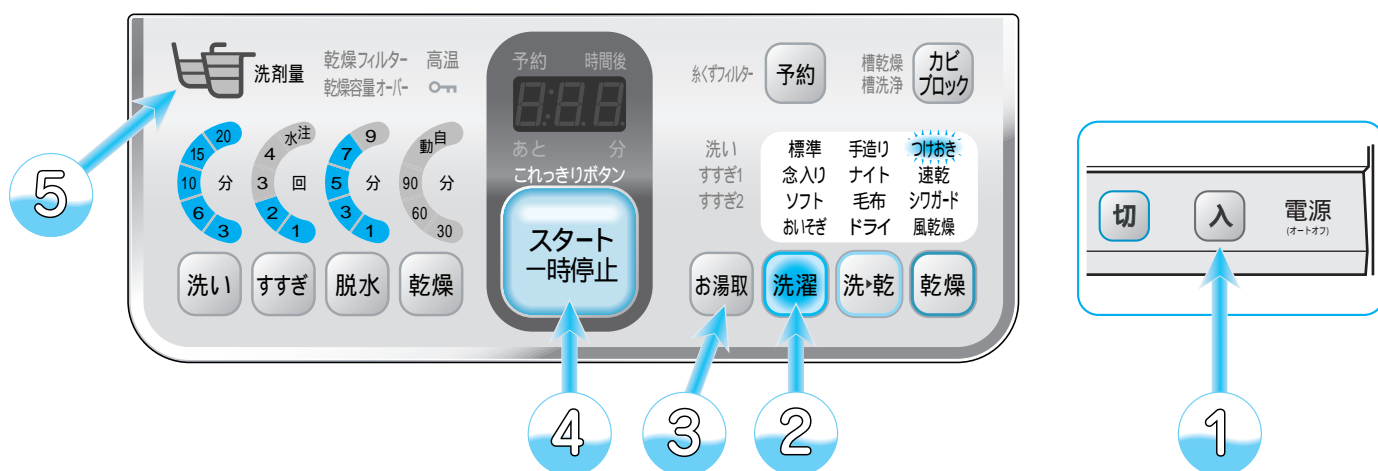
お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、洗濯の「毛布」「ドライ」コース以外では絶対に使用しない

- 水の飛びはねやキャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。

- 「お洗濯キャップ」保存時には変形しないようご注意ください。(付属のお湯取ホース掛けを使って、本体脇に引っ掛けると乾燥時の熱で変形することがあります)
- 「お洗濯キャップ」は消耗品ですので、破損した場合はお近くの販売店でお買い求めください。

別売り部品 ☞ 102

洗濯 「つけおき」コース

● 洗濯容量は約 6.0kg です。

1 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2 **洗濯ボタン 洗濯 を押して、「つけおき」を点灯させる**

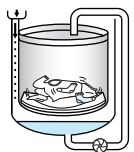
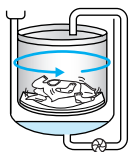
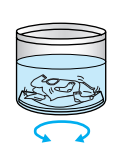
お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して 4 へ

3 **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

4 **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

5 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに
洗剤などを入れ、ふたを閉める
(運転内容は ☞ 78)

洗濯運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

- 洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 工場出荷時は、洗い「60 分(表示は 20 分)」、すすぎ「ためすすぎ 2 回」、脱水「7 分」に設定されています。
- 洗い・すすぎ・脱水ボタンの使いかたは ☞ 51
  (洗いは変更できません)

- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22

- かくはん翼が回転して衣類の量を計測し、洗剤量を表示します。☞ 15
- スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) ☞ 20、21
- 洗剤投入後、ふたを閉めるとロックされ、給水を開始し、規定水位で衣類の量を計測します。

使用する洗剤	：**粉末合成洗剤** ：**液体洗剤**

- **洗剤の入れかたについては** ☞ 16～18
- **洗剤を入れ過ぎないでください。(故障や水漏れの原因になります)**

「つけおき」コースの洗濯動作

洗剤溶かし給水	洗剤溶かし	前洗い (節水ビート洗浄)	つけおき洗い	1回目のすすぎ (ためすすぎ)	2回目のすすぎ (ためすすぎ)	脱　水
洗剤をすばやく溶かすために、洗剤投入口に給水しながら洗剤を投入し、洗濯・脱水槽底部へ落とします	洗濯・脱水槽を回転させ、洗剤を溶かします	「ビートウィング」(かくはん翼)で衣類を上下に振動させながら、ポンプで洗剤液を循環させます 水位はかくはん翼の下ですが、循環させることにより、衣類にまんべんなく洗剤液をしみこませることができます	規定水位まで給水し、かくはんします 約45分間つけおきします (2分運転、3分休止を45分間繰り返します) 標準コースよりも高い水位で洗います つけおき洗い後10分間水を循環させないで洗います	排水します 高速脱水で洗剤をしっかり飛ばします 規定水位まで給水 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位はつけおき洗いよりも低い水位でポンプで水を循環させます	排水します 高速脱水で洗剤をしっかり飛ばします 規定水位まで給水 「ビートウィング」で衣類を上下に振動させながら、洗剤分をしっかりもみ出します 水位はつけおき洗いよりも低い水位でポンプで水を循環させます	排水して脱水します 衣類をほぐしてから終了します (洗濯量によっては行いません)

■ソフト仕上剤、漂白剤をお使いになるとき ☞ 17
■ふたが開いていると、洗濯動作をしませんので、必ず閉めてください。
(内ふたもきちんと閉めてください。故障の原因になります)
■「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルターを掃除してください。 86
■「糸くずフィルター」ランプ点灯中は、洗濯量の検知および洗剤量目安表示は行いません。
■粉石けんをお使いになるとき ☞ 18

お願い
- 化せん、ポリエステルなどの衣類は軽いため、水位が低くなることがあります。
- 大物や厚手のものは先に入れてください。

いろいろな設定でお洗濯する

こんな場合に	1	2	3
お好みの内容でお洗濯するとき **洗い→すすぎ→脱水**	電源 入 電源ボタン「入」を押す	洗濯 洗濯ボタンで「標準」を選ぶ	洗い ボタンを押す
洗濯物を分けて洗いたいとき **洗いのみ**			洗い ボタンを押す
シワが気になる洗濯物を脱水しないとき **洗い→すすぎ**			洗い ボタンを押す
のり付けするとき **洗い→脱水**			洗い ボタンを押す
洗った洗濯物をすすぎたいとき **すすぎのみ**			排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき **すすぎ→脱水**			
洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、干す前に脱水したいとき **排水のみ、脱水のみ**			排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら電源ボタン「切」を押してください。

■洗い・すすぎ・脱水のみを設定したり、それぞれを組み合わせて運転することができます。
（洗濯内容は記憶されません）

ご注意 ●残水がある場合は、「標準」コースで洗い「3 分」脱水「1 分」に設定して、運転してください。

⚠ 注　意

禁止

洗濯液の 2 度使いはしない

●泡が多量に発生し、故障の原因になります。

●「洗いのみ」の設定のときは、一時停止できますが、「すすぎ」、「脱水」の追加や、洗い時間などの変更はできません。

各ボタンでコース内容を設定する	4	5	終了 ブザー(メロディ)でお知らせします
すすぎ ボタンを押す → 脱水 ボタンを押す →	お湯取 **風呂水を使う行程を設定する** （**風呂水を使わないときは 5 へ進む**） 吸水については ☞ 22	スタート 一時停止 **スタートボタンを押す**	
→			洗濯液は排水され停止します。
すすぎ ボタンを押す →			すすぎ液は残ったまま停止します。
→ 脱水 ボタンを押す →			すすぎをせずに洗いと脱水をします。
すすぎ ボタンを押す →			すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液は残ったまま停止します。
すすぎ ボタンを押す → 脱水 ボタンを押す →			すすぎの前に排水、脱水をします。
脱水 ボタンを押す →			排水して、脱水します。

乾燥 コース

乾燥機 として使えます。

- この洗濯乾燥機には 5 種類の乾燥コースがあります。
次ページを目安にして乾燥したいコースを選んでください。
(イラスト中の青色のランプが点灯しているコースが選べるコースです)

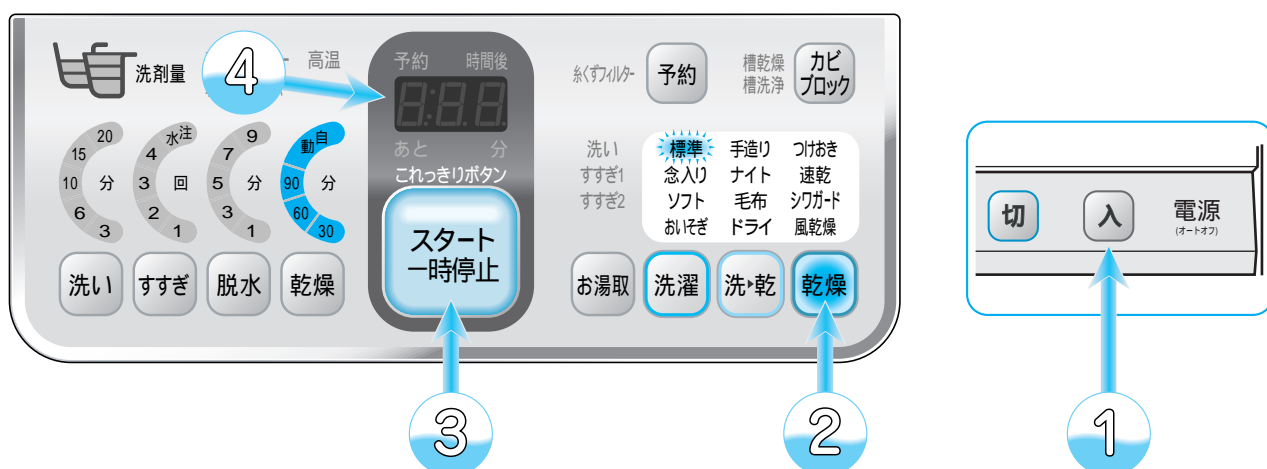
乾燥コースの選びかた

● お洗濯キャップは使用しないでください。(故障の原因になります)

衣類の種類	おすすめの乾燥コース	乾燥容量
一般の衣類 パジャマ ワイシャツ 肌着 バスタオル タオル ブリーフ エプロン	**標　準** ☞70 **(30分､60分､90分､自動)** **普通に乾燥するときに** 衣類に適した内容で自動的に乾かします。 **念入り** 72 **厚手の衣類をしっかり乾燥するとき** 標準コースよりしっかり乾かします。	7.0kg
シワになりやすい衣類 綿系のワイシャツ	**シワガード** ☞75 **シワになりやすい綿系のワイシャツ、ブラウスなどを乾燥したいときに** シワを抑えるため少し湿り気のある状態まで乾かします。	2.0kg
、 **表示の衣類** ズックや帽子など	**ドライ** ☞73 **ドライマークや吊り干し、平干し表示のあるセーターなどを乾燥するときに** かくはんせずに洗濯・脱水槽をゆっくり回転させ、やや低温で乾かします。(運転時間：約 2 時間)	0.4kg
熱に弱い衣類 キャミソール(ポリウレタン入り) 水着(ポリウレタン入り) ブラウス 下着(ポリウレタン入り)	**風乾燥** ☞76 **化繊・混紡の熱に弱い衣類をやさしく乾かしたいときに** **(60分、90分)** 衣類の温度を約 30 ℃にして乾かします。	1.0kg

- 皮製品、絹やのり付けした衣類、熱に弱いプラスチックなどは乾燥しないでください。 73
- 洗濯・脱水槽の中に水が入っていないか確認してください。
  水が入ったままスタートすると、エラー「C02」が表示されます。 95
- 「シワガード」コースは乾燥終了後、すぐに吊り干ししてください。 ☞75
- 乾燥運転時も水栓は必ず開けてください。
- 乾燥終了後は、内ふたの裏面に結露水が付着する場合がありますので、内ふたを開けて裏面を乾かしてください。

「標準」コース

- 乾燥容量は約 7.0kg です。

1. **脱水の終了した洗濯物のシワをのばして入れ、内ふた、ふたを閉めて、**
   電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2. **乾燥ボタン 乾燥 を押して、「標準」を点灯させる**

- 乾燥ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

3. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
   (メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

4. **かくはん翼が回転し、衣類の量を計測して残時間(目安)が表示されます。**
   (残時間判定中は「 - : - - 」表示)
   「乾燥容量オーバー」が表示された場合は一時停止し、洗濯物の容量を減らして再スタートしてください。(運転内容は ☞ 79**)**

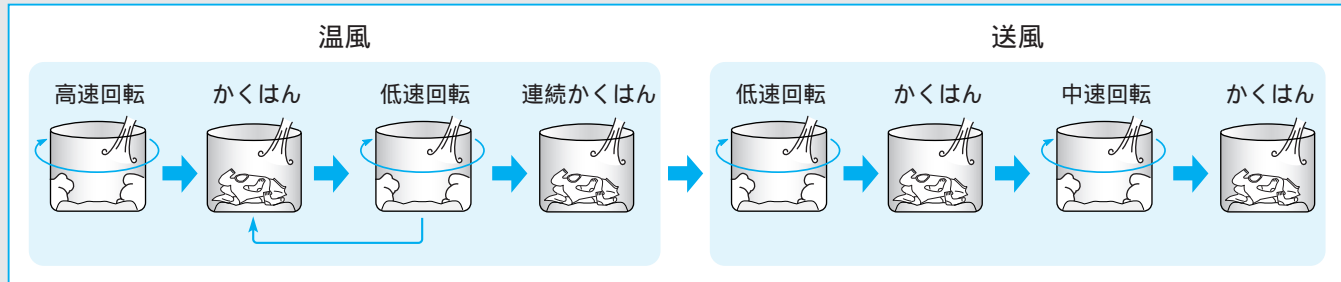
- 「ふんわりガード」運転が取り消されている場合は、乾燥終了後電源が切れます。 ☞ 27

乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

乾燥運転終了後、
自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

- **乾燥が終わり、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります)** ☞ 88

- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)**
  乾燥運転中にふたを開けたいときは ☞ 71
- **乾燥時間は目安であり、衣類の種類により表示が異なります。例えば、残時間「10 分」または「20 分」で、約 1 時間～ 2 時間程度待機することがあります。**
  (規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです。)

「標準」コースの乾燥動作

衣類の縮みについて

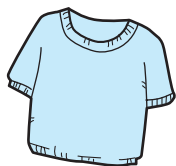
衣類は水につけたり、洗濯して乾かすだけで縮むものがありますが、乾燥を行うとさらに縮みが大きくなるものもあります。
- 縮みの程度は１回目の洗濯・乾燥でほぼ決まります。

縮みやすいもの

サマーセーター

綿や麻のニット製品など

運動用ソックス

ポリウレタン混紡の製品など

縮みにくいもの

ワイシャツ

綿、混紡などの織物

ブラウス

ポリエステル製品など

- 縮みの程度は生地の種類や織りかた、縫製、仕上げなどによっても異なります。
- 縮みやすい衣類の例
  ・ウールや綿のセーターでリブ編みのもの

縮みについての上手な対応

- 乾燥前に衣類の絵表示・材質表示をよく確認します。
- 天日乾燥を上手に併用します。(例えば、天日乾燥したものの仕上げに乾燥を行うなど)
- 1.0kg までの熱に弱い化繊混紡衣類は、「風乾燥」コースをご使用ください。 76
- 縮みやすいものについては、できればあらかじめひと回り大きめの衣類のご購入をお勧めします。

乾燥運転中にどうしてもふたを開けたいとき

乾燥運転中に衣類を取り出そうとしたり、途中で乾燥をやめたいときに操作します。(ふた周辺や金属部が高温になっている場合がありますので、衣類を取り出すときはやけどに十分気をつけてください)

●一時停止ボタンを押す

乾燥運転が止まり、10 分程度たってから「C05」表示し洗濯・脱水槽内へ送風が始まります。(送風中はボタン操作を受け付けません) 洗濯・脱水槽内温度が下がり送風が終わったら、ふたのロックが解除されます。再スタートできませんので、電源スイッチを切ってください。

●電源「切」ボタンを押す

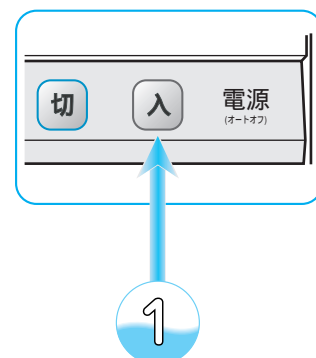
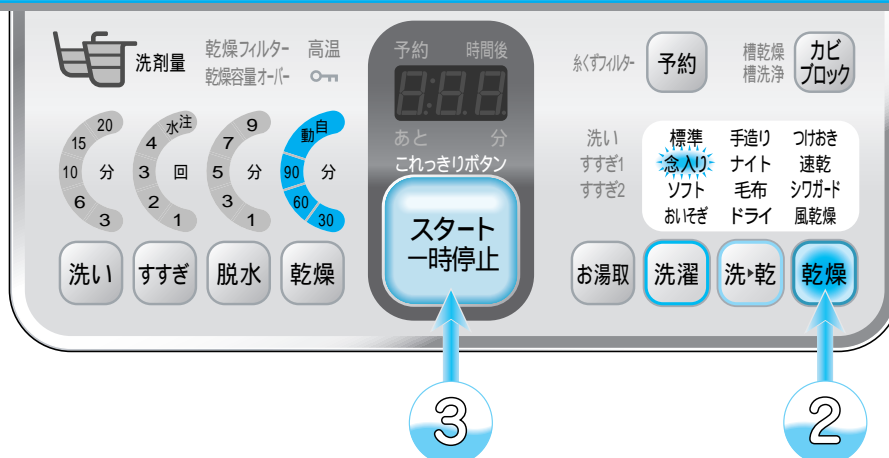
電源を切って、再び電源を入れると(5 秒程度たったあと電源スイッチが受け付けられるようになったら)パネルの「高温」表示が点滅して、洗濯・脱水槽内を冷やすため送風が始まります。(送風中はボタン操作を受け付けません) 洗濯・脱水槽内温度が下がり送風が終わったら「高温」表示が消え、ふたのロックが解除されます。

●乾燥運転開始直後(約 30 秒)は洗濯・脱水槽内の温度が高くないため、すぐに開けることができます。

お願い ●衣類はシワをのばして、１枚ずつからまないように、バランスよく洗濯・脱水槽に入れてください。

ご注意 ●少量の衣類での運転は、乾燥時に洗濯・脱水槽内壁へはり付き、シワになりやすくなります。

「念入り」コース

- 乾燥容量は約 7.0kg です。
- 標準コースより少し長めの運転時間で、厚手の衣類などをしっかり乾燥するコースです。(厚手の衣類以外は、シワがつきやすくなります)

1. **脱水の終了した洗濯物のシワをのばして入れ、内ふた、ふたを閉めて、**
   電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2. **乾燥ボタン 乾燥 を押して、「念入り」を点灯させる**
   - 乾燥ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

3. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
   (メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

4. **かくはん翼が回転し、衣類の量を計測して残時間(目安)が表示されます。**
   (残時間判定中は「- -: - -」表示)
   「乾燥容量オーバー」が表示された場合は一時停止し、洗濯物の容量を減らして再スタートしてください。(運転内容は ☞ 79)

乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

乾燥運転終了後、自動でふんわりガード運転に入ります ☞ 27

- 「ふんわりガード」運転が取り消されている場合は、乾燥終了後電源が切れます。 ☞ 27
- **乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります)** ☞ 88

- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)乾燥運転中にふたを開けたいときは** ☞ 71
- **乾燥時間は目安であり、衣類の種類により表示が異なります。例えば、残時間「10分」または「20分」で、約1時間～2時間程度待機することがあります。(規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです。)**

お願い ● 衣類はシワをのばして、1枚ずつからまないように、バランスよく洗濯・脱水槽に入れてください。

ご注意 ● 少量の衣類での運転は、乾燥時に洗濯・脱水槽内壁へはり付き、シワになりやすくなります。

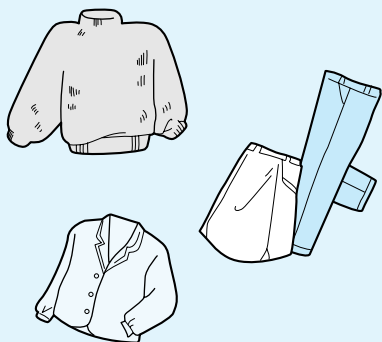
「ドライ」コース

乾燥を始める前の準備

乾燥できるもの、できないものの確認

乾燥できるもの

- **ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーター、カーディガン**
- **ウール、ウール混紡のスカートやスラックス**
- **麻、ポリエステルなどのブラウス、シャツ、スカート**

※ドライマーク付衣類でも上記のものは乾燥できます。

- 乾燥できる衣類の量は1枚です。
- 約400g以上の大物は乾燥しないでください。

乾燥できないもの

- **皮革製品、皮革装飾品**
- **装飾品(羽、毛皮など)のついた衣料**
- **レーヨン、キュプラおよびその混紡品**
- **和服、和装小物**
- **ネクタイ、スーツ、コート**
- **コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使用したもの)、エンボス加工(凹凸模様)をしたもの**
- **絹の衣類**
- **ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用したもの(特に織り柄)**
- **ベルベット、コーデュロイなどのパイル地**
- **のり付けした衣類**
- **色の濃いプリントの衣類(昇華による移染の恐れがあります)**
- **「タンブラー乾燥はお避けください」などの表示があるもの**
- **アイロンがけで、低温度の指定があるもの**
- **ゴム類**
- **油のしみた洗濯物**

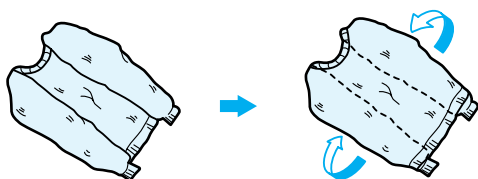
ご注意
- 取扱絵表示および素材表示のないものは、クリーニングに出すことをお勧めします。

衣類のセットのしかた

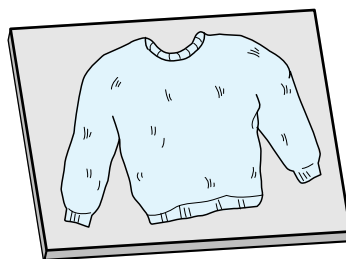
- 洗濯・脱水槽に入る大きさに衣類を折りたたみ、平らになるように底に置きます。

乾燥が終わったら (上手に仕上げるためのちょっとアドバイス)

乾きが足りないとき

- その部分を最初と反対側にたたんでもう一度乾かしてください。

- スカートやスラックスなども反対側にたたんでもう一度乾かしてください。

ちょっと乾きが足りないとき

セーターの襟元など、ちょっとだけ乾きが足りないときは、広げて陰干しにする方法もあります。

仕上げ

縮みや形くずれしてしまったときの直しかた

☞ 61

ご注意
- **お洗濯キャップは使用しないでください。乾燥の熱でお洗濯キャップが溶けてしまいます。**
- 「ドライ」コースは、洗濯コースで洗濯できる量(1.5kgまで)と乾燥コースで乾燥できる量(0.4kgまで)が違いますのでご注意ください。

「ドライ」コース(続き)

- 乾燥容量は約 0.4kg です。
- **かくはん翼を回転させず、洗濯・脱水槽をゆっくり回転させ、やや低い温度で乾燥するコースです。**

準備を行う ☞ 73

1 **脱水の終了した洗濯物のシワをのばして入れ、内ふた、ふたを閉めて、**
電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2 **乾燥ボタン 乾燥 を押して、「ドライ」を点灯させる**

- 乾燥ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

3 **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)
「 1:40 」の表示をしてから運転を開始します。
(運転内容は ☞ 79)

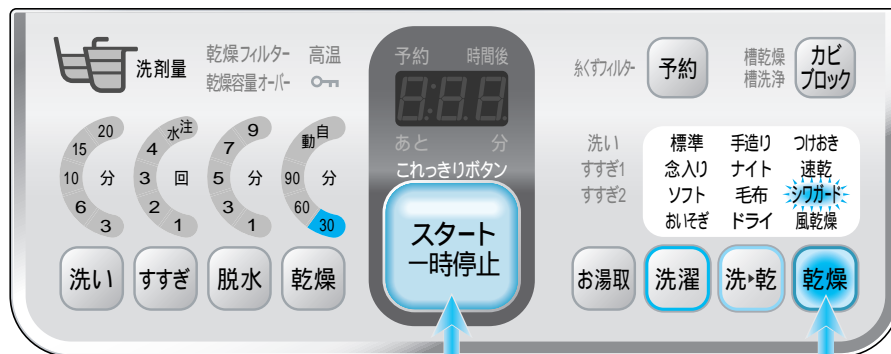
↓

乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

- **乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります) ☞ 88**

- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)**
  乾燥運転中にふたを開けたいときは ☞ 71

「シワガード」コース(30分乾燥)

- 乾燥容量は約 2.0kg です。
- ソデの長い衣類などのシワを抑えるために、少し湿り気のある状態で乾燥を終了します。
- 乾燥が終了したら、すぐに吊り干ししてください。シワが多めの場合は、アイロンがけをしてください。

1 脱水の終了した洗濯物のシワをのばして入れ、内ふた、ふたを閉めて、電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2 乾燥ボタン 乾燥 を押して、「シワガード」を点灯させる

- 乾燥ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

3 スタートボタン を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)
「乾燥容量オーバー」が表示された場合は一時停止し、洗濯物の容量を減らして再スタートしてください。(運転内容は 79)

乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

- **乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります)** 88

- 衣類が少し湿っているため、乾燥運転終了後そのままにしておくとシワの原因になります。

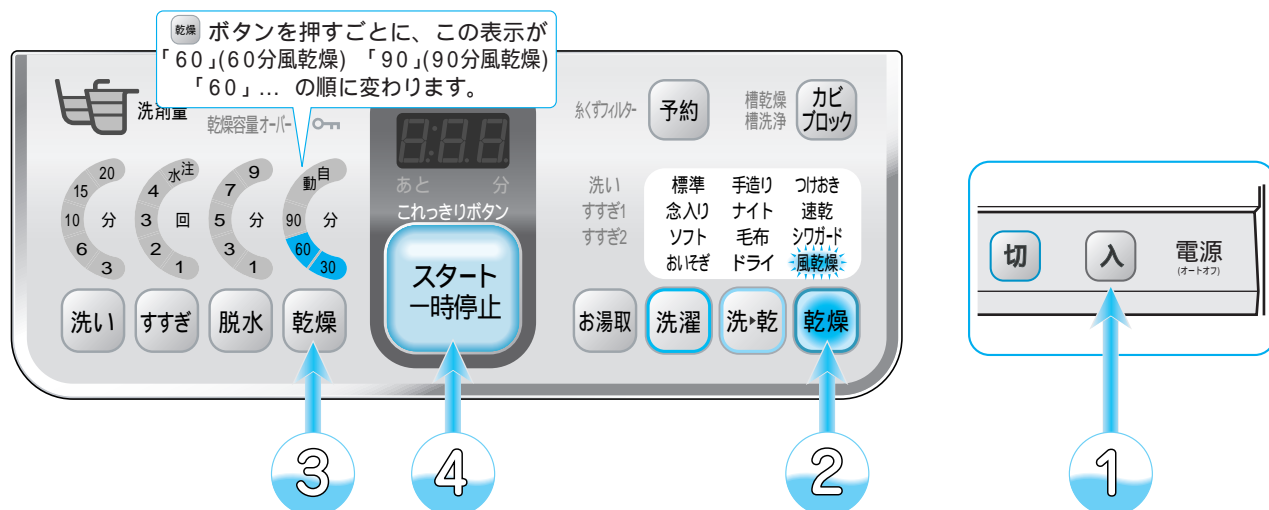
- **乾燥運転中に、一時停止をしたり、電源を切ってもふたがロックされているので(高温ランプが点滅)すぐにふたを開けられません。(洗濯・脱水槽内の温度が下がるまでふたをロックしているためです)**
  乾燥運転中にふたを開けたいときは 71

お願い 綿 100 %のワイシャツ、ブラウスまたは、混紡のワイシャツ、ブラウスなど、同類の素材をまとめて乾燥するようにしてください。

ご注意
- 違う素材の衣類を混ぜて乾燥させると、乾きムラになることがあります。
- 少量の衣類での運転は、乾燥時に洗濯・脱水槽内壁へはり付き、シワになりやすくなります。

乾燥

「風乾燥」コース(60 分、90 分風乾燥)

- 乾燥容量は約 1.0kg です。
- 化繊・混紡の熱に弱い衣類を、約 30 ℃でやさしく乾かすためのコースです。

1 脱水の終了した洗濯物のシワをのばして入れ、内ふた、ふたを閉めて、

電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2 乾燥ボタン 乾燥 を押して、「風乾燥」を点灯させる

- 乾燥ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。

3 乾燥ボタン 乾燥 を押して、希望の時間を設定する

- 60 分と 90 分を選択できます。

4 スタートボタン スタート一時停止 を押す

(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

(運転内容は 79)

乾燥運転終了 (メロディ(ブザー)でお知らせします)

- **乾燥が終り、衣類を取り出したあとは、毎回乾燥フィルターを掃除してください。(ほこりがついたままにすると乾燥時間が長くなったり、故障の原因になります) 88**

お願い ● 衣類はシワをのばして、1 枚ずつからまないように、バランスよく洗濯・脱水槽に入れてください。

ご注意 ● 少量の衣類での運転は、乾燥時に洗濯・脱水槽内壁へはり付き、シワになりやすくなります。

洗乾コースの内容について

■各コースの洗濯・乾燥行程について説明します。
■(　)内は、各ボタンで切り替えできる内容です。(　)がないものは切り替えできません。

コース	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目	すすぎ 3回目	脱水	乾燥	目安時間〔約〕
標　準	(6～15分)	ためすすぎ	ためすすぎ	―	1分	自動乾燥 (30、60、90分)	1時間～6時間
	(3～20分)	(ためまたは注水すすぎ1～4回)			(7分) (自動乾燥以外)		
念入り	15～25分	ためすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	1分	自動乾燥 (30、60、90分)	1時間～6時間半
	(3～20分)	(ためまたは注水すすぎ1～4回)			(7分) (自動乾燥以外)		
手造り	※15分	※ためすすぎ	※ためすすぎ	―	※7分	※30分 (60、90、自動乾燥)	1時間～2時間半
	(3～20分)	(ためまたは注水すすぎ1～4回)			(1分) (自動乾燥のみ)		
ナイト	25分	ためすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	9分	自動乾燥 (30、60、90分)	1時間～6時間半
	(3～20分)	(ためまたは注水すすぎ1～4回)					
毛　布	25分	注水すすぎ	注水すすぎ	―	7分	自動乾燥	4時間～5時間
つけおき	60分	ためすすぎ	ためすすぎ	―	1分	自動乾燥 (30、60、90分)	2時間～7時間
		(ためまたは注水すすぎ1～4回)			(7分) (自動乾燥以外)		
速　乾	6分	注水すすぎ	―	―	1分	50分	1時間半～2時間
	(3～20分)	(ためまたは注水すすぎ1～4回)					
シワガード	15分	ためすすぎ	ためすすぎ	―	7分	30～45分	1時間～1時間半

■目安時間について
- 乾燥の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
- 乾燥時間は、室温が下がると長くなります。
- 室温が約5℃以下のとき、または約30℃をこえたときには、自動的にヒーター入力が下がり、乾燥時間がさらに長くなることがあります。
- 乾燥フィルターが目づまりしていると乾燥時間は長くなります。
- 大物などは、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
- 残時間表示は目安であり、実際の時間とは異なります。
- 乾燥時間は目安であり、衣類の量によって表示が異なります。例えば、残時間表示「10分」または「20分」で約2時間程度待機することがあります。(規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです。)
- 「洗い」時間が20分以上の場合、20分を切るまで洗い行程の表示は変わりません。

■「手造り」コースは、あらかじめ設定してある初期状態(※で示す)での時間を表しています。

洗濯コースの内容について

■各コースの洗濯行程について説明します。
■(　)内は、各ボタンで切り替えできる内容です。(　)がないものは切り替えできません。

コース	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目	すすぎ 3回目	脱水	目安時間〔約〕
標　準	15分(3～20分)	ためすすぎ	ためすすぎ	ー	7分(1～9分)	56分 26～88分
		(ためまたは注水すすぎ1～4回)				
念入り	25～15分(3～20分)	ためすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	7分(1～9分)	79分 26～93分
		(ためまたは注水すすぎ1～4回)				
ソフト	15分(3～20分)	ためすすぎ	ためすすぎ	ー	7分(1～9分)	56分 26～88分
		(ためまたは注水すすぎ1～4回)				
おいそぎ	6分(3～20分)	注水すすぎ	ー	ー	3分(1～9分)	30分 26～88分
		(ためまたは注水すすぎ1～4回)				
手造り	※15分(3～20分)	※ためすすぎ	※ためすすぎ	ー	※7分(1～9分)	56分 20～59分
		(ためまたは注水すすぎ1～4回)				
ナイト	25分(3～20分)	ためすすぎ	ためすすぎ	ためすすぎ	9分(1～9分)	74分 23～84分
		(ためまたは注水すすぎ1～4回)				
毛　布	25分	注水すすぎ	注水すすぎ	ー	7分(1～9分)	60分 54～62分
ドライ	10分	ためすすぎ	ためすすぎ	ー	1分	32分
つけおき	60分	ためすすぎ	ためすすぎ	ー	7分(1～9分)	105分 85～128分
		(ためまたは注水すすぎ1～4回)				

■所要時間について
- 給水時間(給水量毎分12L)・排水時間(標準状態)を含みます。(運転をスタートしたときの本体の残時間表示と上表の所要時間は、条件により異なります)
- 水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件により変わります。
- 「標準」「念入り」「ソフト」「ナイト」「おいそぎ」「手造り」「つけおき」コースは、衣類の量と質を計測して、最適な洗濯内容を決定します。
- 「手造り」コースは、あらかじめ設定してある初期状態(※で示す)での時間を表しています。
- 「洗い時間」「脱水時間」は実際に運転する時間とは多少異なります。
- 「標準」「念入り」「ソフト」「おいそぎ」「手造り」「ナイト」「つけおき」コースは、最終脱水終了後、衣類をほぐすかくはん動作(2～4分)を行います。(洗濯量によっては行いません)なお、少量の衣類(1.0kg以下)の場合は、ほぐし動作を行ってもほぐれない場合があります。
- 「洗い」時間が20分以上の場合、20分を切るまで洗い行程の表示は変わりません。

■コース内容の変更について
- (　)内は、各ボタンで切り替えできる内容を表しています。
- 「洗い」の行程が終わってしまうと変更できません。

■コースの切り替えについて
- スタートしたあとはコースの切り替えはできません。
いったん電源を切ってから行ってください。

ご注意
水道水圧が高いと給水音が大きくなることがあります。音が気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。

乾燥コースの内容について

■各コースの乾燥行程について説明します。

コース		乾燥容量	目安時間〔約〕
標　準	（自動）	2.5kg 以下	40～70 分
		2.5～5.0kg	60～120 分
		5.0～7.0kg	80～330 分
	(30 分乾燥)	7.0kg 以下	25～30 分
	(60 分乾燥)	7.0kg 以下	35～60 分
	(90 分乾燥)	7.0kg 以下	65～90 分
念入り		2.5kg 以下	40～70 分
		2.5～5.0kg	60～120 分
		5.0～7.0kg	80～330 分
ドライ		0.4kg 以下(1 枚)	100 分
シワガード		2.0kg 以下(1～5 枚)	30～45 分
風乾燥	(60 分乾燥)	1.0kg 以下	60 分
	(90 分乾燥)	1.0kg 以下	90 分

■乾燥時間は洗濯物の種類、脱水のしかた、気温などで変わります。

- 上の表は、本機で 9 分間脱水したものを、室温 20 ℃、水温 20 ℃で運転した場合です。
- 乾燥時間は、室温が下がると長くなります。
- 室温が約 5 ℃以下のとき、または約 30 ℃をこえたときには、自動的にヒーター入力が下がり、乾燥時間がさらに長くなることがあります。
- 乾燥フィルターが目づまりしていると乾燥時間は長くなります。
- 大物などは、丸まったりして乾燥時間が長くなることがあります。
- 残時間表示は目安であり、実際の時間とは異なります。
- 乾燥時間は目安であり、衣類の量によって表示が異なります。例えば、残時間表示「10 分」または「20 分」で約 2 時間程度待機することがあります。(規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです。)

チャイルドロックについて

万一のけがやお子様などの安全のために洗剤投入後にふたを閉めたあと、および乾燥中は自動的にふたがロックされます。

ふたを開けたいときは

 を押す ➡ **運転動作が止まるとロックが解除します。**
(乾燥運転中はロック解除できません ☞71)

再スタートすると

 を押す ➡ **運転行程に関係なくふたがロックされます。**

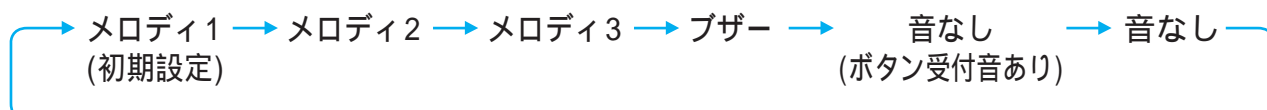
メロディ(ブザー)音を変えたいときは

メロディアラームは、3 種類のメロディーと電子ブザーに変えることができます。
また、終了ブザー、終了予告音を消すこともできます。次の手順で行ってください。

■終了メロディ(ブザー)変更方法

1 **電源ボタン 入 を押す。**

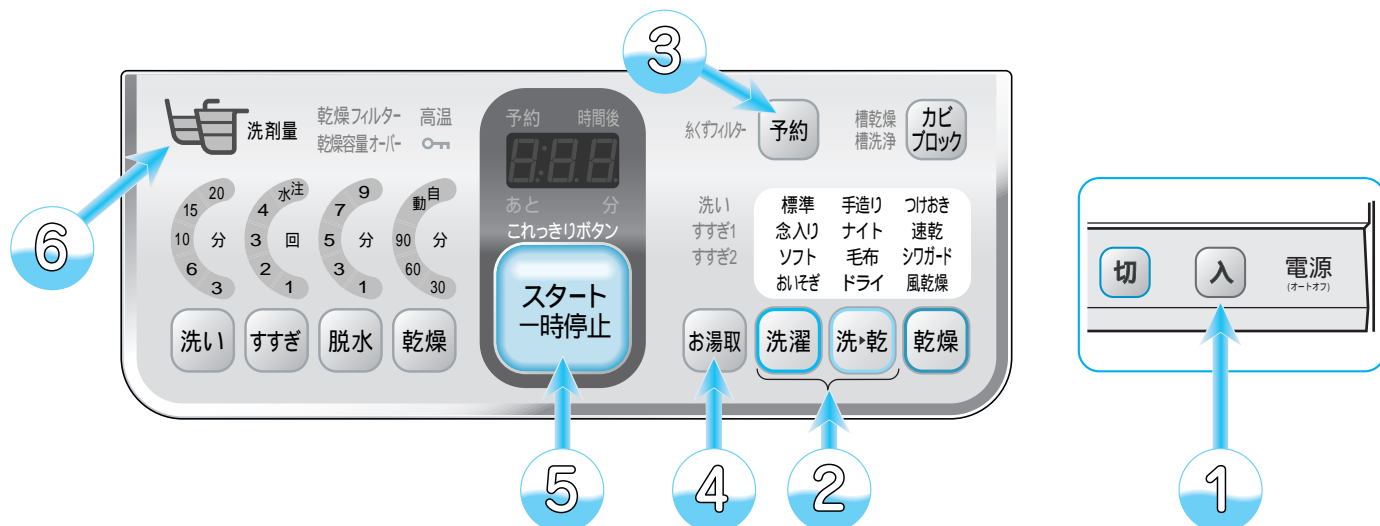
2 **洗乾ボタン 洗・乾 を 3 秒以上押すごとに、次のように切り替わります。**

メロディ1(初期設定) → メロディ2 → メロディ3 → ブザー → 音なし(ボタン受付音あり) → 音なし →（メロディ1へ戻る）

- 設定されると各メロディ音が鳴ります。音なし(ボタン受付音あり)のときは「ピー」、音なしのときは「ピッ」と鳴り、設定完了をお知らせします。

■終了予告音(約 5 ～ 10 分前のチャイム)変更方法

電源ボタン 入 を押した後、 スタート一時停止 ボタンの 3 秒以上押しで消すことができます。
元に戻すときは、同じ操作をしてください。
設定完了は、「ピッ・ピッ・終了予告音」でお知らせします。
設定解除は、「ピッ・ピッ・ピッ」でお知らせします。

(脱水中、衣類のアンバランスで安全スイッチが働いて脱水をやり直したときはチャイムは鳴りません)

予約タイマーを使ってお洗濯・乾燥、お洗濯

1. 洗濯物を入れ、内ふたを閉める
電源ボタン［入］を押して、電源を入れる

2. **洗乾ボタン［洗・乾］または洗濯ボタン［洗濯］を押して、お好みのコースを点灯させる**

3. **予約ボタン［予約］を押して、仕上がり時間をセットする**

お湯取をすでに設定しているか、
風呂水を利用しないときは
お湯取のランプを確認して 5 へ

4. **お湯取ボタン［お湯取］を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

5. **スタートボタン［スタート一時停止］を押す**
(メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

6. 洗剤量(目安)に従って、洗剤ケースに
洗剤を入れ、ふたを閉める

(予約モードになります。(「予約」ランプのみ点灯))

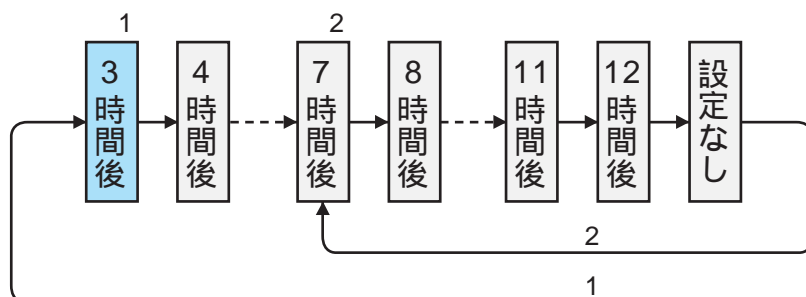
(メロディ(ブザー)でお知らせします)

ご注意

- **漂白剤を使う場合は、洗濯物を入れる前に、漂白剤をかくはん翼の高いところと洗濯・脱水槽のあいだに入れてください。漂白剤が衣類についたまま放置すると、変色する場合があります。**
- 洗乾ボタン、洗濯ボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動します。
- 今から何時間後に洗濯・乾燥、洗濯を終わらせるかをセットします。
- 予約ボタンを押すごとに1時間ずつ切り替わります。
- 予約した時間は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定は次回へ記憶されます。
- お湯取の設定のしかたは ☞ 22
- かくはん翼が回転して衣類の量を計測し、洗剤量を表示します。☞ 15
- スプーンは粉末合成洗剤(アタック)を基準にしています。(洗剤の銘柄でスプーンの大きさが異なりますので、詳しくは洗剤の表示に従ってください) ☞ 20、21
- 使用する洗剤、および洗剤の入れかたについては、選択したコースの説明に従ってください。

予約タイマーを使ってお洗濯・乾燥、お洗濯(続き)

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

■予約ボタン 予約 を押すごとに設定が変わります。

◎１：洗濯コース、洗乾「速乾」「シワガード」コースの場合
◎２：洗乾コース(「速乾」「シワガード」コース以外)の場合

■お洗濯の仕上がり時間を３～12時間後の各１時間ごとに予約できます。出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。

- 「洗濯」の「ドライ」「毛布」コース、および「乾燥」「槽乾燥」「槽洗浄」コースでは予約運転できません。

こんなときには

■予約内容の確認：予約 を押す。　(押している間、予約内容を表示)

■予約の取り消し：電源ボタン 切 を押す。

■予約の変更　　：電源ボタン 切 を押し、始めからやり直す。

ご注意

- **予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒にお洗濯しないでください。**
- 電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- 洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
- 衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

自動振動制御システムについて

衣類の位置のアンバランスによっておこる高速脱水時の過剰な振動を、振動センサーで見張って防ぎます。

高速脱水中に振動が大きいと検知した場合、脱水回転数を調整して運転します。

- **自動振動制御システムは、脱水運転中のみ動作します。洗いや乾燥運転中は動作しません。**

使用上のご注意

運転中は電源プラグを抜かない
- 故障の原因になりますので、必ず一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

結露に注意
- 夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で洗濯乾燥機の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。
- この場合は、洗濯機用トレー(YT-1)の使用をお勧めします。☞ 102

洗剤は入れすぎない
- 多く入れても洗浄力はそれ程変わりません。
- 逆にすすぎが不十分になったり、泡による弊害や故障の恐れがあります。
- 洗剤が溶け残ったり、水漏れの原因になります。

洗濯物は入れすぎない
- 衣類が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。
  洗濯量については☞ 20
- 洗濯時間が長くなったり、乾きむらになることがあります。

テレビやラジオを近づけない
- テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

脱水終了や乾燥終了時、ふたのロックが解除されても洗濯・脱水槽が回っているとき
- ただちに使用を中止し、修理を依頼してください。

電源スイッチを切ったあと約５秒間(コース表示のランプが消灯するまで)は電源スイッチを受け付けません。
- 再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから、電源スイッチを押してください。

鋭利な物でボタンを押さない
- 破損・故障の原因になります。

ファスナーは必ず閉める
- 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

乾燥後はファスナーが熱くなっていることがあります。

入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う
- 色移りや変色を防ぐためです。

ジーンズなどの厚手の衣類だけをお洗濯すると、衣類の片寄りによって、安全スイッチが働きやすくなります。

内ふたを閉める際は、取っ手の「押す」部を「カチッ」と音がするまで押す
- 内ふたを確実に閉めないと水漏れや故障の原因になります。
- 内ふたが破損したり、取れたままでは運転しないでください。

漂白剤などを使用したとき
洗濯時、漂白剤や次亜塩素酸ナトリウムなどの薬剤をご使用になったときは、十分(においが残らない程度)にすすいでから乾燥してください。
- 洗濯物に漂白剤などが残っているまま乾燥すると、本体の寿命を縮めます。

乾燥中の換気は十分に
衣類を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
- 換気が不十分な場合は、窓や壁などが結露する場合があります。

のり付けした衣類は乾燥しない
- 洗濯時にのり付けした衣類も乾燥しないでください。
- 糸くずフィルターの目づまりや故障の原因になります。

乾燥フィルターは目づまりサインが出なくても毎回掃除して、運転するときは必ず付ける
- 乾燥フィルターが目づまりしたり、外したまま使用すると、故障の原因になります。

操作パネル付近に磁石、磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけない
- 誤動作やカードが使えなくなることがあります。

「槽乾燥」コース(カビブロック)

お手入れのしかた

30 分間の乾燥運転で洗濯・脱水槽内を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

1. 内ふた、ふたを閉める
   電源ボタン 入 を押して、電源を入れる

2. **カビブロックボタン カビブロック を押して、「槽乾燥」を点灯させる**

3. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**
   (メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

槽乾燥運転終了

メロディ(ブザー)でお知らせします

- カビブロックボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動し、コースが切り替わります。

- 「槽洗浄」コースは 85
- 衣類は入れないでください。

「槽乾燥」コースの運転内容

約30分間乾燥

「槽洗浄」コース (カビブロック)(3時間、11時間コース)

お手入れのしかた

- 洗濯槽クリーナーは、直接洗濯・脱水槽に入れてください。
- ステンレス槽は石けんかすやカビがつきにくくなっていますが、長期間使用すると石けんかすが発生することがあります。普段のお手入れ(3時間)としっかりお掃除(11時間)の2コースから選んで、洗濯・脱水槽を洗ってください。

1. **電源ボタン 入 を押して、電源を入れる**

2. **カビブロックボタン カビブロック を押して、「槽洗浄」3時間または11時間を設定する**

   お湯取をすでに設定しているか、風呂水を利用しないときはお湯取のランプを確認して 4 へ

3. **お湯取ボタン お湯取 を押して、希望のお湯取行程を点灯させる**

4. **洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽に入れ、内ふた、ふたを閉める**

5. **スタートボタン スタート一時停止 を押す**

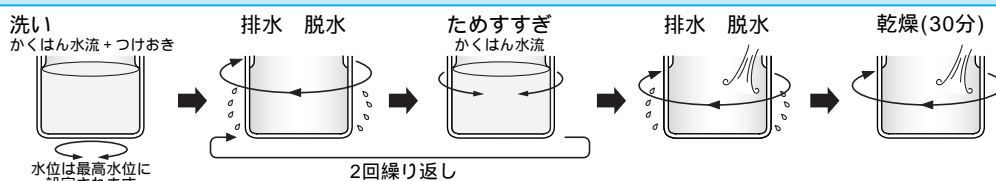
   (メロディが鳴ってスタートをお知らせします)

槽洗浄運転終了

メロディ(ブザー)でお知らせします

(脱水終了後に約30分間乾燥運転します(自動運転)。洗濯・脱水槽内を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるためです)

- カビブロックボタンを押すごとにランプの点灯位置が移動し、コースが切り替わります。☞84
- 「3時間」コースは2ヶ月に一度を目安に、「11時間」コースは石けんかすが発生したときや、しっかりお掃除したいときにご使用ください。
- お湯取の設定は次回へ記憶されます。お湯取の設定のしかたは ☞22
- かくはんとつけおきを行い、すすぎ、脱水をします。(各々約2時間半、約10時間半)
- **洗濯槽クリーナーは下記をご使用ください。**
  「3時間」コース：
  市販の酸素系漂白剤250g(約1本)
  「11時間」コース：
  洗濯槽クリーナー(☞102)
- ふだんお使いの洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。
- 衣類は入れないでください。

「槽洗浄」コースの運転内容

お手入れのしかた

洗濯・脱水槽のさびにご注意を

ステンレス槽は、さびにくい性質を持っていますが、次のような場合には、さびが発生することがあります。

① ヘアピンやピンなどの、さびやすい鉄製品が洗濯・脱水槽に残り、接触したまま放置したとき。
② 赤さびや鉄粉などの混じった水が洗濯・脱水槽内に入って、赤さびが洗濯・脱水槽に付着したとき。

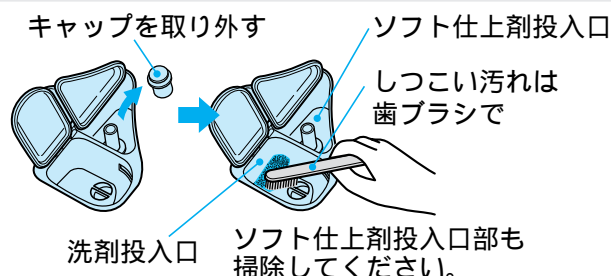
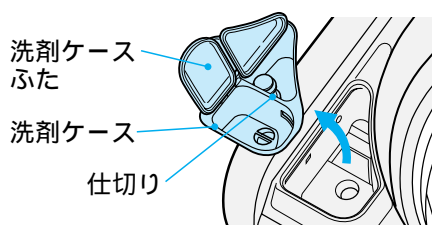
さびに気がついたら、市販のクリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。(詳しくはクリームクレンザーの表示をご覧ください)

- 金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷つけ、洗濯・脱水槽がさびやすくなりますので使用しないでください。

さびの発生を防ぐために、次のことをお守りください。

- 長期間、洗濯・脱水槽に水や塩素系の漂白剤を入れたままにしないでください。

洗剤ケースのお手入れ

■洗剤や仕上剤が残っている場合は、水で洗い流してください。

- 洗剤ケース中央の仕切りをつまみ上げて取り外す。

- 汚れがひどいときは、約 50 ℃のお湯に約 5 分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- 洗濯乾燥機に取り付ける前に、ケースの水気をふき取ってください。
- 凍結したときは、洗剤ケースにお湯(50 ℃)を入れてください。
- お手入れが終わったあと、洗剤ケースふたが取り付けられていることを確認し、キャップを取り付けて本体にセットしてください。

お願い

- 洗剤ケースおよびキャップを破損または紛失したときは、販売店でお買い求めください。
  洗剤ケース(キャップ含む)（部品番号 BW-DV8E-158) ☞ 102

糸くずフィルターのお手入れ

ご注意

■洗濯・脱水槽や排水ホースに残水がある場合

- **洗濯・脱水槽に水が入っている場合、排水ホースが敷居をまたいで高くなっている場合(床面より 10cm 以上)や排水口が詰まっている場合は、糸くずフィルターを外すときに多量の水が出てきますので、十分注意してください。**
  必ず排水を確認してからお手入れしてください。

■電源を入れたときに「糸くずフィルター」ランプが点灯している場合は、糸くずフィルター取り外しボタンを押してください。お手入れ後、糸くずフィルターをきちんと取り付けてください。(取り付けが不十分だと運転できません。)

■「糸くずフィルター」ランプが点灯していないときに、糸くずフィルターをお手入れする場合は、スタートボタンを押す前に糸くずフィルター取り外しボタンを押してください。(スタートボタンを押したあとは、操作を受け付けません。)

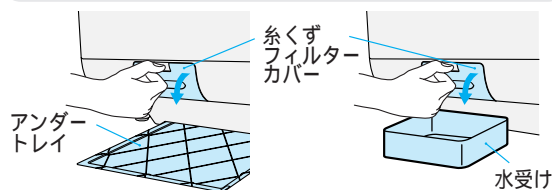
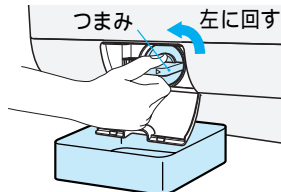
- 「糸くずフィルター」ランプが点灯していても運転はできますが、この場合は規定水位より高い水位での運転となります。(洗い時は、循環ポンプは運転しません。) さらに運転を続けると、電源を「入」にしたときに、「C17」エラーが表示されます。このときは、糸くずフィルターをお手入れしてから「糸くずフィルター」ランプが消えたことを確認後、運転してください。

外しかたとお手入れ

1 **電源ボタン［入］を押し、糸くずフィルター取り外しボタン［糸くずフィルター取り外し］を押すと「ピッピッ…」音とともに、残時間表示部に排水中を示す表示が出て、約10秒後に糸くずフィルターのロックが外れます。**

- 洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、排水のためロックが外れるまでの時間が長くなります。

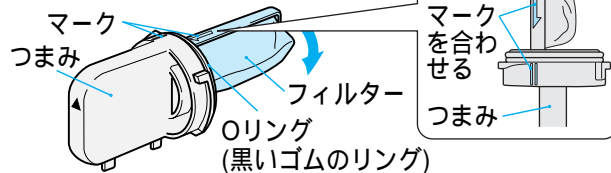
2 **糸くずフィルターカバーを開ける。**

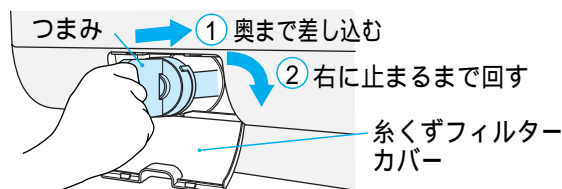
- 糸くずフィルターを外すときに残水が出ますので、アンダートレイを引き出すか、水受けなどを置いてください。

3 **糸くずフィルターのつまみを左に回す。**

- 途中でつまみを元に戻した場合は、再度糸くずフィルター取り外しボタンを押してください。

4 **つまみが縦になったら、手前にゆっくり引き出す。（残水が出ますので注意してください。）**

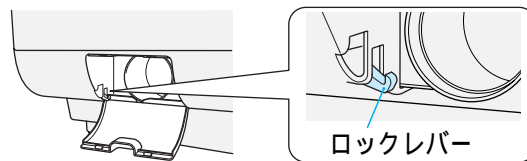
5 **糸くずを取り除き、目づまりを洗い落とします。目づまりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除してください。（フィルターが破れないように注意してください。）**

取り付けかた

1 **フィルターを下図のように矢印の方向に回して、フィルターとつまみのマークを合わせてください。**

2 **つまみの▲部を上にして、糸くずフィルターを差し込んで奥まで入れ、つまみを右に止まるまでしっかり回します。**

- ロックが掛かっていても、つまみが右に止まるまで回されていないと「C16」エラーが表示され、運転できません。

ご注意
- ロックレバーや糸くずフィルター取付部に糸くずなどが付着していないのを確認してください。

3 **糸くずフィルターカバーを閉める。（アンダートレイを引き出したときは収納する）**

お願い
- ロックレバーを触らないでください。万一、誤って触ってしまった場合、ロックレバーがロックされてしまう恐れがあります。このときは、再度糸くずフィルター取り外しボタンを押してください。

お願い
- 糸くずフィルターは消耗品です。破損したときは、販売店でお買い求めください。
  糸くずフィルター（部品番号 BW-DV8E-114） ☞102

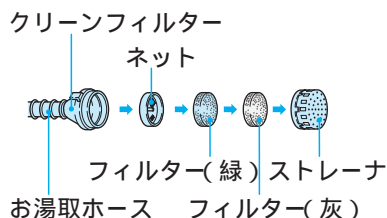
ご注意
- 排水ホースが敷居をまたいで高くなっている場合や、排水口が詰まっていると、糸くずフィルターを外すときに多量の水が漏れるので注意してください。
- 糸くずフィルターを取り出したとき、Oリング(黒いゴムのリング)をなくさないように注意してください。
  Oリングを取り付けないと、水漏れします。
  取り付ける際、Oリングに糸くずが付着していないか確認してください。
  万一、付着したまま取り付けると、水漏れする恐れがあります。
- 糸くずフィルターのネットが破れたり、Oリングが破損した場合は、すぐに取り替えてください。
  水漏れや故障の原因になります。
- 糸くずフィルターがロックされた状態で無理に回すと破損したり、水漏れする恐れがあります。
  ロックを外すには、「糸くずフィルター取り外し」ボタンを押してください。
- 糸くずフィルターは確実に固定してください。
  固定していないと「C16」エラーが表示され運転できません。 ☞96
- 誤って糸くずフィルター取り外しボタンを押した場合は、再度、糸くずフィルター取り外しボタンを押すか、一度電源を切ってください。

お手入れのしかた(続き)

クリーンフィルターのお手入れ

クリーンフィルターおよびフィルターなどにごみが詰まったまま使用すると、風呂水ポンプの吸水性能が下がり、風呂水の出かたが悪くなります。

1 **ストレーナを回しながら外し、フィルター(緑、灰)、ネットを取り出します。**

クリーンフィルター
ネット
フィルター(緑)　ストレーナ
お湯取ホース　フィルター(灰)

2 **ストレーナとフィルターを水洗いします。**

3 **ネットは歯ブラシなどで掃除します。**

ネット

4 **お湯取りホースの中に、強い水流で水道水を流し込み、ホースの中のごみを洗い流してください。**

クリーンフィルター

5 **元どおりに取り付けます。ネットとフィルターを入れてからストレーナを取り付けてください。**

ご注意

- ネット、フィルターおよびストレーナは、必ず取り付けてご使用ください。取り付けないと、風呂水ポンプの故障の原因になります。

お願い

- 長期間ご使用にならないときは、お湯取ホースの水をよく抜いておいてください。
- 冬期にお湯取ホースが凍結すると、ひび割れが生じ、吸水できない場合があります。

- ネット、フィルターは消耗品です。
  フィルターを紛失または破損したときは、販売店でお買い求めください。
  (フィルター(緑)(灰)セット　部品番号 NW-8S3-041)
  (ネット　部品番号 NW-7S-057)
  ☞ 102
- お湯取ホースがつぶれたり破損した場合は、販売店でお買い求めください。
  (お湯取ホース(約 4m) 部品番号 NW-9S3-031)
  (お湯取ホース(約 7m) 部品番号 NW-9S3-028)
  ☞ 102

乾燥フィルターのお手入れ

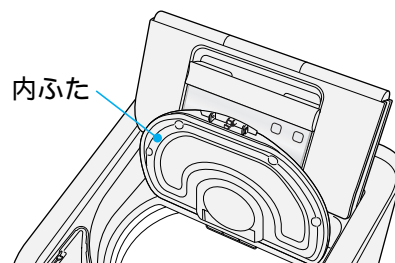
乾燥フィルターは必ず取り付けて使用してください。
- 故障の原因になります。

乾燥フィルターがつまると、乾燥フィルター表示が点滅します。点滅した場合は、必ず乾燥フィルターをお手入れしてください。乾燥フィルターに糸くずなどがつまったまま使用していると、ダクト内部にほこりがたまり、故障の原因になります。また、乾燥時間も長くなります。

※フィルターを掃除しても、スタートするまではランプが消えません。

乾燥フィルターは、乾燥運転を行ったあと、必ずお手入れしてください。(乾燥効率の低下を防ぎます)

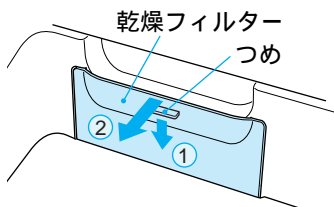
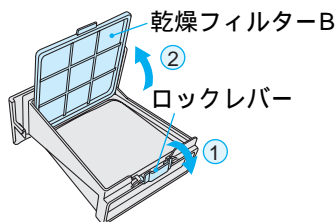
内ふたまわりのお手入れ

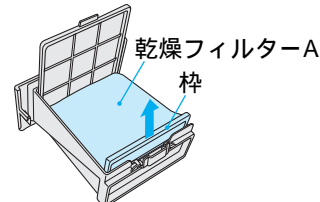
内ふたまわりに付いた糸くずなどは取り除いてください。内ふたの金属面が汚れたら、湿った布でふき取ってください。

- 乾燥終了後、ふた周辺や金属部が高温になっている場合がありますので、十分気をつけてください。

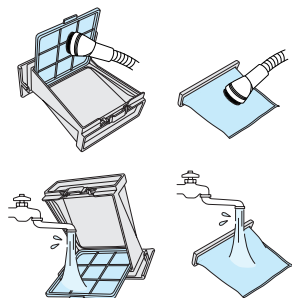
ご注意

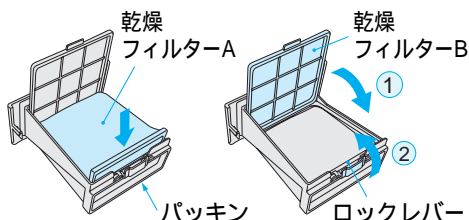
- **結露により濡れている場合がありますので、引き出すときには下に布を置いてゆっくりと引き出してください。「C06」エラー時や運転途中で止めた場合は、乾燥フィルター全体が濡れている場合があります。**
- **乾燥終了後は高温になっている場合がありますので十分気を付けてください。**

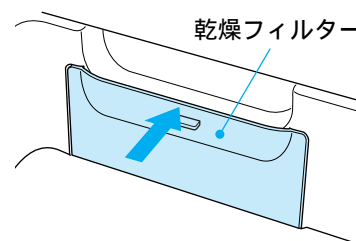
乾燥フィルターのお手入れ

1 つめを下に押しながら、乾燥フィルターを取り外す。

2 ロックレバーを外し、乾燥フィルターBを持ち上げる。

- 乾燥フィルターを変形させないでください。
  ほこりがもれる場合があります。

3 乾燥フィルターAの枠を垂直に引き上げ、乾燥フィルター本体から乾燥フィルターAを取り外す

- 枠を破損しないように注意して取り外す。

4 乾燥フィルターAのネットを裏返しにして、掃除機で糸くずなど吸い取る。汚れがひどい場合は洗い流す。

- ネットを破らないよう注意してください。
- 水洗いをしたあとは、十分乾燥してください。

5 乾燥フィルターAを乾燥フィルター本体に取り付け、乾燥フィルターBを閉めてロックレバーで固定する。

- 乾燥フィルターAの枠は、パチンと音がするまで奥に差し込んでください。
- 乾燥フィルターAの編目が内側になるようにしてください。
- 乾燥フィルターBを閉めるとき、乾燥フィルターAが乾燥フィルター本体からはみ出さないように注意してください。
- 乾燥フィルターAは必ず取り付けてください。故障の原因となります。
- パッキンが入っていることを確認してください。パッキンがないと、水漏れの原因になります。

6 乾燥フィルターを取り付ける。

（取り付けが不完全ですと、「C15」エラーが発生します 96）

- 乾燥フィルターをセットしないと運転しません。
- セットした後スタートすると、乾燥フィルターの点滅表示は消えます。

お願い

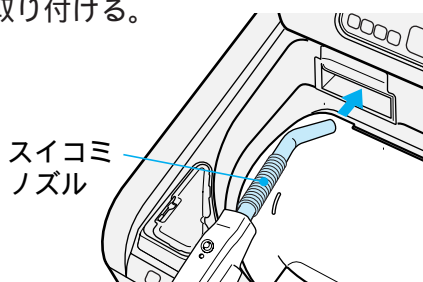
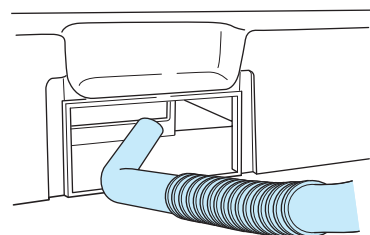
- 乾燥フィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
  乾燥フィルター（部品番号 BW-DV8E-051） 102

スイコミノズルによるお手入れ

乾燥フィルターをお手入れしても、フィルター表示が消えなかったり、「C06」エラー（95）が発生する場合は、乾燥フィルター取り付け部の奥に糸くずが付着している可能性があります。
そのときは、付属のスイコミノズルによるお手入れをしてください。

お手入れをするときは、必ず乾燥運転後に行ってください。
※ 糸くずに水分が含まれている場合があり、万一の掃除機の故障を防止するためです。

1 乾燥フィルターを取り外す。

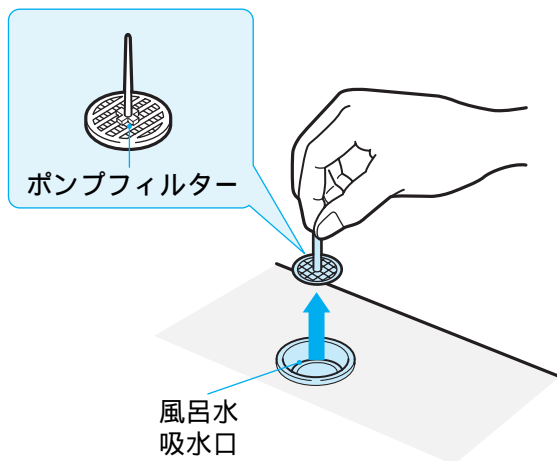
2 掃除機の吸口にスイコミノズルを取り付ける。

3 乾燥フィルター取り付け部の奥に付着した糸くずを吸い取る。

お手入れのしかた(続き)

風呂水吸水口のお手入れ

ポンプフィルターにごみが詰まったまま使用すると風呂水ポンプの吸水性能が下がり、風呂水の出かたが悪くなります。

1 風呂水吸水口からお湯取ホースを外す。
(外しかたは 94)

2 風呂水吸水口の中からポンプフィルターを取り出す。

- ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。

- 指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 ポンプフィルターに付いたごみを洗い流す。

4 元どおり取り付ける。

ご注意

- ポンプフィルターは必ず取り付けてください。取り付けないと風呂水ポンプの故障の原因になります。

お願い

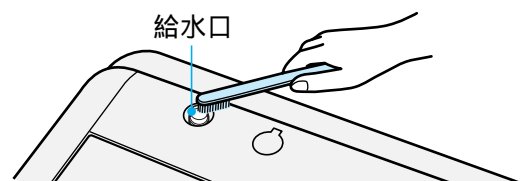
- ポンプフィルターを紛失または破損したときは販売店でお買い求めください。
(部品番号 NW-7S-052) 102

給水口のお手入れ

ごみがたまると水の出が悪くなります。

1 水栓を閉じて、給水ホースを外す。
(外しかたは 93)

2 給水口の網にたまったごみを、取り除く。

- ごみが取れにくいときは、ペンチなどで網を外して掃除します。

ご注意

- 外した網は必ず元に戻してください。戻さないと給水弁の故障の原因になります。

本体のお手入れ

- **本体やパネル部の汚れは、柔らかい布でふき取ってください。**

⚠ 警 告

お手入れするときは、本体各部に直接水をかけない。

- ショート・感電の原因となります。

ご注意

- ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください。
- 洗濯乾燥機のふたなどのプラスチック部品や本体外枠に洗剤(特に液体洗剤)がついたときは、すぐにふきとってください。
放置すると傷むことがあります。

凍結の恐れのあるとき

1 **水栓を閉じる。**

閉じる 1

2 **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する。**

3 **給水ホースを外し、下に向ける。（外しかたは 93）**
- 給水ホースの先にバケツなどを置き、水を受ける。

給水ホース

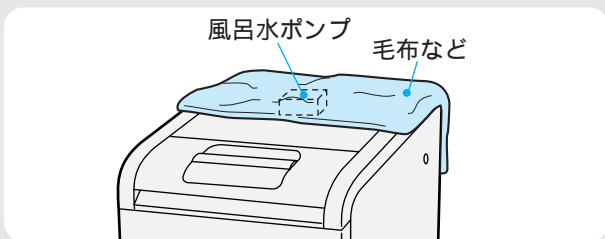
4 **30 秒ぐらい運転して止める。**
- 給水ホース内の残水を抜きます。

5 **浴槽からクリーンフィルター（お湯取ホース）を取り出し、吸水つぎてを外す。（吸水つぎての外しかたは 94）**

6 **排水ホースを倒す。**

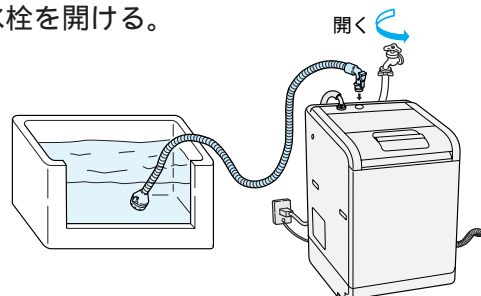
7 **「脱水」のみをセットして、30 秒ぐらい運転する。 66**

8 **電源ボタン 切 を押す。**
- 洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜き、排水弁を開いたままにするためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、洗濯乾燥機のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。

もし凍結したときには

1 **給水ホースを外し、約 40 ℃程度のお湯につける。**
- お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

2 **約 40 ℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に 2 ～ 3L 入れ約 10 分間放置する。**

3 **給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける。**

4 **電源ボタン 入 を押し、スタートボタンを押して放置する。(給水弁を解凍します)**

通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約 20 分程度)

5 **次の 3 点を確認する。**

①手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
➡ 回せることを確認

②電源ボタン 入 を押し「排水のみ」 66 をスタートし、排水するかどうか
➡ 排水することを確認

③風呂水が吸水されるかどうか
➡ 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、2 ～ 4 を繰り返してください。

⚠ 注　意

断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、「槽洗浄」コースを選んで、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)
- 給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

乾燥コースをよくお使いになるとき

乾燥コースのみをお使いになると、乾燥フィルターを毎回お手入れしても、洗濯・脱水槽や排水ホースに糸くずなどが残る場合があります。
(乾燥フィルターが目づまりしたままお使いになるとより多く残ります)

- 排水ホース、排水口のつまりの原因になりますので、槽洗浄を行ってください。 85
- 槽洗浄と同時に排水口の糸くずなども取り除いてください。

据え付け

**洗濯乾燥機の据え付けは、必ずお買い上げの販売店、または専門工事店にご依頼ください。
詳しくは「据付説明書」をお読みください。**

⚠ 警　告

アース接続

アース線は必ず取り付ける。
- アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

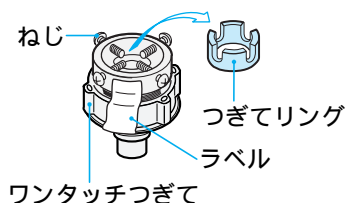
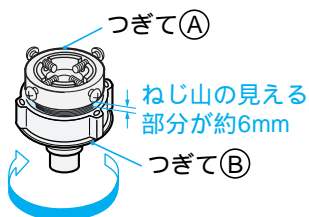
⚠ 注　意

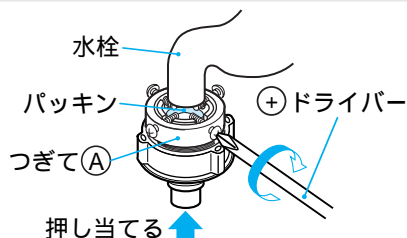
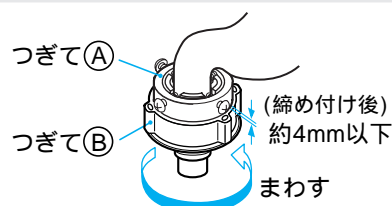
水漏れ

洗濯前は必ず水栓を開いて、水漏れがないか確認する。
- ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

ワンタッチつぎての取り付けかた

■ワンタッチつぎての取り付け

1 水栓の直径を確認する。
- 直径が 2cm 以上のときは、つぎてリングを外します。

2 つぎてⒶ、Ⓑとのすき間(約 6mm)を確認する。
- つぎてⒷを矢印方向に回し、すき間を調節します。

3 つぎてⒶのねじ 4 本を水栓の幅までゆるめ、水栓先端に押し当てる。

4 壁側になるねじを先に手で締め、水栓がパッキンの中心になるように、ねじを均等にしっかり締め付ける。

5 つぎてⒷを矢印方向に回し、つぎてⒶとⒷのすき間を約 4mm 以下にする。

⚠ 注　意

ワンタッチつぎてを必ず使用し、つぎてⒷをしっかり締め付ける。
- 付属品以外のつぎてを使用すると、水漏れの原因になります。

- 長期間のご使用で、ねじやつぎてⒶ、Ⓑが緩んだりすると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。**2 ～ 5** の手順により取り付け直してください。
- ねじやつぎてⒶ、Ⓑをさらに締め付けたり、付け直しても不具合なときはワンタッチつぎてと給水ホースを取り換えてください。
(転居のときなど、ワンタッチつぎてを取り付け直すときにも同じ作業を行ってください)

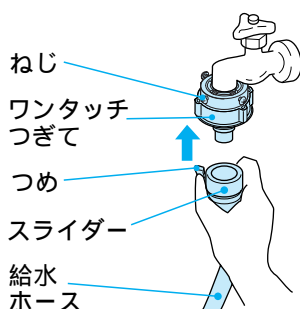
給水ホースの取り付けかた・外しかた

水　栓

■取り付けかた

1 **スライダーを押し下げながら、ワンタッチつぎてに差し込む。**

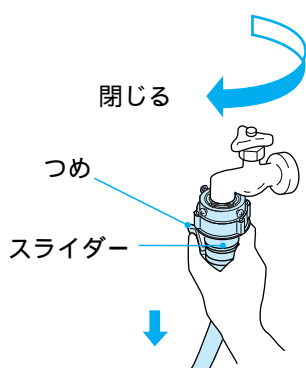
2 **スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる。**

- 給水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認します。

■外しかた

1 **水栓を閉じる。**

2 **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して約 10 秒間運転する。**

- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

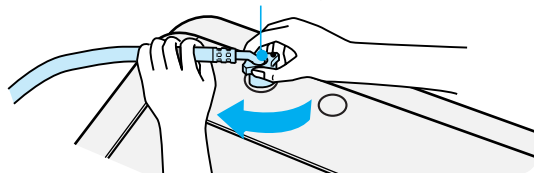
3 **つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す。**

本　体

■ユニオンナットの取り付けかた

ユニオンナットを矢印方向に回して、給水口にしっかり締め付けます。

⚠ 注　意

給水ホースの本体接続のユニオンナットはしっかり締め付ける。

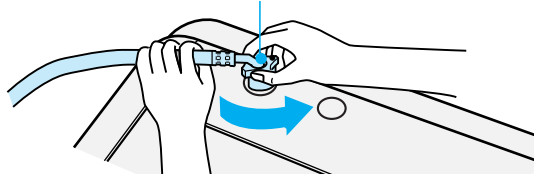
- 水漏れの原因になります。

- ユニオンナットの締め付けが十分でないと、水漏れします。

■ユニオンナットの外しかた

1 **水栓を閉じる。**

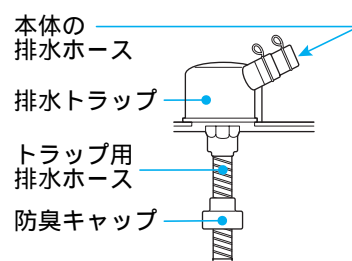
2 **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して約 10 秒間運転する。**

- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 **ユニオンナットを矢印方向に回して外します。**

- 給水ホースおよびワンタッチつぎては、付属品を使用してください。
- 長期のご使用でねじ、ワンタッチつぎてやユニオンナットが緩んだりすると水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。緩んでいる場合は、さらに締め付けてください。
- ねじやワンタッチつぎてをさらに締め付けたり、付け直しても不具合なときは、ワンタッチつぎてと給水ホースを取り換えてください。

■排水口からのにおいが気になる場合

乾燥時、排水口からのにおいを吸い込み、衣類にしみつく場合があります。排水口からのにおいの吸い込みを防ぐために、「洗濯機用排水トラップ(YT-T1)」をご使用ください。 ☞ 102

- 据え付けにあたっては、「YT-T1」に同梱の取扱説明書に従ってください。
- 据え付けにあたっては、設置条件をご確認ください。
  （本体横に 13cm の設置スペースが必要です。）

据え付け(続き)

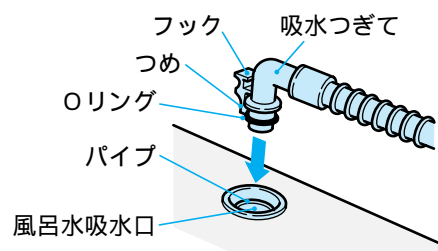
お湯取ホースの取り付けかた・外しかた

ご使用になる前に必ずお湯取ホースにクリーンフィルターを取り付けてください。 据付説明書

■取り付けかた

1 **風呂水吸水口キャップを外す。**

2 **お湯取ホースの吸水つぎてを風呂水吸水口のパイプに確実に差し込む。**

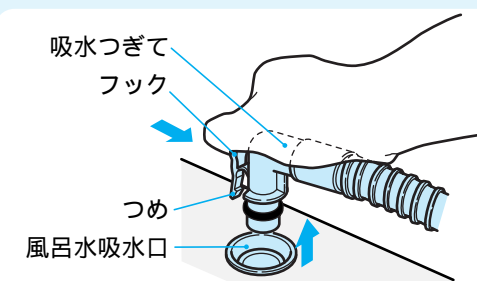
- 吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
- 入りにくい場合は、少し回しながら押してください。
- 吸水つぎてには､O リングが付いています｡O リングを外したり傷つけないでください。外すと空気が入り込み、吸水できなくなります。

■外しかた

1 **浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出す。**

2 **吸水つぎてを取り外す。**

- 吸水つぎてのフックを指で押し、つめを外してゆっくり持ち上げます。外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

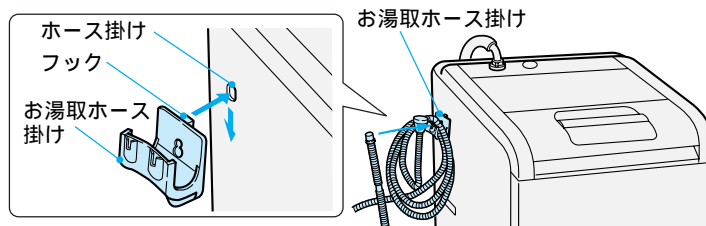
お願い

- お湯取ホースを使用しないときは、風呂水吸水口キャップを取り付けてください。異物などが入るのを防ぐためです。
- 取り付けるときは、バックパネルの凹部と風呂水吸水口キャップの▲部を合わせてください。

ご注意

- 吸水つぎてを本体から外さない状態で、お湯取ホースを持ち上げるとホース内の残水が洗濯・脱水槽内に逆流し、脱水や乾燥の終わった衣類を濡らす恐れがあります。

お湯取ホース掛けの使いかた

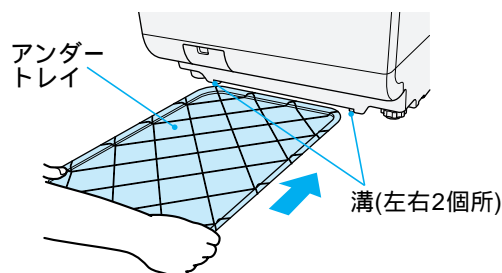
■お湯取ホース掛けのセットのしかた

- お湯取ホース掛けのフックをホース掛けの穴に入れて止まるまで押し下げてください。

アンダートレイの取り付けかた

(**アンダートレイは外槽の結露水が床面をぬらすのを防止することもできますので、必ず取り付けてください**)

アンダートレイを本体下部の溝(左右 2 個所)に合わせ、角が丸い方向から差し込む。

ご注意

- アンダートレイは確実に左右の溝に挿入してください。溝から外れていると異常音の原因になります。
- アンダートレイが止まる位置まで確実に挿入してください。
- 乾燥運転中、アンダートレイに結露水がたまる場合がありますので、ときどき確認してください。たまっている場合は、布などで吸い取ってください。

故障かなと思ったら

異常報知について

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。
ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を切り、再びスタートさせ、同様の異常報知がでる場合は、次の点検を行ってください。

表示	お知らせ内容	点検するところ	処置
C01	**給水できない** （40分たっても満水にならない、または8分たっても規定水位にならないとき）	● 水栓は全開していますか。 ● 水道は凍結していませんか。 ● 断水していませんか。 ● 給水口の網にごみがたまっていませんか。	スタート 一時停止 ▼ 異常を取り除く ▼ スタート 一時停止 ▼ 運転再開
C02	**排水できない** （5分たっても排水が終わらないとき）	排水ホースについて点検してください ● 倒していますか。 ● つぶれていませんか。 ● 先端が水につかっていませんか。 ● 砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか。（排水口も点検） ● 凍結していませんか。 ● 正しくセットしていますか。 ☞ 据付説明書	（同上）
	「乾燥」コースのみの場合で表示されたとき	● 洗濯・脱水槽の中に水が入っていませんか。	一度電源を切り「洗濯」コースの「脱水」のみを行う ▼ 運転再開
C03	**槽回転できない** （槽回転洗い・すすぎ 脱水・槽反転かくはん）	● ふたが開いていませんか。	閉じる ▼ 運転再開
C04	**脱水途中止まり**	● 脱水中の衣類が片寄っていませんか。	一時停止し、片寄りを修正、または衣類を減らして、ふたを閉め再スタート
	乾燥途中止まり	● 乾燥中の衣類が片寄っていませんか。 ● 乾燥する衣類の量が多すぎませんか。	（同上）
C04 高温点滅表示	**槽回転できない** （乾燥中）	● 乾燥中の衣類が片寄っていませんか。 （高温表示が点滅しているあいだは洗濯・脱水槽内の温度を下げるために冷却運転を行っています。冷却運転後、ふたを開けてください。）	（同上）
C05	**乾燥中に一時停止のまま、再スタートしていない** （乾燥中一時停止のまま10分以上経過したとき）	● 高温表示が点滅しているあいだは洗濯・脱水槽内の温度を下げるために冷却運転を行っています。	一度電源を切り20～30分放置 （洗濯・脱水槽内温度を下げるためです） ▼ 異常を取り除く ▼ 電源を投入し再度乾燥運転
C06	**乾燥できずに停止した**	● 乾燥フィルターが目づまりしていませんか。 ● 洗濯物の脱水をよくしましたか。 ● 洗濯物がからんでいませんか。 ● 運転中に洗濯物を追加していませんか。 ● 室温が低くありませんか(5℃以下)。または高すぎませんか(約30℃以上)。 ● 水栓は開いていますか。 ● 断水していませんか。 ● 排水ホースを倒していますか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水ホースに砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか(排水口も点検)。 ● 脱水時間が短すぎませんか。 ● 温水を使用していませんか。	（同上）
C08	**ふたがロックできない** (ふたが完全に閉じていないとき)	● ふたの下に異物などが入っていませんか。	異物を取り除く ▼ 運転再開
	槽回転できない (洗い、すすぎ、脱水、乾燥)	● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 洗濯乾燥機は水平になっていますか。 ☞ 据付説明書	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉め再スタート

故障かなと思ったら(続き)

表示	お知らせ内容	点検するところ	処置
C09	ふたのロックが解除できない	●一時停止し、再スタート。	再度「C09」が出た場合は、修理を依頼してください
C09	槽回転できない	●洗濯物が片寄っていませんか。	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉め再スタート
C10	風呂水吸水できない (10分たっても満水にならないとき)	●浴槽の中に残り湯はありますか。 お湯取ホースについて点検してください ●正しくセットしていますか。 据付説明書 ●クリーンフィルターにごみが詰まっていませんか。(風呂水吸水口のポンプフィルターも点検) 88、90 ●余分なたるみなどの抵抗がありませんか。 ●先端が浴槽の中に入っていますか。 ●亀裂・ひび割れはありませんか。 ●吸水つぎては風呂水吸水口に確実に入っていますか。 94	水道水に切り替わり、運転は継続されます。 ポンプ運転を続けるには 23
C15 乾燥フィルター点滅表示	乾燥フィルターが正しく装着されていない	●乾燥フィルターが正しく装着されていますか。	一時停止し、乾燥用フィルターを正しく装着したら再スタート
C16	糸くずフィルターが正しく装着されていない	●糸くずフィルターが正しく装着されていますか。	糸くずフィルターを正しく装着したら運転再開
C17	糸くずフィルターが目づまりしている	●糸くずフィルターの目づまり状態で運転を継続していませんか。	糸くずフィルターのお手入れ 86、87
C19 乾燥容量オーバー点滅表示	乾燥容量オーバー	●乾燥する衣類の量が多すぎませんか。	一時停止し、衣類を減らして、ふたを閉め再スタート
乾燥フィルター点滅表示	乾燥フィルターが目づまりしている	●乾燥フィルターが目づまりしていませんか。(スタートするとフィルター点滅は消えます)	乾燥フィルターのお手入れ 89
糸くずフィルター点灯表示	糸くずフィルターが目づまりしている	●糸くずフィルターが目づまりしていませんか。	糸くずフィルターのお手入れ 86、87

● これら以外の異常報知(F○○)の表示が出た場合は、外来ノイズなどの影響でセンサーが正しく検知できないことがあります。電源を一度切り、もう一度やり直してください。それでも同じ表示がでたときは、使用を中止し修理を依頼してください。

● 乾燥時間は目安であり、衣類の種類により表示が異なります。例えば、残時間表示「10分」または「20分」で約1時間～2時間程度待機することなどがあります。(規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです)
● 「C19」表示の容量オーバーは衣類の量と質で検知しています。衣類の質によっては規定容量以下でも表示することがあります。
● バスタオルなど水を多く含む衣類を洗濯した場合、洗濯・脱水槽内壁にはり付いて、「F11」エラー表示し、運転が止まることがあります。この場合は、一時停止し、衣類をほぐしてから再度スタートしてください。
● 「F17」が表示されたときは循環ポンプ故障です。修理を依頼してください。ただし、そのまま運転できますが、高い水位での運転となり衣類の量に関係なく水位、水流は一定です(循環ポンプは作動しません)。スタートボタンを押したあとは、洗剤量が表示されず残時間が表示されます。(各行程の変更はできません)

修理を依頼される前に　次の点をもう一度お調べください

現　　象	原　　因
運転しない	●停電していませんか。 ●電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグは確実に差し込まれていますか。 ●電源スイッチは入っていますか。 ●水栓は開いていますか。 ●予約にセットしていませんか。　☞ 81 ●スタートボタンは押しましたか。 ●内ふた、ふたは確実に閉まっていますか。 ●乾燥フィルターは取り付けていますか。 ●糸くずフィルターは取り付けていますか。
給水しない 風呂水吸水しない かくはんしない 槽回転しない 脱水しない	「異常報知について」の 点検するところ を参照ください。 ☞ 95、96
乾燥しない 乾燥時間が長い	●完全に乾かないで終了する場合があります。 ●「異常報知について」の 点検するところ を参照ください。 ☞ 95、96
ふたが開かない	●電源スイッチは入っていますか。 （脱水の途中で電源を切ったり、停電があると、ふたがロックされたままになっています。電源を入れるとロックが解除します。また、乾燥中に電源を切ったりすると、再度電源を入れても洗濯・脱水槽内の冷却のため 10 分程度ふたは開きません。）
異常な音がする	●洗濯乾燥機が傾いたり、がたついていませんか。 据付説明書 ●ヘアピンや金物など異物がまぎれこんでいませんか。
終了ブザーが鳴らない	●終了ブザーを消す設定になっていませんか。 ☞ 80
運転中、ふたが開かない	●高温ランプが点滅していませんか。冷却運転後にチャイルドロックが解除されます。 ☞ 71
水漏れする	●水栓の形状は適していますか。 ☞ 据付説明書 ●ワンタッチつぎての取り付けやユニオンナットの締め付けがゆるんでいませんか。 ☞ 据付説明書および 92
水がたまらない (バケツなどで水を入れるとき)	●電源スイッチは入っていますか。 （排水の途中で電源を切ったり、停電があると排水弁が開いたままになっているためです。電源を入れると排水弁が閉まります。）
ブレーカーが作動する	●同一配線に冷蔵庫などが接続されていませんか。 ●専用の 15A 以上のコンセントを使っていますか。

■電源オートオフについて

■運転が終了すると電源は自動的に「切」になります。
■次の状態で 1 時間以上放置されると、電源は自動的に「切」になります。

① 一時停止の状態
② ふたを開けたままの状態
③ 95、96 ページのような異常報知状態

■電源ボタン 入 を押し、スタートボタンを押さないで、10 分放置したときは電源は自動的に「切」になります。

故障かなと思ったら(続き)

こんなときは故障ではありません

	現　象	理　由
風呂水吸水について	お湯取 の設定でも水道水から給水される	●風呂水ポンプに呼び水をするためです。 ☞ 23
	スタートしてもすぐに風呂水が吸水されない	●お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに約3分間かかります。
給水について	洗濯の途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
	すすぎから始めると給水されない	●排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
	給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る	●ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
	給水途中にかくはん翼が回転せずに、約1分間給水が停止する	●外来ノイズなどの影響で、センサーの検知に時間がかかっているためです。
	排水時に数秒間給水される	●洗剤の泡を消すための給水です。
音について	洗濯・脱水槽を手で動かすと、「シャワシャワ」という音がする	●脱水時の振動を低減するためのバランスリングの音です。
	洗いのスタート時、槽回転洗い開始時、脱水開始時などに「カチャ」という音がする。また、かくはん動作時に「カツカツ」と反転音がする	●クラッチの切換動作の音です。 (音の大きさは、タイミングにより異なります)
	乾燥時に「ヴォー」「ピー」という音がする	●送風ファンの音です。
	乾燥運転中に「シャーッ」という音がする	●除湿乾燥用の冷却水の音です。
	脱水中に「シュシュ」「ヒュルヒュル」という音がする	●防振装置の動作音です。
	洗濯中に「ブーン」という音がする	●循環ポンプの音です。
脱水について	脱水の途中で給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります) 次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わることがあります。
	脱水の途中ですすぎに変わり給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
	間欠的に脱水する	●脱水を効果的に行うためやセンサーにより脱水回数を制御しているためです。
	脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない	●ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が完全に停止してからチャイルドロックを解除します。 ☞ 80
	脱水中、電源ボタン「切」を押したあと、電源ボタン「入」を押しても、ふたがロックしたままになる	●脱水の惰性回転が止まるまでは、チャイルドロックを解除しません。(約3～5分間)
	脱水後、内ふたを開けたときに水がたれて衣類を濡らす	●脱水中、水の飛び跳ねなどにより内ふたの内側が濡れているためです。
糸くずについて	糸くずが気になる	●糸くずフィルターを掃除してください。 ☞ 86

現　象		理　由
洗濯時間について	予約時間がすぎているのに洗濯が終わらない	●給水量が少ない場合は、仕上がり時間を超えて運転することがあります。
	残時間が増減する	●給水の状態によって残時間を修正します。
電源スイッチについて	電源ボタンの「切」→「入」を続けて押すと受け付けないことがある	●電源を切ったあと約5秒間(コース表示のランプが消灯するまで)は電源ボタンを受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源ボタン 入 を押してください。
	電源ボタン 入 を押してもすぐに表示ランプが点灯しない	●電源ボタン 入 を押すと、「ピッピッ」という受付音がし、約1秒後に表示ランプが点灯します。 (マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです)
乾燥について	運転終了後、乾燥フィルターを掃除したのに、電源ボタン 入 を押したら乾燥フィルターのランプが点滅する	●乾燥フィルターが目づまりしたときは、電源ボタン 入 を押したとき、再度報知するようにしています。スタートボタンを押すと消灯します。
	一時停止して乾燥ボタン、洗乾ボタンを押しても変更できない。	●運転をスタートすると変更できません。 変更するときは、一度電源を切ってから運転し直してください。
	お手入れ時に乾燥フィルターが濡れている	●乾燥途中で止めた場合、湿っていることがありますが、異常ではありません。
	一時停止してもふたが開かない	●チャイルドロックが働いています。☞71
	残時間が変わる 残時間の表示が異なる	●時間を補正しながら表示します。 このため、途中で表示が変わります。表示の時間は目安時間のため、実際の時間とは異なります。
	残時間が「20」または「10」から減らない	●残時間は目安であり、衣類の種類により表示が異なります。 例えば、「10分」または「20分」で約1～2時間程度待機することがあります。(規定の乾き具合になるまでセンサーで検知し、運転を継続しているためです)
	排水口のにおいがする 乾燥した衣類から臭いにおいがする	●乾燥時、排水口からのにおいを吸い込み、衣類にしみついています。 ●排水口からのにおいの吸い込みを防ぐために、別売部品「洗濯機用排水トラップ」を購入し、設置してください。☞102
結露について	操作パネルの内側が結露でくもる	●乾燥中の湿気で結露することがあります。 (しばらくして自然に消える場合は異常ではありません)
	内ふたの内側や洗濯・脱水槽が結露する	●乾燥や脱水したまま放置すると、衣類や洗濯・脱水槽内の水分が蒸発し、ステンレス部分に結露することがあります。
	ソフト仕上剤投入口に残水がある	●乾燥後、結露により水が残ることがあります。
その他	初めて使用するとき排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。
	スタートボタンを押してかくはん翼が回転しても、洗濯量の表示が出ず「- -」表示のままになる	●外来ノイズなどの影響でセンサーが正しく検知できないためです。電源を一度切り、もう一度やり直してください。
	運転途中で電源が切れる	●モータの温度上昇を防ぐため、ある一定の温度をこえた場合は、強制的に電源を切断します。 温度が下がったら、もう一度最初からやり直してください。
	運転途中で外枠の振動が大きくなる	●洗濯中の循環ポンプの動作によるものです。 ●乾燥中の送風ファンの動作によるものです。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」☞101にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

95～98ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯乾燥機
形　　名	BW-DV8E
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。

- このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	● 洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ● 水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ● こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ● 本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ● 据付が傾いたりグラグラしている。 ● スイッチを入れても、動かないときがある。 ● タイマーが途中で止まることがある。 ● 電源コード、プラグが異常に熱い。 ● その他の異常・故障がある。 ● 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。 ● 乾燥時間が異常に長くなった。	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

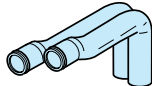
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 365日／9:00～19:00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30／携帯電話、PHSからもご利用できます。日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格は、2004年5月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

■お洗濯キャップ（MO-F89）
希望小売価格
1,260円（税抜1,200円）

■洗濯機用トレー（YT-1）
● 結露による水滴から床を守ります。
希望小売価格
7,350円（税抜7,000円）

■糸くずフィルター
（部品番号 BW-DV8E-114）
希望小売価格
525円（税抜500円）

■全自動専用設置台（UP-D2）
● 本体を高くするとき、および防水パンの中に据え付けられないため洗濯機の脚を防水パンから外に出して、据え付けるときに使います。
希望小売価格 5,250円（税抜5,000円）

■L形給水つぎて
（部品番号 PF-4100-029）
● 給水ホースが急に折れ曲がるような洗面台など、狭い所で使用するときに使います。
希望小売価格 410円（税抜390円）

■付属ホースつぎて
（部品番号 PF-4100-630）
● 洗濯機専用の水栓がないとき、ワンタッチつぎてに市販のビニールホースを取り付け、庭に散水するときなどに使います。
希望小売価格
630円（税抜600円）

■フィルター(緑)(灰)セット
（クリーンフィルター用）
（部品番号 NW-8S3-041）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■延長用排水ホース（約80cm）
（部品番号 KW-50K1-023）
● 排水ホースの延長用に使用します。
希望小売価格
840円（税抜800円）

■ストレーナ
（部品番号 NW-60RS1-048）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■直下排水L形パイプ（HO-P5）
希望小売価格
1,050円（税抜1,000円）

■ネット
（クリーンフィルター用）
（部品番号 NW-7S-057）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■洗濯槽クリーナー（SK-1）
● 洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。
希望小売価格 2,100円（税抜2,000円）

■ポンプフィルター
（部品番号 NW-7S-052）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■お湯取ホース(約7m)
（部品番号 NW-9S3-028）
希望小売価格
1,890円（税抜1,800円）
● クリーンフィルターは付いていません。

■乾燥フィルター
（部品番号 BW-DV8E-051）
希望小売価格
1,050円（税抜1,000円）

■お湯取ホース(約4m)
（部品番号 NW-9S3-031）
希望小売価格
1,260円（税抜1,200円）
● クリーンフィルターは付いていません。

■洗剤ケース
（部品番号 BW-DV8E-158）
希望小売価格
315円（税抜300円）

■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）
● 排水口からの逆流やにおいを防ぎます。
希望小売価格
4,200円（税抜4,000円）

● 上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

本　体

種　　類	電気洗濯乾燥機
電　　源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	8.0kg（乾燥状態での布質量）
標準脱水容量	
標準乾燥容量	7.0kg（乾燥状態での布質量）
標準水量	31L（洗濯「標準」コース）
標準使用水量	洗濯時 78L（洗濯「標準」コース） 乾燥時　74L（水冷除湿用）
電動機の定格消費電力	590W（50-60Hz）
電熱装置の定格消費電力	1220W（50-60Hz）
定格消費電力	1380W(30℃)（乾燥「標準」コース）
洗濯方式	ビート式
水道水圧	0.03～0.8MPa ｛0.3～8kgf/cm²｝
外形寸法	幅650mm×奥行645mm×高さ997mm
質　　量	約65kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚水量	毎分12L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定格電圧	DC 25V	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）
定格電流	DC 1.64A		

循環ポンプ（本体に内蔵）（50Hz／60Hz）

定格消費電力	60W／60W	定格電流	AC 1.0A／AC 0.95A
定格電圧	AC 100V	揚水量	毎分19L／毎分18L

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　　　　　　　　　　電話（　　　）　　-

ご購入年月日　　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立 ホーム＆ライフソリューション株式会社

〒105-8410　東京都港区西新橋 2-15-12
電話（03)3502-2111

3-K1280-5G

3-J5265-4D
C5(C)